

FFG調査月報

あなたのいちばんに。
FFG 福岡ファイナンシャルグループ

MONTHLY SURVEY
2012年9月 VOL.52

寄稿

和牛の祭典inながさき

特集

駐在員による海外レポート

Top Interview

トップに聞く!

河合 弘吉 氏 河合製水冷蔵 株式会社 代表取締役社長

中 健一 氏 株式会社 アジア食品 代表取締役

日高 誠一郎 氏 長崎空港ビルディング 株式会社 代表取締役社長

9



夷守岳(ひなもりだけ1,344m) 霧島山群の北東部に位置し、深い森に覆われ、美しい山容から生駒富士と呼ばれている。



マンスリーコラム：⑰ 上野彦馬

写真ハ歴史ノ証人ナリ。

右手を懐かかに海の彼方を見つめる坂本龍馬、愛犬を同伴ともに着流しの西郷隆盛。高知・桂浜と東京・上野公園に建つ像は、維新の二傑おとだの面立ちを伝えるという意味で違いは大きい。坂本像が日本初のプロ・カメラマン上野彦馬による写真の再現なのに対して、西郷のそれは実弟つぐ従道と従弟大山巖の顔で合成した肖像画をモデルにした苦肉だからである。西郷には確証を伴う写真がない。刺客対策だったという。

上野彦馬（一八三八〜一九〇四）は、銀細工職人が居住してその名がある長崎・銀屋町に生まれた。天文学に通じた奉行所の御用時計師、オランダ人と取引する商人、火薬、薬劑を研究する蘭学者…多才な父と、化学に連なる鍊金街のDNAを濃厚に受け継いだらしい。日田・咸官園かんげんの三年を経て、オランダ人医師ポンペせいに舎密学を学ぶ。「せいみ」は蘭語の「chemie」（セミー）の音訳、つまり化学のこと。蘭書で目にした「photografie」の文字を、写真機と出会う二十歳の天啓としたのはそのDNAであった。

レンズと暗箱を通して化学物質に像を結ぶ道理を

geppou
最新情報を携帯からも
チェック！



1 マンスリーコラム 写真ハ歴史ノ証人ナリ。 上野彦馬

トップに聞く!

T o p I n t e r v i e w

4 永年の「冷」へのこだわり。
独自の管理体制でお客様の多様な
倉庫・物流ニーズに応え続ける。

河合製氷冷蔵 株式会社 河合 弘吉 氏



10 ^{ひっせい} 畢生の努力を忘れることなく、
お客様を第一に考え、付加価値の高い
オリジナル商品づくりに邁進する。

株式会社 アジア食品 中 健一 氏



16 “通過点から目的地へ”の
シフトを実現し、九州で品質No.1の
空港の評価を確立したい

長崎空港ビルディング 株式会社 日高 誠一郎 氏



23 駐在員による海外レポート特集

35 海外展示会情報

39 海外拠点紹介

40 寄稿
和牛の祭典inながさき

46 DATA in 九州
今月の注目データ
経済動向・経済指標

61 FFGニュース



宮崎県小林市

夷守岳

[ひなもりだけ]



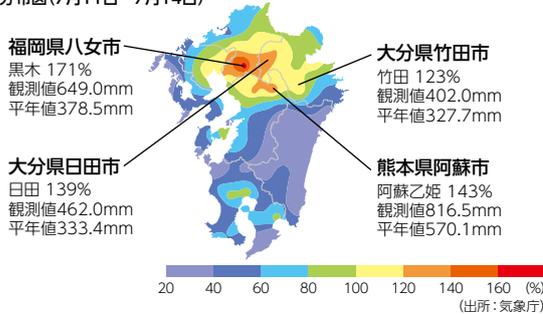
標高1,344m 九州南部霧島山群の北東部に位置し、南東部に広がる巨木の森を抱く夷守台、北部には見渡す限りコスモスが埋めつくす生駒高原(標高450m)が広がっています。

山頂からは韓国岳から高千穂峰まで一望でき、山容と生駒高原からの眺めが美しいことから生駒富士と呼ばれています。



FFG行員による八女市の被災地におけるボランティア活動

「平成24年7月九州北部豪雨」期間降水量と7月の月降水量平年値との比較分布図(7月11日～7月14日)



今月の一枚

今夏、九州北部は過去に経験したことのない豪雨に見舞われました。この豪雨により、河川のはん濫や土石流が発生。熊本県、大分県、福岡県で死者21名、行方不明者8名となったほか、九州北部を中心に住家損壊、土砂災害、浸水害等が発生しました。

被災された皆さまに謹んでお見舞い申しあげます。

ふくおかフィナンシャルグループ3行(福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行)は、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を实践すべく、ボランティア活動を実施しました。7月21日、22日、28日、29日の4日間に亘り、柳川市、八女市、みやま市、熊本市、阿蘇市、中津市にて、延べ633人の行員がボランティア活動に参加。個人宅の床下の泥出し、敷地内や水路に溜まった土砂の除去、家具の運び出し等の作業を行いました。

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップに聞く！

永年の「冷」へのこだわり。
独自の管理体制でお客様の多様な
倉庫・物流ニーズに応え続ける。

河合製氷冷蔵株式会社
代表取締役社長

河合 弘吉氏

取引店／福岡銀行 博多駅前支店





▲古賀物流センターの前で(左から河合社長、谷頭取)

事業の転換と拡大、

苦難の時代を乗り越え

紡いできた136年の歴史

1876年(明治9年)、初代の河合麟三郎(りんざぶろう)が大阪において凍水卸商(天然氷採取・貯蔵販売)を創業したことが、当社の歴史の始まりです。

1922年(大正11年)、二代目河合弘太郎が下関工場を建設。24年(大正13年)には博多工場も建設し、製氷業を拡大しました。36年(昭和11年)、三代目河合弘次が事業を継承。51年(昭和26年)には河合製氷冷蔵株式会社を設立するとともに、四代目河合豊昭(とよあき)(現会長)が社長に就任しました。その後、八幡工場を新設し、59年(昭和34年)に冷蔵倉庫業を開始した他、下関工場に食品加工工場を併設して水産・農産物の冷凍加工食品の製造販売にも携わっていくこととなります。70年(昭和45年)には製氷業を廃



▲創業当時の採氷風景



▲貯氷庫に出入りする際に使用した防寒着



▲福岡物流センター



▲古賀物流センター



▲箱崎物流センター

止し、事業を仕入氷の卸売に変更しました。

74年(昭和49年)に本格的な営業冷蔵倉庫として箱崎工場(現箱崎物流センター)を新設。87年(昭和62年)には、倉庫証券の発行許可の他、自動車運送取扱業、自動車代弁業、自動車運送利用業の登録認可を受けました。そして90年(平成2年)に、私、五代目河合弘吉(ひろきち)が社長に就任。95年(平成7年)には立体自動倉庫を導入した古賀物流センター、2002年(平成14年)に福岡物流センターを新設しました。

2000年代初頭は、当社にとって苦難の時代でした。しかし、この苦難を乗り越えたことで身に付いた自信は今日の経営にも生きています。06年(平成18年)には創業百三十周年を迎えましたが、これも当社をご支援下さったお客様と社員の存在があったからこそと感謝しております。

総合物流事業をベースとした
「食の安心・安全」の提供を
ミッションとする

当社は、「消費者の安定的で健康的な食生活を支える重要な役割を担い、『食の安心・安全』の提供」を使命（ミッション）として、そのミッション実現に全力を傾けています。創業以来136年間、お客様に当社をご利用頂けたことに常に感謝し、「信頼の維持」「誠実な対応」「仕事の質の向上」を目指し続けるとともに、私自身も社員に対しての雇用責任等、家長としての責務を果たすことを目標に掲げています。

現在は「食品を中心とした総合物流事業」を事業のベースとして、特に、冷凍・冷蔵品を中心とした「冷」に関わる温度帯において、経験に基づくノウハウを最大限に活かした「高物流品質」を提供しています。

具体的には、箱崎物流センター、



▲立体自動冷凍倉庫



▲歴史資料の前



▲バーコードの読み取り風景



▲バーコードによるパレット管理

古賀物流センター、福岡物流センターの3拠点で、独自に開発したシステムにより、保管業務、流通加工、配送業務まで、多様な物流形態に対応し、365日24時間、お客様のニーズにお答えしています。

独自の管理体制や
幅広い物流対応能力で
高品質のサービスを実現

「物流トレーサビリティ」は、当社の大きな特長と言えます。これは、バーコードを用いた独自の在庫管理システムです。パレットごとに付けられているバーコードに、入荷時には「入荷日」「出荷元」「製造工場」「発送日」「製造日」「賞味期限日」の情報を、出荷時には入荷情報に加えて「配送先名」「引取人」「出荷日」「納品日」等の情報を入力することで、パレット単位での在庫の徹底管理を実現しています。パレットのバー

コードを無線LAN端末でスキャンするだけの簡単な操作によって、製品・商品の「何が、いつ、何処から、いくつ、どのように、何処へ」といった情報をリアルタイムで把握出来るようになっていきます。

この物流トレーサビリティの実現を支えているのが、最新の情報機器を用いた「冷蔵倉庫管理システム(KLTS・Kawai Logistics Tracking System)」です。KLTSは、基本となる物流データを処理し管理する「基幹システム(入庫・出庫・在庫管理・EDI)」、基幹システムと連携して入庫・出庫業務を行う「無線LANシステム」、過去数年分の日々の入庫・出庫データをデータベース化した「物流情報システム」、物量や納品条件を考慮し最適な配車計画を行う「配車システム」の4つのシステムで構成されています。また「WEB商品検索システム」の開発により、インター



▲左から四本所長、河合社長、谷頭取、為永支店長



▲氷点下23度の冷凍倉庫内

ネット経由で在庫や入出庫の履歴等の商品情報も検索出来るようになりました。

このような管理体制を基に、様々なお客様に対して、物流の「川上」から「川下」まで幅広いサービスを提供出来ることも強みです。受注業務から保管・ピッキング・流通加工・配送業務まで包括した物流業務全体を、その企画段階から一括して請け負う「3PL(サードパーティロジスティクス)」を特長としています。これに個の力をアップさせた元気な社員が加わることで、お客様に選ばれる最高の物流サービスの提供を実現しています。3PLの一例としては、07年(平成19年)から、複数の乳製品、油脂メーカー様に「福岡物流センター」を効率的な共同保管・共同配送の拠点としてご活用頂き、大変ご好評を頂いております。当社は配車システムや入出庫品の管理を行いますがお客様の重要情報を取り扱うこと

もあり、企業秘密が漏洩しないよう万全のシステムも整備しています。

幅広い事業展開・ サービスを支える多面的な 人材育成・環境づくり

当社は、社員が物流のプロ集団として、また一人の「人」として働いてもらう為の教育に力を注いでいます。

その一つが、「経営計画書」を記した手帳の全社員への配布です。ここには、私の経営に対する想いや方向性、例えば、高い物流品質や、継続といった今期の重点施策の他、経営目標、中期事業計画、基本方針、環境方針、お客様に対する方針、社員行動規則集等を掲載しており、社員に経営マインドを持って行動することを促しています。

また、日々の業務で得られる情報を有効に活用する為の全社員

向けデータベースソフト研修や、各社員が社長として行動し決算までを行う「マネジメントゲーム」の他、会社の作業工程からボトルネックを探して総合的に業務改善を行う「TOC(Theory of Constraints)」、楽しく働ける環境・社風をつくる為に、社員自らが業務上の問題点を探し、小集団活動を通じて主体的に行動する「CDGM (Creative Dynamic Group Method)研修」も実施しています。

更に今後は、収集し蓄積した情報を有効活用する為、社員と情報を共有化する体制づくりに注力します。これらに加え、温暖化対策や、社内組織の活性化等にも取り組んでいく予定です。月並みですが、社員個人はもちろん社員の家族の「幸せ」もしっかり追求していきたいと考えています。



▲河合社長

ハード&ソフトの整備に取り組み オンリーワンの総合物流企業へ

将来は、まず「食」と「冷」に特化した総合物流企業への進化を目指しています。その第一歩として、老朽化した設備のリニューアルを着実に進め、安心・安全なサービスをご提供出来るよう、積極的にハードの整備に取り組んでいく予

定です。もちろんこれからも人材育成に努め、社員のあらゆる能力のレベルアップを図ることにより、ソフト面も充実させていきたいと思っています。当社が有するハードだけではなく、人材や独自のシステムといったソフトをお客様の事業に活用して頂くことにより、新たな業務を受託出来ないかと思案中です。

今後、高齢化や人口減少が進む社会の中にあっても、「食」が生活の中で大変重要であることには変わりありません。従って、安心度の高い物流は、未来社会でも不可欠な存在です。今後も、当社がお客様や社会にとってなくてはならない企業であり続ける為に、徹底した商品の管理と、当社の特長を活かしたサービスのご提案を行って参りたいと思っております。

◎インタビューを終えて

130年を超える業歴の中で、創業より「冷」に関わる事業に携わってこられました。本日、およそ氷点下23度という倉庫の中を拝見させて頂きましたが、御社が有する物流トレーサビリティ等の万全の管理体制があるからこそ、我々消費者の食の安全が守られ、安心して日々の食生活を送ることが出来るのだと実感致しました。

河合社長様のお話にもあったように、どんな時代でも「食」の重要性は変わりません。これまで培われてきた「冷」に関するノウハウを基に、今後も「食」の安全追求を通じて、安心出来る社会の構築に貢献し続ける総合物流企業であられることを期待致しております。



福岡銀行
取締役頭取 谷 正明



トップに聞く!

ひっせい
畢生の努力を忘れることなく、
お客様を第一に考え、付加価値の高い
オリジナル商品づくりに邁進する。



株式会社アジア食品
代表取締役

中健一氏

取引店／熊本ファミリー銀行 鏡支店

調味料メーカーとして
「玉ねぎ」に特化した
ドレッシングを

私自身、もともと化学に関する業務に15年ほど携わっており、そこで培った技術やノウハウを活かして松茸の人工栽培に取り組みべく独立し、1986年（昭和61年）に有限会社を設立したのが当社の始まりです。設立後、試行錯誤しながら商品開発への挑戦を続け、熊本名物の辛子蓮根をアレンジした「わさび蓮根」を考案し



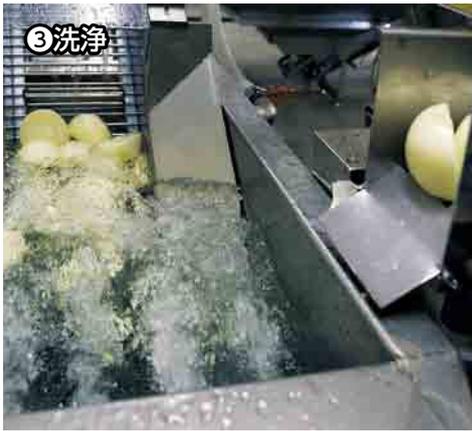
▲左から松本常務、内田専務、中社長、林頭取、大浦工場長、津原支店長、北岡営業担当

たところ、地元テレビ局で放映され、話題となりました。

しかし、わさび蓮根は日もちがしないため全国に販売が難しいということから、今後の事業拡大を図る上で、より可能性の大きな製品を模索する中で「調味料」に注目し、「黒酢たまねぎドレッシング」を開発致しました。商品が全国の生活協同組合で人気となり、次第に大手の取引先が増えてきたこともあり、93年(平成5年)に株式会社アジア食品と改組し新たなスタートを切り、2007年(平成19年)には新工場を建設致しました。

現在、商品のラインナップとしては、まず主となる製品が、黒酢を使用した「たまねぎドレッシング」群で、全体の約95%を占めています。玉ねぎは、血栓予防や血圧・血糖値の降下の他、脂肪燃焼や滋養強壮、利尿作用等の健康効果が非常に高い食材です。健康ブームが益々盛り上がる中、当社

たまねぎドレッシングが出来るまで



▲工場見学風景



ではこの効果に注目しました。そして、他メーカーの玉ねぎドレッシングは、玉ねぎを加熱しペースト状にして使うところが大半であるのに対し、当社では「生」をそのまま刻んで入れることにより特長を出しております。生の新鮮な玉ねぎをふんだんに使用しているの、シャキシャキとした食感が好評です。また、原材料の料理酒やみりん、酢、醤油等の調味料も厳選し、それを更に二次加工(熟成)することで旨味が濃くなるよう工夫をしています。

こうした品質を保つことにより、おかげ様でお客様の評判も良く次第に需要が広がり、毎年の売上高は前年比130、140%の伸びを続けております。現状の年産量は200万本ですが、注文に生産が追いつかず現在新工場の建設を計画中です。今後の5カ年計画では年間製造本数を1,200万本まで増やしたいと思っております。それで

も大手のドレッシング会社では年間2,000万本も製造していますから、当社はまだまだだと感じます。現在7、8割を関東向けに出荷しており、その他関西エリアや熊本県内でもお取り扱い頂いております。

**母の介護体験から生まれた
介護用補助食品「むせないとろみ」
開発力がオリジナル商品を生む**

ドレッシング以外の商品としては、玉ねぎの皮に含まれるケルセチンという成分に注目した「たまねぎ茶」という飲料の他に、「介護用補助食品」も今後の有力商品として力を入れています。高齢の方の多くは、次第に飲み込む力が弱くなることで、むせたり食べ物を喉に詰まらせたりしがちで、時には肺炎等の疾患を引き起こす可能性があります。介護現場では、いかにそれを防ぐかが課題となっており、食材を細か

⑥完成



⑤打栓機



④充填機



く刻んだり潰す工夫をする等、苦慮されています。私は長い間母を介護しており、実際に母の食事を手伝う際、食べ物をスムーズに飲み込んでもらえない苦労がありました。飲み込みやすいよう「とろみ」をつける、粉末タイプ、の調整食品は市販してありましたが、ダメになりやすく使いづらい。使いやすい液状を探しても見つからないので、自身で開発することにしました。それが介護用補助食品「むせないとろみ」です。私は根っからの研究好きで、このような開発は得意分野でもありました。完成したこの「液状とろみ」商品は、様々な料理に応用出来、多方面から引き合いが来ます。現在は他の食品会社に「とろみハンバーグ」や「とろみパン」の製造を委託しており、今後自社で販売をする予定です。これらの当社オリジナル商品は、国内外で商標登録も行っており、私達は普段何気なく食事

をしています。飲み込む力が衰えたとき原型の無い食事を取らざるを得ない状態は、精神的にも辛いことです。「いつまでも食を楽しんで頂きたい。」そんな想いからこのとろみ食品を開発致しましたし、将来のこととして若い世代の方々にも強く伝えたいことです。

このような新商品の開発は、大手であれば専門の部門で研究するのでしようが、中小企業では難しいのが現状ではないでしょうか。そのような中、当社は小規模でも先述したような開発力がある点が強みとなっているのです。

社員が安心して食べられてこそ

お客様にアピール出来る

経営者として更に必要なのは、「危機管理」の意識だと思えます。危機管理とは、常に現状の問題点を探り、対応出来る体制を作



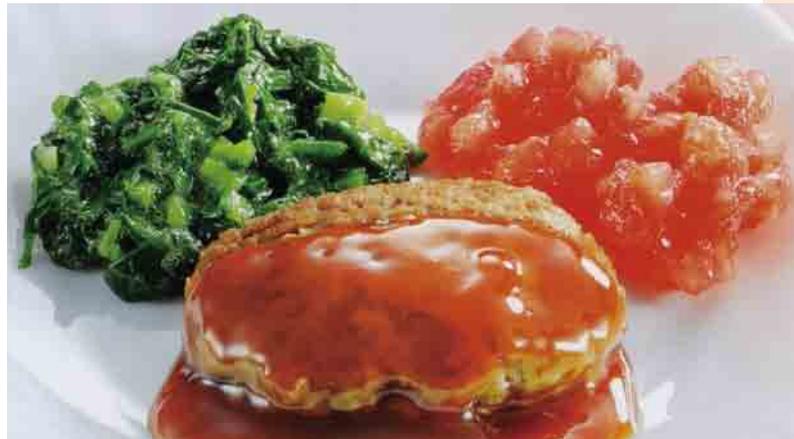
▲介護用補助食品「むせないとろみ」



▲こだわりギフトセットC



▲とろみを使用した「とろみパン」(9月中旬販売予定)



▲とろみを使用した「とろみハンバーグ」(9月中旬販売予定)

ることです。その基本にあるのは、「お客様に喜ばれる商品とは何か」を日々忘れないことでしょうか。食品の場合、メーカーの社員がその商品を自分でも実際に食べて、「だからこそ勧める」という姿勢でなければいけないと思います。やはり目先の利益だけを求めているのは、先々の会社の継続は難しいと感じます。

当社のたまねぎドレッシングの値段は、他社と比べても決して安くはありません。それでも、有り難いことに生協やお客様の評判でどんどん広がっています。一般的にドレッシングは、濃く作ったものを薄めることで製造コストを下げるケースが多いのですが、それでは旨味が薄れてしまうので、当社では濃縮や濃度を薄める等の加工は行わず、製造したそのままを出荷します。だから、コストを下げるには生産量を増やすしかありません。ただ、単に設備を大型化するだけでは味のバラ

バラが崩れる等、結局失敗してしまいます。お客様が満足され、安心して頂ける品質を保ちながら、少しでもコストを下げる…そのバランスが難しいのですが、根底にあるのはやはり「お客様に安心して食べて頂きたい」という想いです。

一生懸命努力を忘れずに「お客様」を第一に考えて商品づくりを

当社の社訓として、「**畢生^{ひっせい}の努力**」という言葉に壁を掛けております。人間は一生懸命、努力することを忘れてはいけないうと、私個人も社員にも常に心に刻ませていたからです。

私自身、社会に出てから人の何倍も学び、努力しなければいけないと自分に厳しくして参りました。社員から見れば、口やかましい、厳しい経営者だと思えます。しかし全ては「お客様のことを考

一生懸命努力を忘れずに「お客様」を第一に考えて商品づくりを

当社の社訓として、「**畢生^{ひっせい}の努力**」という言葉に壁を掛けております。人間は一生懸命、努力することを忘れてはいけないうと、私個人も社員にも常に心に刻ませていたからです。

私自身、社会に出てから人の何倍も学び、努力しなければいけないと自分に厳しくして参りました。社員から見れば、口やかましい、厳しい経営者だと思えます。しかし全ては「お客様のことを考



▲中社長



▲黒酢たまねぎドレッシング



▲工場外観



▲商標登録証

える」という想いからです。社員には、「会社から給料を貰うんじゃない、お客様から給料を頂いているんだ」ということを、朝礼でもよく言い聞かせています。

そして経営者として念頭に置いているのは、「常に会社を大きくしていこう」という意気込み」と「チャレンジ精神」です。創業以来、おかげ様で売上は右肩上がりに伸びて参りましたが、現状に満足せず、今後も今までの成長を目指しております。特に現在の日本では、モノが溢れていることにより、ハングリー精神が薄れ世の中全体が停滞していますが、そんな時代だからこそ、会社をどこまで大きく出来るかは経営者の意識によるのだと思います。

今後も主力のドレッシングをはじめ、お客様に喜ばれる付加価値の高い商品づくりに邁進することで人々の健康に寄与していきけるよう、弛まぬ努力を続けていく所存です。

◎インタビューを終えて



熊本ファミリー銀行
取締役頭取 林 謙治

常に失敗を恐れずアイデアを出し、工夫を凝らしながら長年商品開発に力を入れてこられました。中社長様のお話をお伺いした中で、目先の利益だけを求めるのではなく、「お客様の事を第一に考えた商品づくり」を追求されてきたからこそ、「黒酢たまねぎドレッシング」のようなこだわりの詰まった商品が生まれているのだと拝察致します。

これから特に力を入れていきたいと仰っていた介護用補助食品「むせないとろみ」は、高齢化社会の進展に伴って、今後更に需要の拡大が見込まれる商品だと感じます。これらの商品のご提供により、健康で笑顔の絶えないお客様の暮らしを支え、社会に貢献されることで、御社が益々ご活躍されることを期待致します。



トップに聞く!

「通過点から目的地への シフトを実現し、九州で品質No.1の 空港の評価を確立したい」

長崎空港ビルディング株式会社
代表取締役社長

日高 誠一郎氏

取引店 / 親和銀行 大村支店

海上空港となった後の
大規模改修で、
安心・安全・快適性が更に向上

当社は、1959年（昭和34年）2月に地方公共団体・運輸機関・経済界からの出資により、大村空港ターミナルビルの運営会社として設立されました。75年（昭和50年）5月には、高度経済成長を背景とした航空需要の増加と航空機のジェット化に対応出来る新空港建設の機運が高まったことから、旧空港から沖合約3kmの



長崎空港ビルディング 株式会社

海上に浮かぶ箕島みしまに世界初の海上空港「長崎空港」が開港しました。これに伴い当社は、新ターミナルビルでの営業を開始。開港後は航空機の大型化や増便、国際線就航に合わせた増改築を実施し、施設や設備の充実を図って参りました。

また、2006年(平成18年)からは、新しい時代に対応した、より快適なターミナルビルづくりを目的として、ロビースペースの拡充やサービス施設の充実等、2年間にわたる大規模な改修工事を実施。08年(平成20年)12月にリニューアルグランドオープンを果たした後、09年(平成21年)2月には、おかげ様で設立50周年を迎えました。

やはり当社の最大のターニングポイントは、75年(昭和50年)に誕生した長崎空港の開港かと思えます。長崎空港は、九州において唯一、全国でも数少ない長さ3,000m・幅60mという滑走



▲左から日高社長、小幡頭取

路を備えた地方空港であり、パイロットにとっては離発着がし易く、また周辺住民にとっては騒音が気にならない環境を有しています。このように長崎空港は、大きなポテンシャルを秘めているのですが、その全てを使いこなせていないのが現状です。だからこそ今、長崎空港のポテンシャルを最大限に活かしながら、地域と共存する魅力的な空港を目指し更に発展したいと意気込んでいます。

**日本における
西の空の玄関口・長崎で、
九州で品質No.1の空港へ**

当社の経営ビジョンは、日本の「西の空の玄関口」・長崎という位置づけの中で、「九州で品質No.1の空港」という高い評価を確立させることです。そのキーワードとなるのが、「安全快適」「顧客第一」「健全経営」「地域貢献」です。

具体的にはまず、空港ターミナル機能を充実させて安全で快適な空間と、おもてなしの心溢れるサービスを提供することに全力を傾注し、空の玄関口としての役割を果たしていきたいと思っています。

また、旅客数といった外部環境に左右されにくい堅実な企業体質の構築も目標にしています。更に、空港事業本部・営業本部・業務本部が連携して様々な施策に取り組みながら、同時に、新たな目標へとチャレンジ出来るよう何事も積極的に「受信・発信」し、スピードのある「行動」に反映させて、地域社会に貢献する企業としての経営活動を展開していく考えです。

そして、全てのキーワード実践の基礎となる重要なポイントとして挙げられるのが社員一人ひとりが「小さなこと」「当たり前のこと」を、真剣にかつ丁寧にご実践することだと考えております。



▲社員の皆様と

長崎空港ビルディング 株式会社

**活発な旅客需要発掘・
自社商品開発・環境保全活動
によって育まれる企業力**

当社は、ビル管理、物販、飲食、旅行、航空機地上作業等、航空旅客の利用促進と空港機能を支える複数の事業を一体的に運営しています。この複数の事業形態は、全国の空港ビルでは珍しく、当社最大の特長でもあります。

その事業の中でも「旅客需要の掘り起こし」、つまり空港利用の促進は重要課題です。この課題をクリアすべく県内3カ所にある当社の旅行センターでは、自ら旅行を企画するとともに、積極的な斡旋により旅客ニーズの喚起に取り組んでいます。昨年、企画・実施し、人気を集めた「チャイナエアライン チャーター直行便で行く感動台湾4日間」はその一例です。

「県物産振興等への協力」にも積極的に取り組んでいます。例えば、製造業者とタイアップして開

発した自社オリジナル商品の一つで「第43回長崎県特産品新作展」スイーツ部門最優秀賞を受賞した「じゃがメル」は、雲仙で採れた

ジャガイモをチップスにして濃厚キャラメルと絡めた長崎の新しいスイーツとして、空港売店でも人気商品になっています。また全国の空港ビルともタイアップして、空港限定商品やご当地の名産品を購入出来る「クーコ・モール」という空港通販ポータルサイトを立ち上げました。この他、空港をイベントスペースとしても提供し、県下各地の物産展を開催する等、多様なイベントの誘致を行っています。

近年、全国で推進されている「環境保全活動」にも注力しています。環境にやさしい空港「エコエアポート」を目標に、太陽光発電の導入に加え、屋上やプラットホーム^{ひのし}の緑化を実施した他、空港ビル自体が外光を取り入れられる構造に改修して照明の数



▲空港通販ポータルサイト「クーコ・モール」(ネット事業)



▲手作りキャラメル じゃがメル



▲長崎すいとん



▲珈琲蘭俱度紗

を削減。併せて空調用インバーター設備の導入や館内照明のLED化も進め、消費電力削減に努めています。

魅力向上につながる、

長崎らしさの演出・CS推進・

地域スポーツ団体支援の取り組み

空港内では、「長崎らしさの演出」も欠かせません。当社では長崎空港にお客様が降り立った瞬間から長崎を実感してもらうよう、長崎県内の行事に合わせた館内装飾を行っています。空港ロビーには龍踊りの「龍のオブジェ」や「ちゃんぽんオブジェ」を置いて

いる他、エスカレーター天井面に龍をイメージしたステンドグラス作品「空の守神」を設置しています。その他、波佐見焼・三川内焼の陶板等で壁面を装飾し、長崎全体が盛り上がるよう工夫を凝らしています。

また「CS（顧客満足）の推進」

は、当社の大きな努力項目です。

当社では、長崎県おもてなし運動へ積極的に参加しており、社内では私が委員長となって「CS推進委員会」を運営しています。また07年（平成19年）からはサービス介助士の資格取得も推進し、現在の有資格者は42名となっています。空港全体におけるCS向上活動としては、「CS表彰」「CSキャンペーン企画」等を行っており、この2つは本年度より航空局をはじめ当社や航空会社、バス、タクシー会社等によって構成されている長崎空港利用者利便向上協議会での取り組みに発展しています。

「青少年育成やスポーツ団体の支援」も特長でしょう。当社は、少年サッカー大会「NABIC CUP」を主催するとともに、長崎陸上競技協会活動のメインスポンサーとして「雲仙小浜ハーフマラソン大会」に協賛。更に全国大会等に出場したチームが戦い



▲空の守神



▲空港内視察風景



▲左から北川支店長、日高社長、小幡頭取

長崎空港ビルディング 株式会社

を終えて長崎空港に到着する際、関連機関との連携で「お帰りなさい」セレモニーも開催しています。この他、空港見学を希望する団体を随時受け入れて、長崎空港PRの一助としています。

今を転換期として捉え、
通過点から目的地への
ポジジョンチェンジを図る

今年には、「日本LCC元年」。長崎空港には既にピーチエアビエーションが就航しており、他空港ではジェットスター・ジャパンやエアアジア・ジャパンが運航開始しています。国においても、空港全体の経営を民間に任せるといふ「空港のあり方」の見直しが進んでいます。

そんな変革の真っ只中において、当社も時流に乗ったイノベーションを果たし「空港のあり方」を変えていく必要があると見ています。これまでは公共的な空港業務に携わるだけで企業として存

続出来た時代でしたが、今は生き残りをかけて知恵を出し合い、より能動的に前へ進む時代です。

そこで当社では、空港を「通過点」から「目的地」へとシフトさせるべく、様々な取り組みを検討していく予定です。映画館や温泉を併設した新千歳空港等は、大規模空港と商業施設の充実で航空旅客以外の誘客を狙っています。長崎空港も多くの地元の人が訪れる空港に変革していきたいと考えています。

その為の「人材育成」はプラン実現の上での大きなポイントと考えます。当社では社員一人ひとりが「受信・発信として行動」という三つの能力を備えるようになる為の育成に注力しており、あらゆる機会を通して「自主的に考え行

動する」社員への成長を促していきます。先述のサービス助手士の資格取得奨励をはじめ、昼食時に社長室で開催する「ワイガヤ会」での自由闊達な意見交換は、そのベースになっています。

まさに今こそが転換期！韓国や中国から近い地の利、そして長崎の歴史・自然・文化といった観光資源を活かした地域一体型の改革を促進して、「西の玄関口」たるに相応しい新たな空港へと進化すべく決意を新たにしています。



▲日高社長

◎インタビューを終えて



親和銀行
取締役頭取 小幡 修

御社は、長崎空港旅客ターミナルビルの運営会社として、時代ごとの要望に応えながら、発展・進化してこられました。空港としての本来の機能に加え、旅客需要の喚起に向けた施策や地域貢献にも繋がる物産展の開催等を通して、長崎全体を活性化しようとしておられる姿勢を拝見し、非常に感服致しました。

今後も、往来される方にとって利便性が高く安全な通過点として、また更に魅力ある目的地としてターミナルビル全体を運営され、「日本の西の空の玄関口」である長崎空港が、ますます存在感を増していられることを期待しています。

4p - 9p 河合製氷冷蔵 株式会社

河合製氷冷蔵

検索

- 創 業：1876年
- 設 立：1951年
- 所 在 地：福岡市博多区
- 資 本 金：3,500万円
- 従 業 員：105名
- 事業内容：冷蔵倉庫業、自動車運送利用業
- 事業拠点：福岡市博多区(本社)、福岡市東区(営業本部、物流センター)、
福岡県古賀市(物流センター)、
福岡県糟屋郡(物流センター)
- 取 引 店：福岡銀行 博多駅前支店 092-441-3821



10p - 15p 株式会社 アジア食品

アジア食品

検索

- 創 業：1986年10月
- 設 立：1993年10月
- 所 在 地：熊本県八代市
- 資 本 金：4,300万円
- 従 業 員：22名
- 事業内容：ドレッシング、介護用補助食品
- 事業拠点：熊本県八代市(本社、工場)
- 取 引 店：熊本ファミリー銀行 鏡支店 0965-52-1011



16p - 21p 長崎空港ビルディング 株式会社

長崎空港ビル

検索

- 設 立：1959年2月
- 所 在 地：長崎県大村市
- 資 本 金：4億5,300万円
- 従 業 員：327名
- 事業内容：貸室並びに施設の賃貸業、航空事業者・航空旅客並びに航空
貨物に対する役務の提供、広告宣伝業、航空代理店業務、食堂
及び売店経営、旅行業法に基づく旅行業、損害保険代理店業務
- 事業拠点：長崎県大村市(本社、事業所)、
長崎県長崎市、佐世保市(事業所)
- 取 引 店：親和銀行 大村支店 0957-52-2111



駐在員による



海外レポート特集

Overseas Report



海外進出最前線

大連……P32

海外トピックス

……P34

海外レポート

上海……P24

海外進出最前線

バンコク…P33

海外レポート

シンガポール…P28



中国から 国際航運センターとしての上海



1 はじめに

2011年3月の全国人民代表大会(全人代)で、「第十二次五カ年計画(国民経済と社会発展第十二次五カ年規画綱要)」が採択されました。この中で、中国の対外開放の水準向上を目的とした施策の一つとして、上海四大センター構想が正式に認可されました。これにより、国務院(中央政府)は、上海市を国際金融センター・国際経済センター・国際貿易センター・国際航運(海運・港湾物流)センターと位置付け、その構想を推進していくこととなりました。今回は、上海四大センターのうち「国際航運センター」としての上海についてリポート致します。

2 上海港の沿革

上海港は、アヘン戦争で当時中国の清が英国に敗戦したことに伴い、1842年に締結された南京条約により対外貿易港として開港されました。その後、上海市は1840年代からの欧米列強諸国によって設定された「租界(外国人居留地)」や、1980年代からの「対外経済技術開発区」等によって、多くの外国資本が流入し、中国最大の経済都市として発展してきました。そのような歴史的背景を持つ上海港は、経済発展とともに、中国本土における主要港にとどまることなく、世界有数の港湾にまで成長しています。

黄浦江沿いの地域から始まった上海港は、1990年代に長江に

面した外高橋地区そとがはしに中心が移りました。その後、2005年には、中国経済の発展に伴う輸出入量急増やコンテナ船大型化への対応

為、洋山深水港が杭州湾上に建設されました。長江河口の水深(約10m)に対して、大型コンテナ船が寄港可能な15m以上を確保する為に、杭州湾上の大洋山島と小洋山島の2つの島に建設された巨大な港湾です。上海市から、全長32.5kmの東海大橋で結ぶという一大プロジェクトでもありました。

3 コンテナ取扱量

上海港のスケールは、そのコンテナ取扱量からも見てとれます。2010年にシンガポールを抜き世界第1位となった上海港の

コンテナ取扱量は、2011年には世界で初めて3,000万TEU(1TEUは20フィートコンテナ1個分)を突破しました。東京港は455万TEU(第27位)、日本全体でも1,714万TEUであることと比べると、そのスケールの大きさは圧巻です。また、航空貨物取扱量の分野でも、上海浦東国際空港は2011年に世界第3位(310万トン)と高ランクに位置しています。

中国は、これまで安価な労働力を背景として各国企業の生産拠点が集中し、「世界の工場」と称されてきましたが、現在では経済成長によって「世界の市場」へと変貌を遂げようとしています。また、中国以外のアジア諸国も、同様の道を辿っています。このように、モノの

■ 世界の主要空港の貨物取扱量ランキング(2011年)

| 順位 | 港湾名 | 国名 | 取扱量 (単位:万トン) |
|----|---------------|--------|-----------------|
| 1 | 香港国際 | 中国 | 397 |
| 2 | メンフィス国際 | アメリカ | 392 |
| 3 | 上海・浦東 | 中国 | 310 |
| 4 | アンカレッジ | アメリカ | 263 |
| 5 | ソウル・仁川 | 韓国 | 254 |
| 6 | ドバイ国際 | UAE | 227 |
| 7 | フランクフルト国際 | ドイツ | 222 |
| 8 | ルイスビル国際 | アメリカ | 219 |
| 9 | パリ・シャルルドゴール | フランス | 210 |
| 10 | 東京・成田 | 日本 | 195 |
| 11 | シンガポール・チャンギ国際 | シンガポール | 190 |
| 12 | マイアミ国際 | アメリカ | 184 |
| 13 | ロサンゼルス国際 | アメリカ | 169 |
| 14 | 北京 | 中国 | 167 |
| 15 | 台北・中正 | 台湾 | 163 |

【出所: Airport Council International】

■ 世界の主要港湾のコンテナ取扱量ランキング(2011年)

| 順位 | 港湾名 | 国名 | 取扱量 (単位:万TEU) |
|----|--------|--------|------------------|
| 1 | 上海 | 中国 | 3,151 |
| 2 | シンガポール | シンガポール | 2,994 |
| 3 | 香港 | 中国 | 2,440 |
| 4 | 深圳 | 中国 | 2,257 |
| 5 | 釜山 | 韓国 | 1,616 |
| 6 | 寧波 | 中国 | 1,469 |
| 7 | 広州 | 中国 | 1,440 |
| 8 | 青島 | 中国 | 1,302 |
| 9 | ドバイ | UAE | 1,300 |
| 10 | ロッテルダム | オランダ | 1,190 |
| 11 | 天津 | 中国 | 1,150 |
| 12 | ポートケラン | マレーシア | 976 |
| 13 | 高雄 | 台湾 | 967 |
| 14 | ハンブルグ | ドイツ | 902 |
| 15 | アントワープ | ベルギー | 866 |
| 27 | 東京 | 日本 | 455 |

【出所: Containerization International】

※TEU:貨物容量のおおよそを表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUとする。

| | コンテナ取扱量 (万TEU) | 割合(%) |
|--------|-------------------|--------|
| 外高橋港 | 1,571 | 49.9% |
| 洋山深水港 | 1,310 | 41.6% |
| 呉淞港 他 | 270 | 8.6% |
| 上海港 合計 | 3,151 | 100.0% |

【出所: 上海総合保税区管理委員会発表値より作成】

流れが益々活発になっていく環境を追い風として、上海市は国際航空運送センターとしての地位を築いていると考えられます。下の「コンテナ取扱量上位3港(上海・シンガポール・香港)と東京港の過去推移」グラフを見ても、上海港のコンテナ取扱量が、中国やアジア諸国の経済成長と比例して増加していったことが分かります。なお、上位3港とも1990年頃から大きく増加していますが、特に1990年代後半からの上海港の

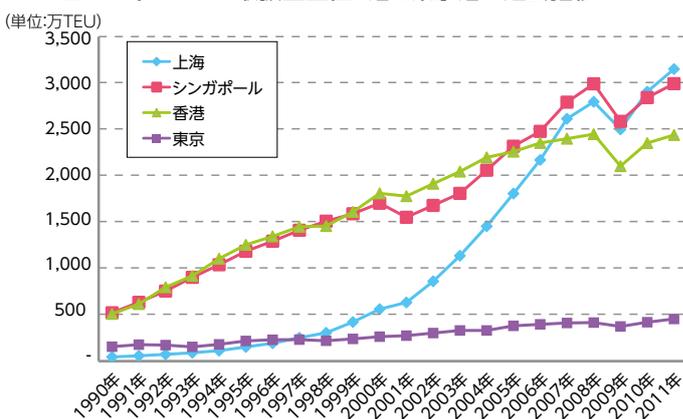
伸びは、目を見張るものがあります。これは、中国のWTO(世界貿易機関)への加盟による効果が大きいことに加え、上海市が国際物流拠点となるべく、後述の「三港三区」に代表されるインフラ整備及び施策を行ってきた成果であると言えます。



上海浦東新区にある「三港三区」とは、外高橋港・洋山深水港・

浦東空港の「三港」と外高橋保税区(外高橋保税物流園区を含む)・洋山保税港区・浦東空港総合保税区の「三区」から構成されています。2009年11月には、上海市政府によって上海総合保税区管理委員会が設立され、浦東新区海岸線の南北100kmに亘る「三区」を統一的に管理して、その連携強化を進めています。

■ 2011年コンテナ取扱量上位3港と東京港の過去推移



【出所: Containerization Internationalのデータを基に作成】

1

外高橋保税物流園区を含む （外高橋保税物流園区）

1990年に外高橋保税物流園区は、中国で最初に保税物流園区の認可を受けました。浦東新区東部の長江下流に位置し、外高橋港と隣接しています。保税物流園区は、国際中継貿易、加工貿易、物流業、金融業の展開を目的とした保税エリアであり、保税区内は「外国」とみなされ、海外からの輸入貨物に対する関税や増値税（日本における消費税のようなもので、中国国内での商品売買や役務提供に関し、その付加価値に課せられる税金）が一時保留された状態で加工を行うこと等が可能です。なお、保税区域内から中国国内（保税物流園区外）に製品を納入しない限り、関税や増値税を納付する必要はありません。また、保税区内企業が中国国内（保税物流園区外）から貨物を購入する場合、増値税が一旦課税されますが、所定の手続きを行うことで税の還付を受けることが可能となっています。

保税物流園区は、保税物流の展開に特化したエリアとして、

三港三区の位置図（提供：上海総合保税物流園区聯合發展有限公司）



1 外高橋保税物流園区



2 洋山保税港区



3 浦東空港総合保税物流園区



東海大橋

（提供：上海総合保税物流園区聯合發展有限公司）



洋山深水港の様子

（提供：上海総合保税物流園区聯合發展有限公司）



2

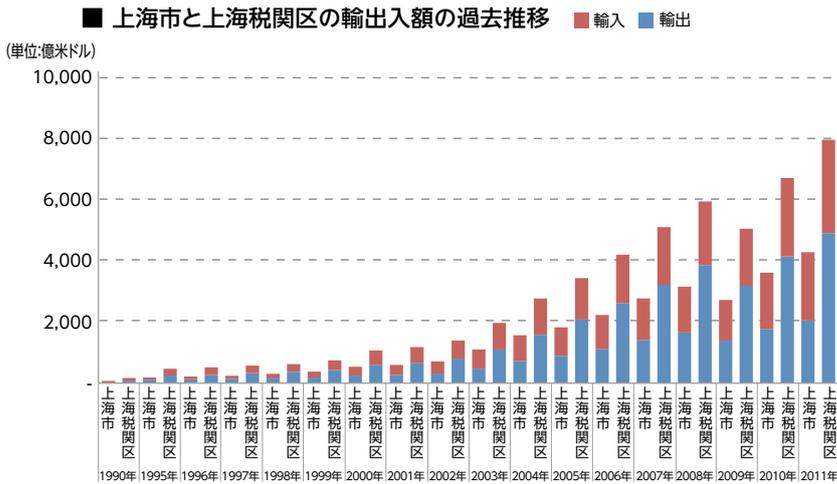
洋山保税港区

洋山保税港区は、2005年の洋山深水港の開港に合わせて中国



物流園区（保税港区・総合保税物流園区を含む）の活用イメージ

2002年に上海市外高橋保税区内に設立されました。こちらも中国で最初の保税物流園区です。保税物流園区では、保税物流園区と異なり区内での生産・加工は出来ませんが、保税物流園区の場合は海外へ輸出船積みするまで受けることが出来ない増値税還付が、中国国内（保税物流園区外）からの貨物が区内へ搬入された時点で「みなし輸出」とされ可能になりました。貨物搬入後は、海外輸入者の名義でストックし、適時に適量を適当な場所へ搬送することが出来るというメリットがあります。



【出所:上海統計年鑑のデータを基に作成】

| | 2011年末人口(万人) | 面積(万km ²) | GDP(億元) | 1人あたりGDP(元) | 輸出額(億ドル) | 輸入額(億ドル) |
|----------|--------------|-----------------------|---------|-------------|----------|----------|
| 全国(A) | 134,735 | 960 | 471,564 | 35,083 | 18,986 | 17,435 |
| 上海市 | 2,347 | 1 | 19,196 | 82,560 | 2,097 | 2,276 |
| 江蘇省 | 7,899 | 10 | 48,604 | 61,649 | 3,126 | 2,271 |
| 浙江省 | 5,463 | 10 | 32,000 | 58,665 | 2,164 | 930 |
| 上海経済圏(B) | 15,709 | 21 | 99,800 | - | 7,387 | 5,478 |
| シェア(B/A) | 11.7% | 2.1% | 21.2% | - | 38.9% | 31.4% |

【出所:各統計年鑑のデータを基に作成】

で最初の保税港区として設立されました。保税港区は、保税区・保税物流園区・輸出加工区の3つの機能を併せ持っています。輸出加工区とは、輸出製品生産企業を集約して効率的に管理することを目的につくられた保税エリアで、中国国内(区外)から区内メーカー向けに加工用部材を納めた場合に搬入(みなし輸出)した時点で増値税還付手続が可能です。

3 浦東空港総合保税区

浦東空港総合保税区は、「三区」の中で最も新しく、2010年から運営を開始しました。他の「三区」とは異なり、浦東空港に隣接する為、航空貨物の取扱がメインとなります。中国で初めての空港を中心とした保税区として注目されています。総合保税区の機能は、前述の保税港区と同様です。

5 上海経済圏への波及効果

前述のような国際航空運センターとしてのインフラ整備と施策による効果は、上海市の周辺地域にまで波及しています。上段のグラフは、「上海市と上海税関区の輸出入額の過去推移」です。前述のコンテナ取扱量増加と同様に、増加傾向にあります。但し、上海税関区の輸出入額をみると、上海市の輸出入額と大きく乖離しています。これは輸入であれば、上海税関を通関した後、上海市以外の地域へ多くのモノが流れていることを意味しています。逆に輸出は、上海市以外の地域からも多くのモノが集まり、上海税関を通関しているということです。

上海市と江蘇省(南京・蘇州・無錫・常州・鎮江・南通・揚州・泰州)、浙江省(杭州・寧波・嘉興・湖州・紹興・舟山・台州)の16市からなる上海経済圏(長江デルタ経済圏)は、中国経済の一大中心地となっています。面積が中国全土の2%強、人口が中国全人口の12%弱ながら、

6 最後に

GDPは中国全体の21%強と大きな存在感を示しています。上海経済圏全体の発展と上海市の国際航空運センターとしての成長が、相互に寄与しているという見方も出来ます。

最近、中国経済の減速に関する報道が日本国内でも度々取り上げられています。日本の最大の貿易相手国である中国の日本経済に与える影響の大きさからの報道と思われるのですが、実際に港湾施設を視察した印象では、その圧倒的なスケールから依然として中国経済の力強さを感じました。中国経済は、今後も市場化・産業化・国際化を加速させていくでしょうが、その中で「国際航空運センターとしての上海」も益々大きな役割を果たすだろうと考えます。「第十二次五年計画」が終了する2015年には、上海市は四大センターとして更に確固たる地位を築いているかもしれません。

(上海駐在員事務所 長真太郎)



シンガポールから 「ハラール」ビジネス市場の可能性



Singapore

1 「ハラール (Halal)」とは

1 「ハラール」とは

「ハラール」という言葉をご存知でしょうか。「ハラール」とはイスラム教の戒律で「許されたもの」を意味し、イスラム教徒が飲食出来る物や出来る行為のことです。そして、イスラム教の禁ずる豚肉やアルコール類を含まない安全な食品等の規格を定め、原材料や製造工程、商品の品質を厳格に審査して規格に適合した商品を「認証」し、その商品に「ハラールマーク」を表示させることが「ハラールの認証」です。つまり、「ハラール認証」はイスラム教徒が飲食する為には、なくてはならない「認証」となっているのです。

2 「ハラール」認証機関

ハラールと認められ「ハラール認証」を受ける為には、イスラムの作法に則って、決められた材料を使用し、決められた処理手順を踏む必要があります。例えば製造工程において、豚肉を揚げた油で調理していないことやアルコール類が混入する製造機器を使用していないこと等を証明出来なければ、イスラム教徒は安心して商品を買うことが出来ません。これらを審査して「ハラールである」と証明する機関を「ハラール認証機関」と呼び、この機関の数は宗教団体や任意団体等、世界に数百団体存在すると言われています。このように世界中に多くのハラール認証機関が設けられています。その中でも敬虔な

イスラム教徒の多いマレーシアでは国をあげてハラール認証に取り組んでいます。政府が直接ハラール認証機関を持っているのは世界で唯一マレーシアだけで、政府による認証なので信頼性が非常に高く、その認証は世界中のハラール市場で通用しています。

今回は、イスラム教徒の多いマレーシアやインドネシアの現状にも触れながら、ハラールについて考察します。

2 イスラム教徒にとっての「ハラール」

1 世界のイスラム教徒

ハラール食品を主に口にするイスラム教徒は、世界にどのくらい存在するのでしょうか。2011年

現在、世界の人口は約70億人、その中でイスラム教徒は約20億人と言われています。このうちイスラム人口の多い国はインド（2.5億人）、インドネシア（2億人）、バングラデシュ（1.5億人）等です。富裕層の多い中東諸国にも全体で2億人以上、またマレーシアには約1.800万人のイスラム教徒が暮らしており、日本の人口と比較してもこのアジア地域におけるイスラム人口の多さに驚きます。そして世界のイスラム人口は年率1.8%程度の割合で増加し続けているのです。

さて、日本人には馴染みの薄いイスラム教ですが、彼らイスラム教徒にとってイスラム教は人生の基盤であり生活の拠りどころでもあります。そのいくつかをライ

フスタイルから見てみましょう。

2 イスラム教徒のライフスタイル

イスラム教徒のライフスタイルの特徴としては①ハラール食品を食べ、②1日に5回、メッカの方角に向かってお祈りをし、③ラマダン期間中は日の出から日没までは飲

食を控え、④女性は外出時には頭部や肌の露出を防ぐスカーフを身に付けること、等が挙げられます。

ハラール食品

先にも触れましたが、イスラム

教徒は基本的にハラール食品を飲食しますし、アルコール類や豚肉

は禁忌です。敬虔なイスラム教徒の多いマレーシアや中東諸国で

は、例えばマクドナルドの入口の

ドアには「ハラールマーク」がある他、食品スーパーではハラール商品

が圧倒的に多く販売され、一方で

ハラール以外の商品は売り場の隅の方に特別に区画が設けられ、お

金を支払うレジも別々です。イン

ドネシアの一般的なスーパーでも、豆腐やソーセージ等様々なものに「ハラールマーク」が表示され

ています。但しイスラム教徒の中でも戒律に対する意識には若干

の温度差があり、一部のイスラム教徒はハラール食品以外のものを食

す機会も稀にあります。

なお、富裕層の多い非イスラム

系華人やカトリック系住民は、

ハラールを全く意識せず自由に飲食しており、インドネシアにある博多とんこつラーメン店は、連日行列も出来る等、賑わっています。

祈り

イスラム教徒は1日に5回、特定

の時刻にメッカの方角に向かってお祈りをします。最近ではこの方々

のために国際空港にもPRAY

ROOM(祈りの部屋)があります

し、イスラム系国家の一般的な会社にもPRAYROOMが設けら

れ、イスラム教徒の社員が利用して

います。日系企業がイスラム教国家にオフィスや工場などを設ける場

合にも、社員の為にPRAY

ROOMを準備するのは当然のことと言っても良いでしょう。

ラマダン

ラマダンとはイスラム暦の「9月」

のことを指し、イスラム教徒が断食を行う月でもあります。イスラ

ム暦は一般に使用されている太陽

暦と比べて1年が11日ほど短く、

およそ33年で季節が一巡する為、

ラマダンも太陽暦上、毎年実施期間が異なります。2012年のラマダンは7月22日から8月18日で、この期間は日の出から日没まで

一切の飲食を絶ちます。ラマダン期間中のジャカルタは、日中は多

くの飲食店が店を閉じる他、観光客や非イスラム系の人々向けに

営業している飲食店では周囲の

イスラム系の人々に配慮してカーテンで外からは見えないように

工夫しています。一方で、日系企業の駐在員によれば、ラマダン期間

中の労働には配慮が必要になると

いう話も聞かれます。

スカーフ

イスラムの女性はスカーフを

被っていることが多いものの、最近ではファッションや化粧等のお

しゃれに気を使う女性が多くなっ

たことも特徴です。女性の肌と直接触れる化粧品もハラール認証商品

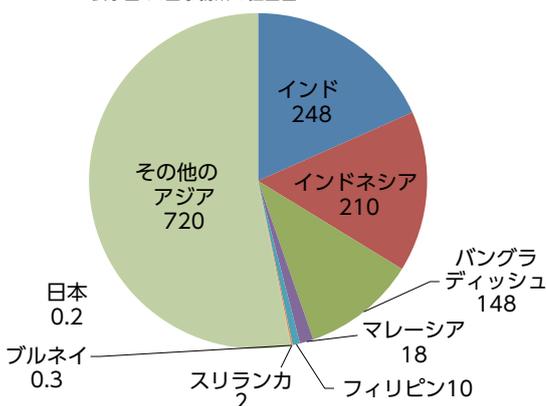
か否かは重要で、イスラムの女性

はハラール認証済の化粧品を好んで購入しており、その市場規模は

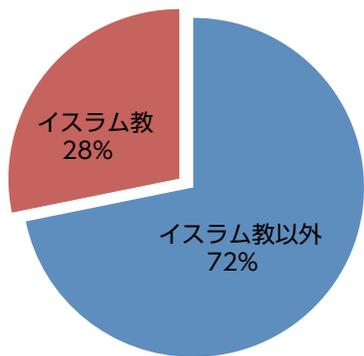
年々拡大しています。

アジアのイスラム教徒の数(百万人)

表示国は、当事務所の担当国



世界のイスラム教比率



出所: Muslim Population in the world (2011)



3 「ハラール」の市場規模とビジネスチャンス

世界のイスラム人口の増加と所得の増大、加えてインターネットの普及による電子商取引の一般化等によって、世界のハラール食品の市場は2005年にはおよそ44兆円、現在では60兆円近くに達していると見られています。また食品に限らず、化粧品や医薬品、洗剤や歯磨き粉、サプリメントに至るまでハラール産業の裾野は非常に大きいものとなっており、ハラール産業全体では200兆円の規模が見込まれ、今後も益々増加することが予想されています。

1 マレーシアの「ハラール」市場

マレーシアには九州の人口よりも多い1,800万人のイスラム教徒が暮らしています。ハラールの商品事情は前述のとおりですが、他にも特徴的な光景が見られます。それは首都クアラルンプールの街中やホテル等では、イランやサウジアラビアといった中東諸国

からの旅行者を非常に多く見かけるといふことです。その理由は、敬虔なイスラム教徒が多い中東諸国の人々にとってマレーシアは安心して食事や旅行を楽しむことが出来る国として人気が高まっているからです。これは、マレーシアが、ハラール食品の将来性を重視して、「ハラール・ハブ政策」を推進しており、国をあげてその生産・物流・プロモーションに積極的に取り組んでいることが理由の一つに挙げられると考えます。レポート冒頭でも紹介したように、マレーシアは政府が認証機関を有し直接ハラール認証を行っている他、海外企業の誘致等を実施し、ハラール食品に関する世界のハブとしての地位を確立しているのです。こうした状況から見ると、マレーシアは世界中のイスラム教徒への「ハラール商品」または「ハラールビジネス」のハブとして今後重要な拠点となってくるかもしれません。

また、毎年マレーシアで開催される世界最大のハラール見本市には日本を含む世界中から数百社が出

展し、様々なハラール商品やサービスを展示し活発な商談が行われています。そして、ここ1〜2年の間に日本の食品メーカーや日本食レストラン、化粧品製造販売メーカー等がハラール認証を取得してマレーシアに次々に進出してきており、これまであまり注目されていなかったイスラム教徒向けの巨大市場への関心が、にわかには高まってきているように感じます。

2 日本における「ハラール」市場

日本国内でも「ハラールビジネス」にはチャンスがあります。現在日本国内には留学生も含めて約10万人のイスラム教徒がいると推計され、この方々に対して定期的にハラール食品を集めて販売をしている国内の店舗もあるようです。また、イスラム教の国々から日本へやって来る観光客は年々増加し、中でもマレーシアから日本への観光客数は2012年上半期だけを見ても6万人を超えています。イスラム教徒が日本で観光する際に気がかりなのは食事について



4 最後に

です。日本が彼らに対してハラール認証取得の食事を安定的に提供出来れば、来日するイスラム観光客が一層増加し彼らの消費意欲の拡大に繋がる他、インターネットや携帯端末の口コミ等を通じてその情報が広がれば観光客数と消費量も飛躍的に伸びていくものと考えます。

日本経済は長らく続く円高や少子高齢化といった深刻な問題に直面しており、その打開策として海外ビジネスの展開の拡大を模索する気運が高まっています。その中で世界を冷静に見渡し発想を豊かにすれば、そこには大きな可能性とビジネスチャンスが潜んでいることがあります。今回ご紹介したハラール以外のイスラム関連ビジネスの例として、最近では世界の金融業界でもイスラム金融の拡大が注目されています。イスラム金融の大きな特徴は、金利の概念がないこと、取引相手等の当事者が

イスラムの教義に反する事業（豚肉、アルコール、武器、賭博等）に関わっていないこと、不確実性や不明瞭性が排除されること、そして投機行為の禁止です。イスラム金融資産は、年に数10%の勢いで増加しており、総資産は1兆ドルを超えたとも言われます。

今回ご紹介したハラルの実態を知るには、是非マレーシア等のイスラム教国家に実際に足を運ばれることをお勧めします。昨今のよう様々な情報があふれ錯綜する中では、ご自身の眼で観察し体感されることは最も重要なマーケティングリサーチとなるでしょう。

また、ハラルの認証機関と取得手続き、更には認証違反の際の罰則等については、ハラル認証機関に直接お問い合わせください。認証機関はインターネット等でも確認出来ます。当シンガポール事務所でも可能な範囲でハラルに関する情報をご提供致しますので、最寄りの営業店を通じてお尋ねください。

(福岡銀行シンガポール駐在員

事務所 酒口 昇)



クアラルンプール(マレーシアの首都)のスーパーの食肉売り場。オーストラリア産の「ハラル肉」などが豊富に並ぶ。



クアラルンプールのスーパー内の隅にある「NON HALAL」食品スペース。



ジャカルタ(インドネシア首都)のスーパーの豆腐に表示された「ハラルマーク」。



シンガポールのKFC

海外進出最前線

海外進出されている福岡銀行佐賀支店のお取引先企業グループのご紹介

大連編

株式会社ららら

〈大連啦啦乐咨询服务有限公司〉

1 始めに

2012年4月、大連市で「日本九州料理 和匠有明」がオープンしました。同店は、佐賀県を中心とした「九州」をコンセプトとし、九州各地の郷土料理や銘酒が揃えられています。また、店内の装飾には佐賀県の伝統工芸品である有田焼や名尾和紙等が展示されています。今回は、この「日本九州料理 和匠有明」を経営する株式会社ららら様をご紹介します。同社は、佐賀県を中心に飲食店を展開するユニコグループの飲食子会社として2005年に設立されました。佐賀市に本社を置き、佐賀、福岡、長崎、山口など西日本を中心に、ラーメン、カレー、焼鳥店等約80店舗を展開しています。同社代表取締役の内田社長に、大連進出のきっかけ、出店時・現在の苦労、今後の事業展開についてお話を伺いました。

2 大連進出のきっかけ

円高の影響による国内景気の低迷や少子高齢化による人口減少で消費が衰退する中、外食産業がこの先生き残っていく為には、国内以外にも広く目を向けなければいけないと考え、海外進出を検討され始めました。GDPは世界第2位ながら、まだまだ発展途上の地域もあり、今後も益々の経済発展が見込める国で

あると感じ、中国進出を決意されました。コンサルティング会社から大連の紹介があったこと、日本で修行を積んだ「日本九州料理 和匠 有明」の料理長が大連出身ということから、ここ大連を選ばれたそうです。大連は日本料理店が約300店舗あり、日本食に対する抵抗が少なく、日本料理が受け入れられ易い地域であるのも出店を決めたポイントの一つだったそうです。

3 出店時・現在の苦労

出店用地の選定で、集客が見込める立地や同社の想定する家賃に合う場所がなかなか見つからず、現在の店舗に決まるまで多くの時間を費やされました。不動産賃貸相場が高騰していることから、良い物件を見つけるのは想像以上に大変だったとの事。少しでも有利な契約を結ぶ事が日本以上に求められる様です。特に、契約解除時に発生する恐れのある違約金支払等のリスクを回避するため、事前交渉の段階から不動産会社・家主と契約の取り決めを綿密に行う事が重要だと実感されたそうです。現在苦労されているのは、ホールスタッフ・料理人に日本の接客、料理の味を再現させるための従業員教育です。日本と中国では文化・習慣の違いがあり、当社の経営理念を浸透させるよう日々努力されています。

4 今後の展開

中国でビジネスを成功させるには、人と人との繋がりが大切だと考え、人脈づくり、情報収集に努められています。そして今後は、「日本九州料理 和匠 有明」を軌道に乗せ、日本料理店だけでなく、様々なジャンルの飲食店展開を志向されています。

5 最後に

大連では、日本人駐在員や出張者だけでなく、中国人にも日本料理が受け入れられています。本場九州料理の味を限りなく再現させ、大連で九州料理が受け入れられていく事で、今後益々、事業が拡大することが期待されています。

(大連駐在員事務所 宮城 正志)



▲店舗入口にてスタッフと王料理長(右手前)

PROFILE

現地法人名：大連啦啦乐咨询服务有限公司
住 所：大連市中山区七七街31-3-2号
T E L：+86-411-8281-2007
親 会 社：株式会社ららら
住 所：佐賀県佐賀市中央本町3-1 4階
T E L：0952-29-4354
F A X：0952-29-4388

海外進出最前線

海外進出されている福岡銀行本店のお取引先企業グループのご紹介

編者 バンコク

井上喜株式会社

～Inoueki (Thailand) Co., Ltd.～

1 会社概要

井上喜タイランド様は福岡市内に本拠地を置く井上喜株式会社とタイのローカル企業との合弁で1989年10月に設立され、半導体関連の梱包資材の製造販売、化学薬品や窒素ガス発生装置の販売といった商社活動を行っております。井上喜株式会社は、1661年(寛文元年)に染料(天然化学品)の取り扱いを開始してから今日に至るまで、長年の業歴・伝統を受け継ぎ、化学品専門商社として業容を拡大してこられており、九州をベースとして国内に17ヶ所、そしてアジアに8ヶ所(台湾3・中国1・タイ1・シンガポール1・マレーシア1・フィリピン1)の拠点を構え、営業を展開されています。タイでの事業展開は、1989年の主力取引先(半導体メーカー)のバンコク進出をきっかけに始まりました。その後数年の間にはクアラルンプール、シンガポールと次々に現地法人を設立し、東南アジアでのネットワークを確立しております。

2 工場の立地事情

タイには、自動車産業を中心とした日系のメーカーが多数進出しており、その数は数千社とされています。自動車(完成車体)は船で運ぶため、日系自動車

メーカーの組立工場はタイ湾に近い沿岸部(首都バンコクの南部郊外)に集まっていますが、電気製品や自動車製造に使う半導体は空輸出来ることから、半導体メーカー工場は空港近辺(バンコクの北部郊外・現在国際空港は東部へ移転)に集中しています。そのため、タイの北部から押し寄せた昨年の洪水時には、自動車メーカーよりも電気製品メーカーの方が直接的な被害を受けました。半導体関連製品を数多く取り扱う同社もバンコク北部にあり、洪水の被害に遭われました。被災時には従業員一丸となつて土嚢を積んだり、資材を運び出し臨時事務所を開設して営業を続けたというお話も伺いました。

3 独自サービスによる事業拡大

同社の売上高はタイ進出後の20数年間ほぼ一定の水準で推移していましたが、直近の2年間でこれまでの3倍近くまで伸びており、その要因は『新規取引先の開拓』とのことです。同社では、本業である半導体関連の梱包製品や化学薬品の販売に加え、その販売の過程(商流)の中で倉庫保管・在庫管理・移転価格税制対策等に着眼され、本来の商社機能に同社独自の流通機能を付加サービスとして提案された結果、同社のお客様への生産支援に大きく繋がり、大口の

販売先(日本の上場企業子会社)を数社獲得されました。この同社の流通機能は前述の洪水時にも大きな効果を発揮し、タイの日系メーカーが操業不能で世界的にサプライチェーンの崩壊が懸念される中、同社は国内外各方面からの製品供給のニーズに対応されました。同社は引き続き新規取引先の開拓に注力されており、タイ、及び周辺諸国も視野に入れた更なる業容拡大が期待されます。

同社を訪問し、その営業展開手法を伺うことで、海外においても『付加価値サービスの提案』というビジネスの基本は変わらないことや、その重要性を改めて実感致しました。

(バンコク駐在員事務所 貞方 泰徳)



▲井上喜タイランドの皆様

PROFILE

現地法人名: Inoueki (Thailand) Co., Ltd.
住 所: 72/5 Moo 4, Soi Kosumruamjai
Songrapha Rd., Tambol Seakun,
Donmuang Bangkok 10210 Thailand
T E L: +66-2-503-7512
親 会 社: 井上喜株式会社
住 所: 福岡市博多区上呉服町10番1号
T E L: 092-271-0001
F A X: 092-271-2001



中国東北地区最大の都市「瀋陽」



1 はじめに

瀋陽市は、中国遼寧省の省都で、中国東北部の主要都市の一つです。その名は市内を流れる瀋水という河が中国東北部に位置することに由来しています。現在、経済的重要性から、瀋陽は全国に15都市存在する副省級市(大幅な自主権が与えられている地方自治体の一種で、北京・上海等の直轄市に次ぐ重要な都市という位置づけ)の一つにも指定されており、常住人口は約786万人と東北地方最大の都市です。その中で約700人の日本人が生活しています。

2 瀋陽の歴史

瀋陽の歴史は大変古く、7,200年前には定住集落があったと言われています。17世紀に入り、瀋陽が都と定められ、1634年には盛京と改称されました。19世紀後半以降、ロシア帝国の南下政策への対抗上、清王朝によって満州への漢民族の移住及び開発等が認められるようになると、瀋陽

3 瀋陽の経済

は地域の中心としての役割を担い、東北三省を束ねる政庁も設置される等、都市として大きく発展しました。その後も都市名が様々な変化しますが、1945年に瀋陽と改称され現在に至っています。このように瀋陽は、長い歴史の変革を経験してきた都市と言えます。

ちなみに現在、北海道札幌市及び神奈川県川崎市と友好都市関係を結んでいます。

2011年の瀋陽のGDPは5,915億元(約7兆4,000億円)で、前年比12.3%の増加と高い成長率を継続しています。産業は、設備や機械製造等の重工業が盛んで、中国を代表する国有企業が多く集積しています。瀋陽市内やその近隣都市圏は、鉄鉱石や油田等の豊富な資源を持つ一大コンビナートとして、20世紀後半の中国を工業面で支えました。

また、瀋陽近辺には多くの人々が集中していることに加え、労働者の所得が年々増加していることから、近年では市場としての魅力が増しています。瀋陽には、大手メーカーを中心に多数の日系企業が進出していますが、市場としての魅力の高まりに伴い、近年では市場開拓の拠点として進出する日系企業も増

4 終わりに

瀋陽は多くの歴史ある建築物が残る都市である一方で、前述したように急速に経済発展を遂げています。今後も、瀋陽を含めた東北地区の発展や企業の進出動向には引き続き注目が必要です。

更に、先進的な建築工法を導入する国家プロジェクトである「国家現代建築産業化モデル都市」に中国で初めて指定されており、日本の建築関連企業も参画しています。

加しています。加えて外国人旅行者客数がこの10年で3.8倍に増加しており、今後の国際化も期待されます。

(大連駐在員事務所トレーニー 木杉 昭弘)

①在留邦人・進出日系企業 (単位:人、社)

| | 在留邦人 | 日系企業 |
|-----|-------|-------|
| 遼寧省 | 7,101 | 1,335 |
| 大連市 | 6,151 | 1,180 |
| 瀋陽市 | 729 | 155 |

出所:在瀋陽日本国総領事館

②瀋陽と大連の比較

| 項目 | 瀋陽市 | | 大連市 | |
|-----------------------|--------|-------|--------|-------|
| | 数値 | 前年比 | 数値 | 前年比 |
| 面積[千km ²] | 13.0 | | 12.6 | |
| 人口[万人] | 719 | 0.3% | 586 | 0.2% |
| GDP[億元] | 5,915 | 12.3% | 6,150 | 13.5% |
| 一人あたりのGDP[元] | 72,637 | 11.0% | 91,287 | 11.8% |

出所:各市統計公報2011年※人口は2010年

貿易お役立ち情報

Useful Information

アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

| 場 所 | 展 覧 会 名 | 期 間 |
|-------------------------------|--|---------------|
| 上海新国際博覧中心 | 上海国際ゴム・プラスチック射出成型機及びポリウレタン展 | 9月4日～9月6日 |
| | 上海国際難燃性材料及び機能性繊維技術化設備展 | 9月4日～9月6日 |
| | 第18回中国国際家具展覧会 | 9月11日～9月15日 |
| | 中国国際文具品及びオフィス用品展覧会 | 9月19日～9月21日 |
| | 中国国際金属製品展覧会 | 9月19日～9月21日 |
| | 中国国際パイプ展覧会 | 9月25日～9月28日 |
| | 中国国際ワイヤーケーブル材展覧会 | 9月25日～9月28日 |
| | 第19回中国(上海)建築装飾・建築材料展覧会 | 9月26日～9月28日 |
| | 中国国際玩具及び模型展覧会 | 10月11日～10月13日 |
| | 上海国際ペーパーカー及び乳幼児用品展覧会 | 10月11日～10月14日 |
| | 中国(上海)国際楽器展覧会 | 10月11日～10月14日 |
| | 第4回上海国際電池製品及び技術スーパーコンデンサー展覧会 | 10月16日～10月18日 |
| | 中国国際ニット博覧会 | 10月22日～10月24日 |
| | 中国国際紡績生地及びアクセサリー(秋冬)博覧会 | 10月22日～10月25日 |
| | 中国国際産業用紡績品及び不織布展覧会 | 10月22日～10月25日 |
| | アジア国際パワートランスミッション・制御技術展 | 10月29日～11月1日 |
| | アジア国際物流技術・運輸システム展 | 10月30日～11月1日 |
| | 第80回中国電子展 | 10月30日～11月1日 |
| | 第14回中国国際工業博覧会 | 11月6日～11月10日 |
| | 第12回中国国際ゴム技術展 | 11月6日～11月10日 |
| 2012年上海国際食品飲料及び関連設備展覧会 | 11月14日～11月16日 | |
| 2012年上海国際サロン・美容化粧品博覧会 | 11月14日～11月16日 | |
| 中国国際工程机械・建築機械・工程車両及び設備博覧会 | 11月27日～11月30日 | |
| 上海国際自動車部品・測定設備展覧会 | 12月11日～12月14日 | |
| 上海世貿商城 (上海マート) | 2012年中国(上海)国際バイヤー大会 | 9月12日～9月13日 |
| | 2012年(秋季)上海国際アパレル展覧会及び織研日本ファッション展 | 9月19日～9月21日 |
| | 2012年中国(上海)国際流体機械展覧会 | 9月25日～9月27日 |
| | 上海国際自動車改装博覧会 | 10月5日～10月7日 |
| 上海光大会展中心 | 2012年上海国際紙フィルム加工印刷技術設備及び材料博覧会 | 10月10日～10月12日 |
| | 2012年上海国際物産展 | 11月22日～11月24日 |
| | 第26回中国焙接博覧会 | 9月5日～9月7日 |
| | 第10回中国国際タイヤ博覧会 | 9月12日～9月14日 |
| | 2012年自動車検査及び品質監視博覧会 | 9月19日～9月21日 |
| | 2012年中国国際クリーニング業展覧会 | 9月19日～9月21日 |
| | 2012年生活用紙上海展覧会 | 9月19日～9月21日 |
| | 2012年第25回CHMAT国際医療衛生用品展覧会・第8回中国抗菌消毒技術展覧会 | 9月24日～9月26日 |
| | 2012年第10回中国安全病院建築設計及び設備展覧会・第7回中国医療廃棄物処理技術設備展覧会 | 9月24日～9月26日 |
| | 第12回全国農業交流会及び農業用化学製品展示会 | 10月20日～10月22日 |
| | 2012年第15回中国国際接着剤及びシーラント展 | 10月25日～10月27日 |
| | 2012年第4回上海国際コールドチェーン物流技術展 | 10月30日～11月1日 |
| | 2012年第6回中国上海有機食品博覧会 | 10月30日～11月1日 |
| | 2012年第1回中国上海国際包装製品及び材料展覧会 | 10月31日～11月2日 |
| | 2012年第7回国際マイクロ波及びアンテナ技術展覧会 | 11月5日～11月7日 |
| | 第8回コンデンサー磁性材料展覧会 | 11月14日～11月16日 |
| | 2012年中国国際化学工業新材料展覧会 | 11月19日～11月21日 |
| | 2012年第6回中国上海国際圧力容器・圧力パイプ技術及び設備展覧会 | 11月19日～11月21日 |
| | 2012年上海国際太陽光エネルギー産業及び光起電力工程展覧会 | 11月28日～11月30日 |
| | 2012年上海国際先進精密溶接技術及び設備展覧会 | 11月28日～11月30日 |
| 2012年第11回国際照明電灯展覧会 | 11月28日～11月30日 | |
| 2012年第11回中国上海国際LED展覧会 | 11月28日～11月30日 | |
| 2012年第9回中国(上海)国際造園機械設備及び技術展覧会 | 12月2日～12月4日 | |
| 2012年中国上海農業生産用資材展覧会 | 12月2日～12月4日 | |
| 2012年第7回上海ギフト・インテリア用品展覧会 | 12月7日～12月10日 | |
| 2012年第7回上海国際漁業博覧会 | 12月7日～12月10日 | |
| 第12回全国農産品上海交易会 | 12月28日～12月31日 | |
| 上海国際展覧中心 | 2012年上海国際冷凍冷蔵食品博覧会 | 9月5日～9月7日 |
| | 2012年第6回資源リサイクル産業展覧会 | 9月6日～9月7日 |
| | 第20回中国国際紙製造・紙製品工業展覧会 | 9月10日～9月12日 |
| | 2012年船フェア・2012年第9回中国国際デザート&スナック展覧会 | 9月20日～9月22日 |
| | 2012年中国上海国際食品加工及び包装機械展覧会 | 9月25日～9月27日 |
| | 2012年中国上海アイスクリューム・冷凍食品産業展覧会 | 10月11日～10月13日 |
| | 第10回国際粉体工業展覧会 | 10月17日～10月19日 |
| | 第13回中国国際潤滑油用品及び応用技術展覧会 | 10月31日～11月2日 |
| | 2012年第4回上海压铸・鋳造展覧会 | 11月7日～11月9日 |
| | 2012年中国国際フィルター工業展覧会 | 11月14日～11月16日 |

香港・マカオ

| | | |
|---|---|---------------|
| Hong Kong Convention & Exhibition Centre (香港) | Interstoff アジア・エッセンシャル・オートム 2012 (テキスタイルエキシビジョン) | 10月3日～10月5日 |
| | ファインアートアジア2012 | 10月4日～10月7日 |
| | HKTC香港エレクトロニクスフェア(オートムエディション) | 10月13日～10月16日 |
| | メガショー-Part 1 (ギフト、家庭用品、景品、おもちゃ、クリスマス、フェスティバル、季節用品、パッケージ関連エキシビジョン) | 10月20日～10月23日 |
| Hong Kong Convention & Exhibition Centre (香港) | メガショー-Part 2 (ギフト、家庭用品、文具、学校・オフィス用品エキシビジョン) | 10月27日～10月29日 |
| | HKTC 香港国際ライティングフェア(オートムエディション) | 10月27日～10月30日 |

大連

| 場 所 | 展 覧 会 名 | 期 間 | |
|---------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------|
| 世界博覧広場 | 第6回中国(大連)国際紡績商品博覧会 | 9月8日～9月11日 | |
| | 第8回中国国際特許技術及び商品交易会 | 9月15日～9月17日 | |
| | 世界海洋大会 | 9月20日～9月23日 | |
| | 2012年中国東北地区日常用品百貨貿易商談会 | 9月21日～9月23日 | |
| | 大連国際現代家庭用品博覧会 | 9月21日～9月23日 | |
| | 中国博物館美術大学書画及び芸術品博覧会 | 9月27日～9月30日 | |
| | 2012大連秋季不動産交易会 | 9月27日～9月30日 | |
| | 第45回大連装飾内装工事展覧会 | 10月11日～10月15日 | |
| | 第37回中古住宅交易会 | 10月11日～10月15日 | |
| | 2012大連中日貿易投資展示商談会 | 10月18日～10月19日 | |
| 星海会展中心 | 第8回中国大連国際海事展覧会 | 10月23日～10月26日 | |
| | 2012中国(大連)健康食品及び家庭用品博覧会 | 8月30日～9月3日 | |
| | 第23回大連国際服装博覧会 | 9月8日～9月15日 | |
| | 第6回中国東北地区無公害食品博覧会 | 9月21日～9月23日 | |
| | 遼寧省渤海沿海七都市特色商品博覧会 | 9月25日～9月28日 | |
| | 2012大連国際老年産業博覧会 | 10月5日～10月8日 | |
| | 第14回中国国際建材及び家庭装飾商品展覧会 | 10月11日～10月15日 | |
| | 第13回大連国際流行家具展覧会 | 10月11日～10月15日 | |
| | 2012大連国際農業博覧会 | 10月18日～10月22日 | |
| | 第4回中国(大連)軽工業商品博覧会 | 10月25日～10月29日 | |
| 北京 | 2012大連秋季紫砂芸術品及び工芸品博覧会 | 11月1日～11月5日 | |
| | 中国(大連)国際文化産業博覧会 | 11月8日～11月12日 | |
| | 第5回中国(大連)国際真珠アクセサリー博覧会 | 11月15日～11月19日 | |
| | 第16回大連国際毛皮・ダウン服装博覧会 | 11月17日～11月25日 | |
| | 第2回大連冬季栄養食品、健康食品博覧会 | 12月1日～12月10日 | |
| | 中国国際展覧中心 | 2012中国(北京)国際ガラス工業展覧会 | 9月4日～9月6日 |
| | | 第25回中国国際メカネ展覧会 | 9月10日～9月12日 |
| | | 中国国際金属板、管、棒材等の切断、プレス、成形、製作技術及び設備展覧会 | 9月10日～9月13日 |
| | | 第21回中国国際情報通信展覧会 | 9月18日～9月22日 |
| | | 2012第10回中国国際ビール、飲料製造技術及び設備展覧会 | 9月19日～9月22日 |
| 第14回国際電力設備及び技術展覧会 | | 9月26日～9月28日 | |
| 2012第11回北京医療器械展覧会 | | 9月26日～9月28日 | |
| 中国国際婦人・児童産業博覧会 | | 10月11日～10月13日 | |
| 2012第10回中国国際肉類工業展覧会 | | 10月11日～10月13日 | |
| 第7回北京国際LED製品及び応用展覧会 | | 10月16日～10月18日 | |
| 蘇州 | 第9回中国国際機器視覚展覧会 | 10月16日～10月18日 | |
| | 2012北京国際美容美髪化粧品博覧会 | 10月17日～10月19日 | |
| | 2012中国自動車産業製造業博覧会 | 10月17日～10月19日 | |
| | 2012中国国際電動自動車充電スタンド建設展覧会 | 10月17日～10月19日 | |
| | 2012中国国際社会公共安全製品博覧会 | 10月22日～10月25日 | |
| | 2012中国国際自動車部品博覧会 | 10月26日～10月28日 | |
| | 2012中国国際真珠アクセサリー展覧会 | 11月1日～11月5日 | |
| | 2012中国国際ドア、窓、壁博覧会 | 11月8日～11月10日 | |
| | 2012中国国際石油加工技術大会及び展覧会 | 11月14日～11月16日 | |
| | 2012中国(北京)国際海洋石油天然ガス技術展覧会 | 11月14日～11月16日 | |
| 蘇州国際博覧センター | 中国国際設計芸術博覧会 | 11月20日～11月22日 | |
| | 中国(北京)国際高空作業機械、安全保護用品及び洗浄設備展覧会 | 11月20日～11月22日 | |
| | 2012北京国際紡績製衣製靴工業及び紡績生地展覧会 | 11月21日～11月23日 | |
| | 2012北京国際栄養及び健康産業展覧会 | 11月21日～11月23日 | |
| | 第11回中国国際現代鉄道技術設備展覧会 | 11月27日～11月30日 | |
| | 2012中国(北京)国際石炭及び新エネルギー博覧会 | 11月28日～11月30日 | |
| | 2012中国国際電子情報産業博覧会 | 12月3日～12月5日 | |
| | 2012年中国(蘇州)省工展覧会 | 9月7日～9月9日 | |
| | 第5回中国国際紙包装工業・カラー段ボール包装印刷展覧会 | 9月13日～9月15日 | |
| | 中国国際ナノ技術産業発展フォーラム及び商品展 | 9月13日～9月15日 | |
| 上海 | 2012年第3回中国東方国際自転車博覧会 | 9月21日～9月23日 | |
| | 2012年第2回東方国際アウトドア用品博覧会 | 9月21日～9月23日 | |
| | 第17回蘇州住宅産業博覧会 | 9月30日～10月3日 | |
| | 2012年中国(蘇州)国際自動車博覧会 | 9月30日～10月4日 | |
| | 2012年第3回蘇州国際コンピューター制御工作機械及び金属加工工業展 | 10月11日～10月13日 | |
| | 2012年蘇州国際鋁型工業展覧会 | 10月11日～10月14日 | |
| | 2012年中国蘇州電子情報博覧会 | 10月18日～10月21日 | |
| | 2012年中国グリーン展 | 10月26日～10月28日 | |
| | 締め金具展 | 11月1日～11月2日 | |
| | 2012年中国(蘇州)国際バイオ科学技術展 | 11月2日～11月4日 | |
| 上海新国際博覧中心 | 中国(江蘇)第7回国際新エネルギーサイクル経済展覧会 | 11月15日～11月17日 | |
| | 中国国際新エネルギー及び電池展覧会 | 12月14日～12月16日 | |
| | 上花(蘇州)2012年冬季漁業展 | 12月14日～12月16日 | |
| | 2012年中国(蘇州)農産品展示会 | 12月14日～12月17日 | |
| 上海 | 中国国際皮製品展覧会 | 9月4日～9月6日 | |
| | 2012年第3回中国上海ドア産業展覧会 | 9月4日～9月6日 | |
| | 2012年第2回中国上海国際カーテン及びカーテンウォール展覧会 | 9月4日～9月6日 | |

| 場 所 | 展 覧 会 名 | 期 間 |
|--|--------------------------------------|---------------|
| 広州中国輸出商品取引 会琶洲展館 (China Import& Export Fair {Pazhou}Complex) | 第12回広東国際テキスタイル機器エキシビション | 11月8日~11月10日 |
| | Lineapelle アジア(革製品、装飾部品、人工物、ファブリクス) | |
| | チャイナ国際グリーン新商品&テクノロジーショー2012 | 11月9日~11月11日 |
| | 第9回広州国際ワイン&スピリッツエキシビションオータム | 11月14日~11月16日 |
| | 2012広州国際商業用自動車エキシビション | 11月22日~11月24日 |
| | 202広州オートパーツ&アクセサリーエキシビション | |
| | 広州コーヒーエキスポ2012 | 11月22日~11月25日 |
| | 広州ティーエキスポ2012 | 11月22日~11月26日 |
| | 第10回チャイナ(広州)国際自動車エキシビション | 11月23日~12月2日 |
| | 2012広州自転車&電気自動車エキシビション | 11月23日~12月2日 |
| | 第17回チャイナ国際エキシビション(コーティング、印刷用インク、接着剤) | 11月28日~11月30日 |
| | 第19回広州ホテル設備&補材エキシビション | 12月10日~12月12日 |
| | 2012広州ホテルフード&ベバレジエキシビション | |
| | アジアンアニメーション&ゲームエキスポ | 10月1日~10月5日 |
| 2012第9回広州モーターカーカーニバル | 10月31日~11月3日 | |
| 広州ランジェリーフェア2012 | | |
| 2012チャイナ国際スクリーンプリンティング&デジタル プリンティングエキスポ | 11月14日~11月16日 | |
| 2012チャイナ国際テキスタイルプリンティングエキスポ | | |
| 2012チャイナ(広州)国際サイン&インクジェットプリン ティングエキスポ | 11月21日~11月23日 | |
| 第5回チャイナ国際海事エキスポ | 11月21日~11月23日 | |
| チャイナ(広州)国際フード&ベバレジトレードフェア | 11月29日~12月1日 | |
| フード&スピリッツワールド チャイナ2012 | | |
| チャイナ(広州)ウェディングエキスポ2012ウィンター | 12月22日~12月23日 | |

台北

| | | |
|---|--|---------------|
| Taipei World Trade Center Hall 1 | 台湾国際光電池エキシビション | 10月3日~10月5日 |
| | スタディンオーストラリア2012 | 10月6日~10月7日 |
| | 台湾金物ショー | 10月11日~10月13日 |
| | 第13回新世紀ファニーチャーター | 10月12日~10月15日 |
| | 台北シューズショーオータム&ウィンター2012 | 10月16日~10月18日 |
| | 第14回台北国際グラフィックアートエキシビション | 10月18日~10月21日 |
| | フォーラム2012国際エデュケーションエキスポ | 10月20日~10月21日 |
| | 2012台北国際トラベルフェア | 10月26日~10月29日 |
| | アート台北2012 | 11月9日~11月12日 |
| | 2012台北国際建築材料&ファニーチャーター | 11月16日~11月19日 |
| | 2012台湾国際旅行おみやげエキシビション | |
| | コーヒーワールドエキスポ2012 | |
| | 台北国際ティーエキスポ2012 | |
| | 台北国際ワインエキスポ2012 | 11月23日~11月26日 |
| 台湾国際フードショー2012 | | |
| 2012台湾国際チェーンストアフェア | | |
| 台湾グループ購買ショー2012 | | |
| インフォメーション&コミュニケーションテクノロジー (ICT)エキスポ | 12月1日~12月9日 | |
| 第24回台北国際ビル、建設&装飾エキスポ | 12月13日~12月16日 | |
| 台北自動車ショー | 12月21日~12月24日 | |
| 台北キッズ&マミー・ベビーショー | 10月5日~10月8日 | |
| 台北国際デジタルフォトグラフィー&メディア機材 エキシビション2012 | 10月19日~10月22日 | |
| 2012台北国際トラベルフェア | 10月26日~10月29日 | |
| 2012ヨーロッパエデュケーションフェア | 11月10日~11月11日 | |
| インフォメーション&コミュニケーションテクノロジー (ICT)エキスポ | 12月1日~12月9日 | |
| 第24回台北国際ビル、建設&装飾エキスポ | 12月13日~12月16日 | |
| 台北玩具&子供用品フェア | 12月21日~12月24日 | |
| Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall | 第38回台北国際エレクトロニクスショー | |
| | 2012ブロードバンド台湾エキスポ | |
| | 2012台湾国際グリーン産業ショー | 10月9日~10月12日 |
| | 2012ビルディング台湾国際スマートグリーンシティエキスポ | |
| | 2012台湾国際クラウドテクノロジー&インターネットエキスポ | |
| | 台北スタイル2012(ファッション&パレルエキスポ) | 10月16日~10月18日 |
| | 2012台北紡織ショー | |
| | TPCA(台湾プリント回路アソシエーション) ショー2012 | |
| | Eアセンブリエキスポ台湾2012 | |
| | グリーンテクノロジーエキスポ台湾2012 | |
| | サマールマネージメントエキスポ台湾2012 | 10月24日~10月26日 |
| | 国際マイクロスステム、パッケージング、組み立て& 回路技術エキスポ台湾 | |
| | 2012台湾国際アクリウムエキスポ | 11月9日~11月12日 |

バンコク

| | | |
|--|------------------------------------|---------------|
| バンコク国際貿易 展示センター (Bangkok International Trade & Exhibition Centre) | ナショナルサイエンス&テクノロジーフェア2012 | 8月17日~8月31日 |
| | オイル&ガス タイ2012 | 9月5日~9月7日 |
| | フード&ホテル タイ2012 | 9月5日~9月8日 |
| | ファスターフェア タイ2012 | 9月6日~9月8日 |
| | タイ インターナショナルロジスティクスフェア2012 | 9月19日~9月22日 |
| | バンコク インターナショナルギフトフェア2012 (家庭用品) | 10月16日~10月21日 |
| | タイランド リテールフード&ホスピタリティサービス 2012 | 10月25日~10月28日 |
| | コスメティックフェア2012 | 11月6日~11月8日 |
| | タイランド ヘルス&ビューティショー2012 | 11月7日~11月11日 |

| 場 所 | 展 覧 会 名 | 期 間 |
|---|--|---------------|
| Hong Kong Convention & Exhibition Centre (香港) | 香港ウェディング&バンケットエキスポ2012 | 11月1日~11月4日 |
| | 香港ウェディングエキスポ2012 | 11月2日~11月4日 |
| | MIPIMアジア2012(不動産&財産トレードショー) | 11月7日~11月9日 |
| | HKTDC香港オートパーツ&アクセサリー | |
| | HKTDC香港国際ワイン&スピリッツフェア | 11月8日~11月10日 |
| | CosmoProfアジア2012 (コスメティクス&ビューティトレードショー) | 11月14日~11月16日 |
| | ラーニング&ティーチングエキスポ2012 | 11月22日~11月24日 |
| | 香港国際ジュエリー製造者ショー | 11月29日~12月2日 |
| | AgriProアジア2012(アジアの農産物製品エキシビション) | 12月5日~12月7日 |
| | HKTDC Inno Design Technology エキスポ (デザイン、テクノロジー) | 12月6日~12月8日 |
| | Business of Design Week 2012 (デザイン、イノベーション産業) | |
| | HKTDC 世界中小企業エキスポ | |
| | Cineアジア2012(シネマエキシビション) | 12月11日~12月13日 |
| | 第69回クリスマスウェディングサービス& バンケットエキスポ | 12月14日~12月16日 |
| グローバルスポーツブランドエキスポ | | |
| ダイビング&リゾートトラベルエキスポ | 12月15日~12月17日 | |
| アジアゲームショー2012 | 12月22日~12月25日 | |
| 第10回香港フードフェスティバル2012 | | |
| 第12回香港HomeX(インテリア) | 12月23日~12月26日 | |
| 第5回電気機器&ドメスティック電気製品エキスポ | | |
| AsiaWorld-Expo (香港) | チャイナソーシングフェア エレクトロニクス&構成部品 | 10月12日~10月15日 |
| | チャイナソーシングフェアセキュリティ関連商品 | |
| | コリアソーシングフェア エレクトロニクス&構成部品 | |
| | チャイナソーシングフェア ベビー&チルドレンプロダクト | 10月19日~10月22日 |
| | チャイナソーシングフェア クリスマス& シーズン関連プロダクト | |
| | チャイナソーシングフェア ギフト&景品 | |
| | チャイナソーシングフェア 家庭用品 | |
| | チャイナソーシングフェア メディカル&ヘルスプロダクト | |
| | チャイナソーシングフェア ソラー&省エネプロダクト | |
| | インドソーシングフェア 家庭用品 | |
| | HKTDC香港国際ビルディング&装飾用品&機材フェア | 10月27日~10月29日 |
| | チャイナソーシングフェア ファッションアクセサリー | |
| | チャイナソーシングフェア 衣類&テキスタイル | 10月27日~10月30日 |
| | チャイナソーシングフェア アンダーウェア&スリムウェア | |
| | 国際トレードフェア(環境保護) | |
| | インドソーシングフェア 衣類&アクセサリー | |
| | スポーツソール アジアエキシビション | 10月28日~10月30日 |
| The Venetian Macao (ベネチアン マカオ) | 香港Trendy Buying エキスポ 2012(オータム) | 9月29日~10月2日 |
| | 第8回国際ホテルエキスポ | 10月10日~10月12日 |
| | 世界遺産トラベルエキスポ(マカオ) | |
| | アジア(マカオ)国際自動車用アクセサリーエキスポ2012 | 10月12日~10月14日 |
| | アジア(マカオ)国際自動車用エレクトロニクスエキスポ2012 | |
| | 第17回マカオ国際トレード&インベストメントフェア | 10月18日~10月21日 |
| | 2012チャイナ(マカオ)国際自動車エキスポ | 10月26日~10月28日 |
| | ワイン&グルメアジア2012 | 11月7日~11月9日 |
| | マカオ国際鉱山探掘者&投資者エキスポ | 11月9日~11月11日 |
| | トップマルケシアシア2012(豪華自動車、ヨットショー) | 11月22日~11月25日 |
| | 第6回ホーム&家庭用品プロダクトエキスポ | 12月7日~12月9日 |
| | 第5回クリスマスショッピングフェスティバル | |
| Macau Fisherman's Wharf Convention & Exhibition Centre(マカオ) | マカオ(チャイナ)国際ヨット輸出入フェア2012 | 10月25日~10月28日 |
| | 第6回マカオ国際アニメーション&コミックエキスポ | 12月24日~12月27日 |

深圳

| | | |
|---|--|---------------|
| 深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre) | 2012深圳モーターカーニバル&第2回輸入自動車・ 豪華自動車エキスポ | 10月1日~10月4日 |
| | 2012チャイナ(深圳)国際物流&輸送フェア | |
| | 第8回国際粘着テープ、保護フィルム& 学フィルムエキスポ | 10月15日~10月17日 |
| | 第8回国際ダイカティングエキスポ(型抜き) | |
| | 第20回チャイナ(深圳)国際ギフト&ホームエキスポ | 10月22日~10月25日 |
| | 深圳・香港・マカオ国際旅行産業フェア | 10月29日~10月31日 |
| | 2012深圳国際ホスピタリティ設備&補材フェア | 11月6日~11月8日 |
| | 第14回チャイナ国際ハイテクフェア | 11月16日~11月21日 |
| | 第14回チャイナ(深圳)国際携帯電話産業エキシビション | 11月25日~11月27日 |
| | チャイナ国際タッチスクリーンエキシビション | |
| | 2012国際プリント記録&電子部品フェア | 11月28日~11月30日 |
| | 2012アジアゴルフエキスポ | 11月30日~12月2日 |
| | 第14回深圳国際エキシビション (アパレル生地、アクセサリー、糸) | 12月12日~12月14日 |
| | 2012深圳国際衣類OEM/ODNエキスポ | |
| 2012チャイナ(深圳)国際ファイナンスエキスポ | 12月14日~12月16日 | |

広州

| | | |
|--|------------------------------------|---------------|
| 広州中国輸出商品取引 会琶洲展館 (China Import& Export Fair {Pazhou}Complex) | 第112回チャイナ輸出入フェア | 10月15日~10月19日 |
| | 第112回チャイナ輸出入フェア | 10月23日~10月27日 |
| | 第112回チャイナ輸出入フェア | 10月31日~11月4日 |
| | 第12回広東国際エキシビション(アパレル生地、アクセサリー、糸) | |
| | 第12回広東国際エキシビション (染物産業、テキスタイル化学) | 11月8日~11月10日 |

| 場 所 | 展 覧 会 名 | 期 間 |
|--|---|---------------|
| Sands Expo and Convention Centre, Marina Bay Sands | SITEX2012(電子機器) | 11月22日～11月25日 |
| | パーフェクトリビング2012 | 12月1日～12月9日 |
| | SUR-FIN アジアパシフィック2012(表面処理・精密工学) | 12月4日～12月6日 |
| | タンク貯蔵アジア2012 | 12月11日～12月12日 |
| Sands Expo and Convention Centre, Marina Bay Sands | 家具・インテリア展示会2013 | 12月15日～12月23日 |
| | BEXアジア2012 省エネ建築展示会 | 10月10日～10月12日 |
| | アジア スマートグリッド 2012 | 10月22日～10月24日 |
| | アジア次世代エネルギー展示会 APVIA 2012 PV アジアパシフィックエクスポ(太陽光発電) | |
| | フランチャイズ&ライセンスアジア2012 | 11月1日～11月3日 |
| | おいしい日本 2012 | |
| | アジアエクスポシンガポール | 11月14日～11月16日 |
| 第19回国際石油&ガス産業展示会 | 11月27日～11月30日 | |
| アジアテレビフォーラム&マーケット | 12月5日～12月7日 | |

マレーシア

| | | |
|---|----------------------------------|---------------|
| Putra World Trade Centre (クアラルンプール) | K-Ummah Beratuエクスポ2012 | 10月6日～10月7日 |
| | ハルフェスト2012 | 10月10日～10月14日 |
| | EGマザー&ベビーエクスポ2012 | 11月2日～11月4日 |
| | リノベーションエクスポ2012 | 11月2日～11月5日 |
| | マレーシア イナクラフトライフスタイル | |
| | 建物・物産展示会2012 | 11月7日～11月10日 |
| | Anugerah Skrin 2012 | 11月10日 |
| | パメラコムテック2012 | 11月10日～11月11日 |
| | クアラルンプール独自のコンテンツ国際市 | 11月16日～11月18日 |
| | 第6回ウエルネス起業家展示会2012 | 11月17日 |
| | 第2回MLM Golden MIDASチャリティーナイト2012 | 11月18日 |
| | 第6回独立起業家リーダーシップコンベンション2012 | |
| | フィルムフェスティバルマレーシア | 11月29日～12月2日 |
| | 中国輸入&輸出商品展示会 | |
| | イスラムフェア2012 | 11月29日～12月3日 |
| | 国際健康フェア2012 | 12月7日～12月9日 |
| | 第2回食品・飲料エクスポ2012 | 12月14日～12月16日 |
| OUM会議 | 12月15日～12月17日 | |
| K-MLMエクスポ2012 | 12月22日～12月23日 | |
| モーターショー2012 | 12月28日 | |
| Kuala Lumpur Convention Centre (クアラルンプール) | BESアジアフォーラム | 10月1日～10月2日 |
| | IFN 投資家アジアフォーラム2012 | |
| | SUBSEAアジア2012 | 10月3日～10月5日 |
| | MTCグローバル木材市2012 | 10月4日～10月6日 |
| | 第6回IAACAアニュアル会議 | 10月4日～10月7日 |
| | 第19回マレーシア国際ジュエリーフェスティバル2012 | 10月5日～10月8日 |
| | 第3回国際グリーン技術&エコ商品展示会マレーシア | 10月10日～10月13日 |
| | 2012生産性&イノベーションエクスポ2012 | 10月14日～10月17日 |
| | ホームデコレーション展示会1 | 10月18日～10月21日 |
| | ホームデコレーション展示会2 | 10月25日～10月28日 |
| | 第26回東アジア保険会議 | 10月29日～11月1日 |
| | パイオマレーシア 2012 会議&展示会 | 11月5日～11月7日 |
| | 第8回アジア・オーストラリア複合材料会議 | 11月6日～11月8日 |
| | 自動化住宅・建築エクスポ 2012 | 11月9日 |
| | 第43回肺ヘルス世界会議 | 11月13日～11月17日 |
| | ファーマテック2012 | 11月20日～11月21日 |
| | 国際消防会議&展示会 | 11月20日～11月22日 |
| | ソーシャルメディアネットワーク会議2012 | 11月23日 |
| | バンクテックアジア2012 | 11月27日～11月28日 |
| | スター不動産フェア2012 | 11月30日～12月2日 |
| PIKOM PCフェア2012 | 12月7日～12月9日 | |

インドネシア

| | | |
|------------------------------------|------------------------------|---------------|
| Jakarta International Expo (ジャカルタ) | アジア食品原料見本市2012 | 10月3日～10月5日 |
| | ジョブフェア | 10月5日～10月6日 |
| | プラスチック&ゴムインドネシア2012 | 10月10日～10月13日 |
| | ドッグショー | 10月13日～10月14日 |
| | 第27回トレードエクスポインドネシア2012 | 10月17日～10月21日 |
| | CARNIVAL WISATAラベルフェア | 10月26日～10月28日 |
| | ジャカルタタカヨラン ウェディングフェスティバル | |
| | WISUDA | 11月1日 |
| | ミュージックリニックJapex 2012 | 11月1日～11月4日 |
| | ジャカルタ オーディオプロエクスポ(JAPEX)2012 | |
| | インドネシア防衛・航空宇宙・海洋エクスポ2012 | 11月7日～11月10日 |
| | 全産業・印刷・オフィス向け・LED・サイネージ2012 | |
| | グラステックアジア2012 | 11月15日～11月17日 |
| | インドネシア世界セラミックフェア 2012 | |
| | REUNI AKBAR SMU KETAPANG | 11月17日 |
| | サクセスセミナー | |
| | ロックレゲフェスティバル | 11月18日 |
| | 食品・包装・IPEX・農業展示会2012 | 11月21日～11月24日 |
| | バスケットボールベテランSEDUNIA | 11月27日～11月30日 |
| | 製造業インドネシアシリーズ2012 | 12月5日～12月8日 |
| | 第9回インドネシア コイショー | 12月7日～12月9日 |
| | NATAR BERSAMA | 12月19日 |
| | PERINGATAN HARI IBU | |
| PERAYAAN NATAL GEREJA REHOBOT | 12月23日 | |

バンコク

| 場 所 | 展 覧 会 名 | 期 間 | |
|--|---|---------------|--------------|
| バンコク国際貿易展示センター (Bangkok International Trade & Exhibition Centre) | メタレックス2012(金属機械製品) | 11月21日～11月24日 | |
| | タイランド ファニチャー&ハウスウェア2012(家具・雑貨) | 12月7日～12月16日 | |
| Queen Sirikit National Convention Centre | ホームビルダーエキシビジョン2012 | 8月23日～8月26日 | |
| | ホームバイヤーズエクスポ2012 | | |
| | コスメティクス&美容フェア | | |
| | タイランドファーニチャー&ランドセル2012 | 9月15日～9月23日 | |
| | 第25回タイツワーズムフェア | 9月21日～9月23日 | |
| | タイムバイルエクスポ2012 | 10月4日～10月7日 | |
| | ブックエクスポ2012 | 10月18日～10月25日 | |
| | バンコクウェディング(ファッション・ジュエリー)フェア2012 | 11月3日～11月11日 | |
| | スポーツワールドエクスポ2012 | 8月18日～8月26日 | |
| | バンコクウェディングフェア2012 | | |
| Impact Exhibition & Convention Centre | ファッション&ジュエリーフェア2012 | 9月1日～9月9日 | |
| | バンコクファーニチャーフェア2012 | | |
| | ナショナルハープエクスポ2012 | 9月5日～9月9日 | |
| | 第50回 バンコクGems&Jewelryフェア2012 | 9月13日～9月17日 | |
| | グリーンビルディング&レトロフィットエクスポアジア2012(エコ建築&関連部品導入・改造) | 9月19日～9月21日 | |
| | ビルメンテナンス&アセットマネジメントエクスポアジア2012 | | |
| | パール&スパテクノロジーアジア2012 | 10月6日～10月14日 | |
| | タイ国際エキシビジョン(プロ向けオーディオ、照明、AV、放送、システム統合&設置テクノロジー) | | |
| | タイ国際建築機器・設備&テクノロジーエキシビジョン2012 | | |
| | TFICファニチャーアウトレット2012 | | 9月19日～9月23日 |
| | SME タイランドエクスポ2012 | | 9月27日～9月30日 |
| | エネルギーフェア2012 | | 10月3日～10月5日 |
| | ファニチャーフェスティバル | | 10月6日～10月14日 |
| | テレビ&電化製品フェスティバル | | |
| | トラベルフェスティバル | | |
| | ウェディングフェスティバル | | |
| | ビューティー・スパ・ヘルス・スポーツフェスティバル | 10月6日～10月14日 | |
| ラグジュアリーフェスティバル(雑貨・アクセサリー) | | | |
| ファッションフェスティバル | 10月6日～10月14日 | | |
| フードフェスティバル | | | |
| 第26回タイアップフェア2012(トラベル) | 11月1日～11月4日 | | |
| 健康食品&美容フェスティバル2012 | 11月3日～11月11日 | | |
| ホテルエキップメントエクスポ2012 | 11月8日～11月11日 | | |
| TCCエクスポ | 11月16日～11月23日 | | |
| ホームプロエクスポ | 11月16日～11月25日 | | |
| 第25回BABB/バードショー | 11月17日～11月18日 | | |
| 第29回タイランドインターナショナルモーターエクスポ2012 | 11月29日～12月10日 | | |

ホーチミン・ハノイ

| | | |
|---|--|---------------|
| Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre (ホーチミン) | 家具・インテリアデコレーションエクスポ | 10月3日～10月6日 |
| Saigon Exhibition & Convention Center (ホーチミン) | Metalexベトナム2012(国際工作機器&金属加工技術エキシビジョン) | 10月4日～10月6日 |
| | Nepconベトナム2012(電子部品&半導体テクノロジーエキシビジョン) | |
| GiangVo Exhibition Centre & Fairground, Hanoi | Vietbrew 2012 & Vietdrink 2012 (国際ビール・ビブルジ産業エキシビジョン & 国際飲料技術産業エキシビジョン) | 10月10日～10月12日 |
| | ベトナム国際パッケージング&プリンティング産業エキシビジョン | 10月24日～10月27日 |
| | 第12回ベトナム国際プラスチック&ラバー産業エキシビジョン | |
| | ベトナム食品加工&薬品技術産業エキシビジョン | 10月24日～10月27日 |
| | ベトナム国際プリント&ラベル産業エキシビジョン | |
| | トレードショー(金属裁断、工作機械、部品関連) | 11月1日～11月3日 |
| | ベトナムグラフィックテクノロジーエキシビジョン | |
| | ベトナム国際ジョブ&フランチャイズショー | 11月13日～11月16日 |
| | テレコミュニケーション&ITエキシビジョン | 11月13日～11月16日 |
| | ベトナムエレクトロニクスエキシビジョン | 11月14日～11月17日 |
| ベトナム国際インターネット & IT エキシビジョン | 11月21日～11月24日 | |
| ベトナムテキスタイル & 衣類エキシビジョン | 11月21日～11月24日 | |
| ベトナムサイゴンポート、フィッシング&ウオータースポーツエクスポ2012 | 12月14日～12月16日 | |
| Vietnam Exhibition & Fair Centre, Hanoi | 国際銀&家畜産業エキシビジョン | 10月10日～10月12日 |
| | ベトナムウオーターエキシビジョン | 11月6日～11月8日 |
| Vietnam Exhibition & Fair Centre, Hanoi | メディファーム・デンタルハノイ(ヘルスケア産業&歯科産業メディカルフェア) | 12月5日～12月8日 |
| | 第21回ベトナム国際インダストリアルフェア(各種工作機器) | 10月17日～10月21日 |
| 国際トレードフェア(建設&ビルテクノロジー) | 12月4日～12月7日 | |

シンガポール

| | | |
|----------------|--------------------------------|---------------|
| Singapore EXPO | 家具・インテリア展示会 | 9月29日～10月7日 |
| | アセアン木材家具展示会 | 10月17日～10月19日 |
| | 家具・インテリア展示会 | 10月27日～11月4日 |
| | 第9回MDA海岸調査会議2012 | 10月30日～10月31日 |
| | フィノバートアジア2012 | 11月6日 |
| | シンガポール家具・インテリア・ランドスケープエクスポ2012 | 11月10日～11月18日 |
| | | |

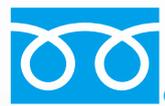
身近になった“海外”… お困りではないですか？

- 海外進出に興味はあるが、自社内にノウハウがない。
- 海外から部品を調達して仕入コストを安くしたい。
- 自社の商品、技術を東南アジアで販売したい。
- 海外で事務所を開設したいが、現地の不動産情報を知りたい。
- 海外進出を検討しているが、信頼できる現地のパートナーが欲しい。
- 現地の労働、雇用条件を知りたい。
- 社内の海外視察の際に現地でサポートして欲しい。
- 海外進出における自社のメリット・デメリットを検証したい。
- 海外子会社の現地での資金調達を検討したい。
- 海外留学をするので、学費の送金や、外貨両替をしたい。

このようなことをお考えのあなた、
福岡銀行はグローバルに広がるお取引を
ワンストップでサポートします。

まずは下記までお問い合わせください。

いいな グローバル

 **0120-17-9686**

(受付時間／9:00~17:45 但し、銀行休業日は除きます。)

ホームページも
ご活用ください!

福岡銀行 海外

検索 

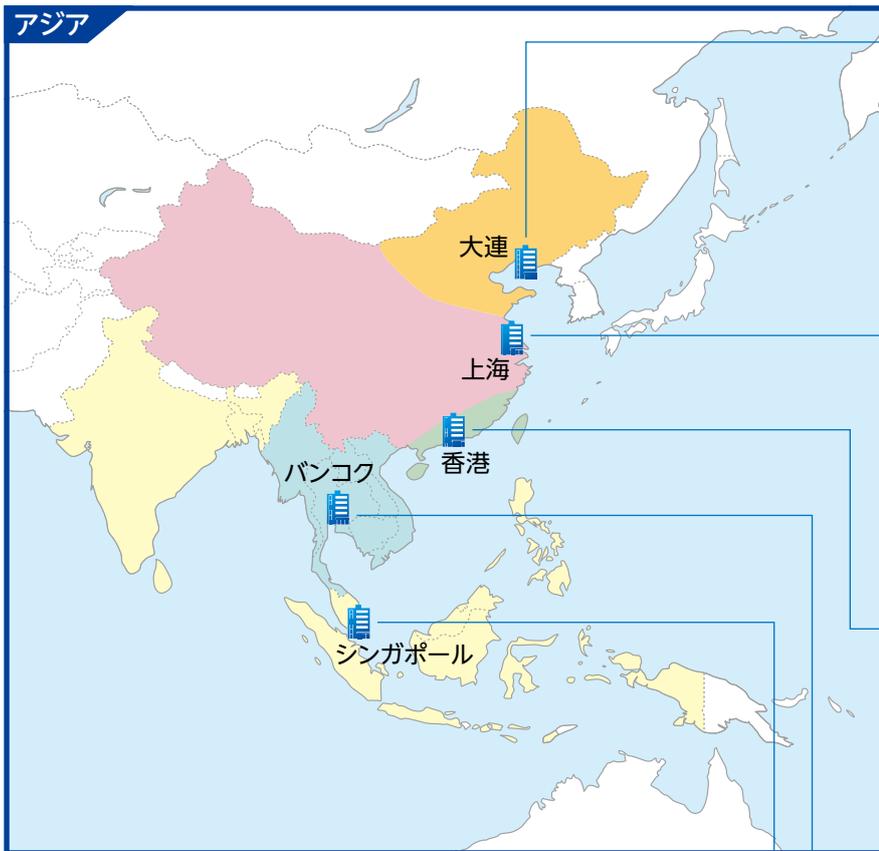
 海外サポート窓口(専任者配置窓口)
にはこのプレートを掲示しています。





海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉



福岡銀行大連駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Dalian Representative Office)

【所在地】
中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室

【電話番号】
(国番号 86)411-8282-3643

【所長】
宮城 正志



福岡銀行上海駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Shanghai Representative Office)

【所在地】
中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

【電話番号】
(国番号 86)21-6219-4570

【所長】
安恒 忠紀



福岡銀行香港駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Hong Kong Representative Office)

【所在地】
Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong

【電話番号】
(国番号 852)2524-2169

【所長】
菅 大輔



福岡銀行バンコク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Bangkok Representative Office)

【所在地】
16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand

【電話番号】
(国番号 66)2-256-0695

【所長】
貞方 泰徳



福岡銀行シンガポール駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Singapore Representative Office)

【所在地】
One George Street #17-05
Singapore 049145

【電話番号】
(国番号 65)6438-4913

【所長】
酒口 昇



福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. New York Representative Office)

【所在地】
One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003

【電話番号】
(国番号 1)212-247-2966

【所長】
藤井 雅博



北米



第10回全国和牛能力共進会



和牛の祭典

in ながさき

全国の
ハウステンボスが
戦場に繰り出す！



All Japan
**Wagyu
Festival**

10/25 THU ~ 29 MON

佐世保メイン会場 ハウステンボス
島原会場 島原復興アリーナ (10/26~28)

入場無料

ハウステンボスへの入場は別途有料となります。

全国和牛能力共進会は、
5年に一度全国の優秀な和牛を一堂に集めて重賞を競う大会です。
和牛らしい体型や品位を競う「種牛の部」と肉質・肉量を競う「肉牛の部」に
各道府県から選抜された約500頭が出品されます。
10回目の節目となる長崎県大会は、和牛の魅力を多くの消費者に伝えるとともに、
長崎県の食、観光、物産、歴史文化を発信するイベントも楽しんでいただける、
まさに「和牛の祭典」！
皆様のご来場をお待ちしております。

5年に一度の日本一決定戦!

第10回全国和牛能力共進会 長崎県実行委員会 | 〒850-0862 長崎県長崎市出島町1番20号 | WEB → [和牛長崎 祭典](http://www.wagyu-nagasaki.com) | TEL.095-894-3805 FAX.095-821-5835 | <http://www.wagyu-nagasaki.com>

寄稿

和牛の**双**典 in **ながさき**



大会マスコット
「かさべこくん」

第10回全国和牛能力共進会
長崎県実行委員会

事務局長 松永 孝三 氏

はじめに

全国和牛能力共進会は、全国の優秀な和牛を5年に1度、一堂に集めて肉質や体型などの優劣を競う、まさに肉用牛生産県の真価が問われる全国規模の大会です。節目となる第10回大会は、「和牛維新!地域で伸ばそう生産力 築こう豊かな食文化」を開催テーマとして今年10月25日から29日までの期間、佐世保会場並びに島原会場で行います。

また、和牛の魅力を県内外の多くの消費者に伝えることで生産者との交流を深めるとともに、長崎県の「食」、「観光」、「物産」、「歴史文化」などの魅力を全国に発信する絶好の機会ととらえ、全国和牛の審査会の他、多彩な催しを取り入れて一般の方にも楽しんでいただける、総合的な大会(愛称…和牛の祭典 in ながさき)として開催いたします。

大会には、県内外から37万人という多くの来場者を見込んでおり、経済波及効果は約88億円と試算しています。

「長崎和牛」目指せ日本一!

長崎県の農業は地域を支える重要な産業ですが、その中で、畜産は農業産出額の31%を占める基幹的作物となっています。特に肉用牛は7年連続で県内第1位の品目別産出額を誇っており、全国的にも飼養戸数で第5位、飼養頭数で第8位となるなど、本県は全国有数の肉用牛生産県です。

今回の共進会で好成績を収めることは、長崎和牛のブランド力の向上と併せて、本県肉用牛の振興に直結することから、県、市町、JAGグループ等で構成される大会実行委員会では、平成19年の設立以来、生産者並びに関係機関の皆様と一体となつて出品資格牛を拡大するため、牛の能力を推定する方法である育種価の判明率向上に向けた対策をはじめ、早期肥育技術の確立や高能力な出品候補牛の生産推進などに取り組んできました。

長崎県の農業産出額 ベスト5 (平成22年度)

農業産出額 1,399億円
うち畜産 429億円

| 産出額 (単位:億円) | | |
|-------------|-------|-----|
| 1 | 肉用牛 | 174 |
| 2 | ばれいしょ | 124 |
| 3 | 米 | 121 |
| 4 | 豚 | 114 |
| 5 | みかん | 87 |

肉牛の部会場

【アクセス】
 車：西九州自動車道佐世保みなとICから約1分
 列車：JR佐世保駅から徒歩で15分
 ※審査・展示会場は、関係者のみ来場可

【アクセス】
 車：西九州自動車道佐世保みなとICから約10分
 列車：松浦鉄道中佐世保駅から徒歩で約3分

各会場のご案内

佐世保メイン会場

【アクセス】
 車：長崎自動車道東そのぎICから約30分
 西九州自動車道大塔ICから約15分
 列車：JRハウステンボス駅から徒歩で約5分
 JR佐世保駅からJRで約20分
 飛行機：長崎空港から高速船で約50分
 長崎空港から特急バスで約60分

審査とイベントを佐世保市で、一部イベントを島原市で行います。楽しい内容が盛りだくさんです!

島原会場

【アクセス】
 車：諫早ICから島原方面へ約70分
 列車：島原鉄道島原外港駅
 島原外港からバスで約10分
 船：島原外港からバスで約10分

▲各会場のご案内

大会の会場や期間については45頁、表1のとおりです。

佐世保メイン会場（ハウステンボス）では、和牛らしい体型や品位などを競う種牛の部の審査会のほか多彩なイベントを行います。肉質や肉量を競う肉牛の部の会場のうち、審査・展示を行う佐世保市食肉地方卸売市場は関係者のみの参観となりますが、セリを行う佐世保市体育文化館は一般の皆様も見学することが出来ます。

大会の開催場所と開催期間

10月には全国からの選りすぐりの代表牛480頭が長崎の地に集結し、性別や発育ステージに応じた9つのエントリー部門毎に優劣を競い合いますが、5年に1度の大会だけに、佐世保メイン会場（ハウステンボス）の種牛の部の審査会場内では、ピーンと張り詰めた緊張感の中、めったに見ることが出来ない日本一をかけた真剣勝負が展開されるはず。『長崎和牛』が日本一の栄冠に輝くよう、多くの皆様に応援していただきたいと思えます。

全国のブランド牛が長崎に集結 〜モ〜っと見たか！ 〜モ〜っと食べたか！〜

また、島原会場は、「島原半島の魅力を全国へ発信！」をコンセプトとするイベント会場で、和牛の審査は行われませんが、佐世保メイン会場での審査の模様を映像中継するとともに、シャトルバスを運行するなどして両会場間の連携を強化しています。

次に各会場の様々なイベントについてご紹介します。

〈佐世保メイン会場〉

佐世保メイン会場では、競いのエリアに和牛の日本一決定戦を間近で見ることが出来る審査会場を設置する他、味わいのエリアでは、北は北海道から南は九州・沖縄まで、全国のブランド牛肉が試食できるPRブースをはじめ、長崎和牛パーベキューや県内特産品の販売など、美味しい魅力がぎゅぎゅっと盛りだくさんです。

集いのエリアでは、郷土芸能や県民参加型のステージイベントを楽しんでいただきます。27日（土）・28日



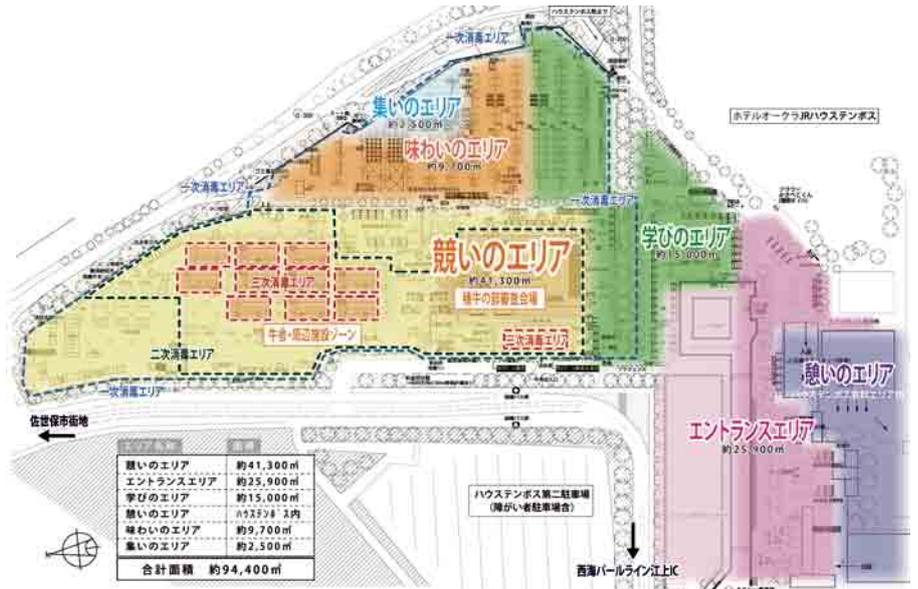
▲ハウステンボス(©Huis Ten Bosch/J-14530)



▲ハウステンボス(©Huis Ten Bosch/J-14530)



▲会場を盛り上げる「よさこい踊り」



▲佐世保メイン会場



▲味のエリア(前回「鳥取大会」の様子)

(日)の「よしもとお笑いステージ」は、28日の「トータルテンボス」の出演が決定！ダンサーとコントの融合、長崎初上陸の「ダンサブルコント」などと併せてお見逃しのないようお願いします。

小学校の社会科見学や子供さんと一緒に来られる方にお勧めなのが、学びのエリアの「モ〜モ〜博物館」です。牛の不思議な生態や長崎と牛との関わり、美味しい牛肉の秘密などを楽しく学んで牛博士になつてください。

また、嬉しい特典として、期間中15時以降、会場内で配布する優待券利用で平日500円、土日1,000円(小人は500円)でハウステンボスへご入場いただけます。

大会期間中は多くの来場者が見込まれており、会場周辺は混雑が予想されます。来場される皆様には、時間どおりに会場に到着出来るJRなどの公共交通機関のご利用をお願いします。

なお、関連イベントとして、宮崎県西都市長橋田和美氏による講演会「口蹄疫130日の戦い」が26日(金)15時より、JR佐世保駅から

徒歩5分のアルカスSASEBO中ホールにおいて開催されます。

〈島原会場〉

島原会場では、味のエリアのB-1グラプリコーナーで、小浜ちゃんぽん、大村あま辛黒カレー、富士宮やきそば、津山ホルモングラどん、日田やきそばなどの美味しいグルメを堪能してください。味のエリアでは、27日(土)に歌手の「さだまさし」さんによる島原ライブ(事前申込による入場整理券が必要)をはじめ、同日のウルトラマン2ヒーローショー、28日(日)は「テツ and トモ」お笑いライブ、そして両日とも本大会のマスケットキャラクター「かさべこくん」の仲間のゆるキャラが大集合します。

また、学びのエリアでは、和牛や農業をもっと知るためのアグリ研究広場をはじめ、災害復興シンポジウムや和牛肉のおいしさを伝えるシンポジウム、長崎県子ども伝統芸能大会などが開催されます。

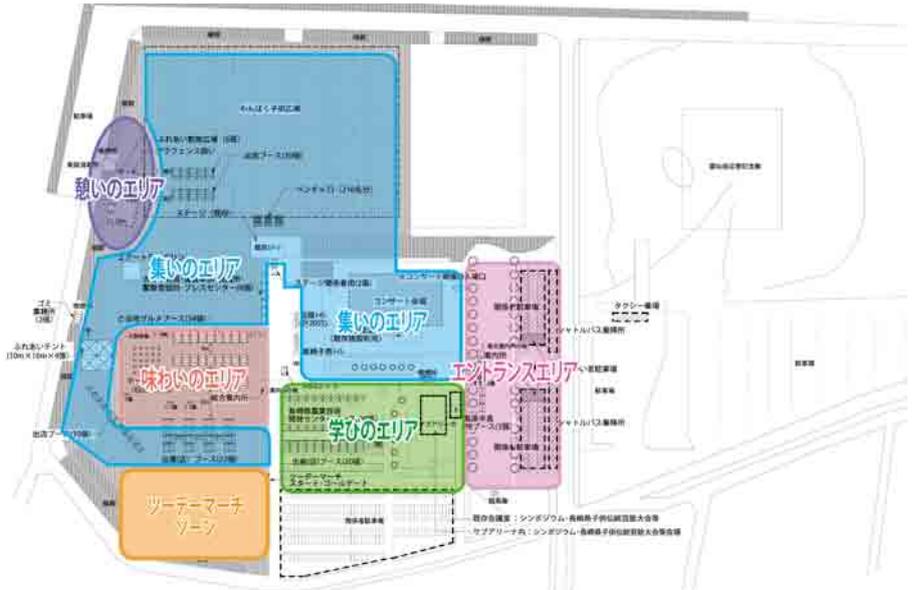
さらに同時に開催される、「2012ながさき実り恵みの感謝祭 in 島原」や「島原半島ツ



▲ゆるキャラ大集合



▲島原復興アリーナ



▲島原会場



「デーマーケット」など盛り沢山のイベントが皆様のご来場をお待ちしています。

🍗 カウントダウンイベントで 機運も高まる！

和牛の祭典 in ながさきに向けた大会機運を盛り上げるため、開催1年前、200日前とカウントダウンイベントを実施してきました。特に7月7日に平戸市で開催した100日前イベントは県代表牛選考会と同時開催したこともあり、予想を大きく上回る参観者で賑わい、日本一に向けた意気込みを強く感じました。

また同日、佐世保市の島瀬公園と島原市の島原復興アリーナでは、和牛の祭典への誘客拡大を図るため、地元が中心となって一般市民に向けた100日前PRイベントを実施するなど、開催機運は大いに高まっています。

さらに同日から、「食べてみんな！長崎和牛協力店キャンペーン」として、協力店での長崎和牛の料理メニューの提供を開始しており、協力店舗数は順調に拡大しております。
(8月20日現在…200店舗)

🍗 長崎県内の市や町も 大会を盛り上げます。

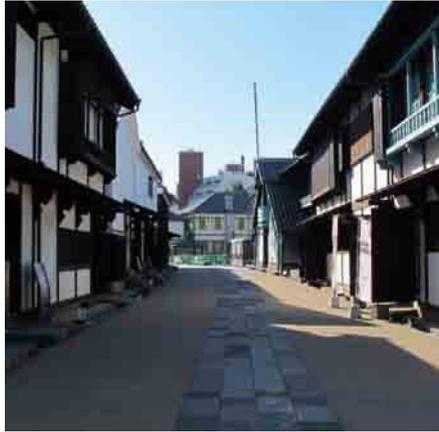
本大会と合わせて、長崎の自然や歴史文化を満喫したいという方のために、旅行プランに役立つ「応援団ツアーモデルコース」を紹介しています。会場となる佐世保コース以外に、ジェットfoilを利用して県内の島の自然と観光を楽しんでいただく「五島コース」「吉岐コース」「対馬コース」など、計6つのコースがあります。

そして、県内の市や町では、旅行者をお迎えする取り組みとして、大会期間中限定の特典や特別イベントで大会を盛り上げます。例えば、長崎市では史跡「出島」と連携した企画展やレストランでの特別メニューや、長崎市内観光施設への入場割引を提供、松浦市では大会期間と連携して「旬(とき)さばまつり」や「松浦とらふぐまつり」を提供しています。

これらの取り組みは、10月の大会に多くの方に来場していただき、そして長崎県内に宿泊していただきたいという思いからですが、さらにもう一つ、誘客の取り組みとして、



▲グラバー園(長崎市)



▲出島(長崎市)



▲100日前イベント 大勢の来場者でにぎわった島原会場



▲100日前イベント パレードで大会をPRした佐世保会場



▲「食べてみんね!長崎和牛」キャンペーン

大会期間中に「長崎和牛肉プレゼントキャンペーン」を実施します。長崎県内の該当施設に宿泊し、応募していただいた方から抽選で長崎和牛肉(5,000円相当)をプレゼントするという企画です。応募方法は、該当施設に設置した応募ハガキに宿泊確認のスタンプを押してもらい、大会会場の応募箱に投函するという簡単なものです。

ぜひ、10月は、大会会場と長崎県内の魅力を満喫していただくことで旅の思い出を作り、さらに当選の楽しみをおみやげに持ち帰ってください。

おわりに

第10回という節目にあたる本大会は、口蹄疫や東日本大震災など、災害からの復興のためにも極めて重要な大会です。

復興を後押しする意味から大会を成功させること、そして全国からご来場の皆様に満足していただくことが第一と考えております。

本大会の成功が日本の農業が元気になる契機となるよう、今後とも万全の準備を進めてまいります。

多くの皆様のお越しを心からお待ちしております。



▲長崎和牛を支えるエリート種雄牛「平茂晴」号

開催会場および期間

佐世保メイン会場

ハウステンボス(佐世保市)

10/25(木)~29(月)

肉牛の部(審査・展示会場)

佐世保市食肉地方卸売市場(佐世保市)

10/27(土)~28(日)

肉牛の部(セリ会場)

佐世保市体育文化館(佐世保市)

10/28(日)

島原会場

島原復興アリーナ(島原市)

10/26(金)~28(日)

▲表1

DATA in 九州

今月の注目データ

今月から、九州の特徴的なデータをご紹介します。

今月は「福岡県内におけるタクシー台数の推移」と「福岡市内における屋台軒数の推移」です。



タクシー台数 福岡県

検索



屋台軒数 福岡市

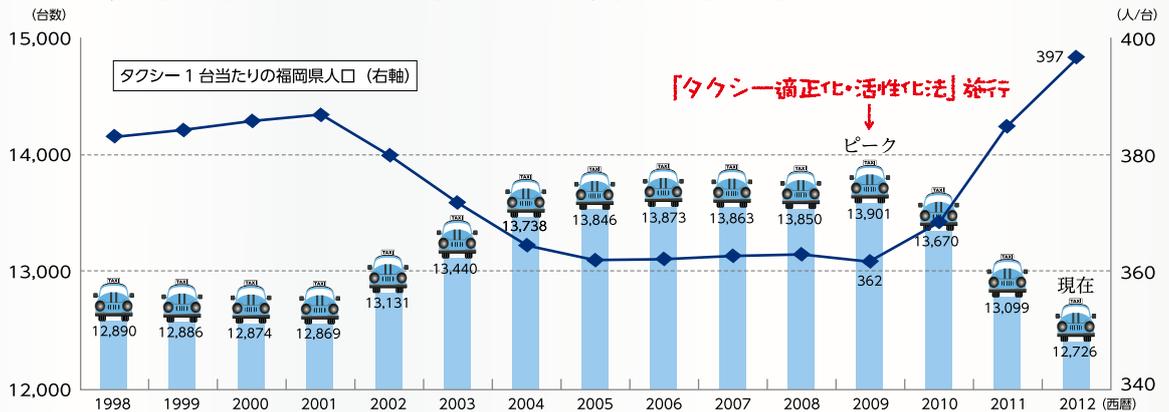
検索





福岡県内における「タクシー台数」の推移

東京の有楽町を走るタクシー営業が大正元年に始まってから、8月でちょうど100年になりました。今回は景気の実態を示すとも言われるタクシーの台数に注目します。緩やかながら戦後最長の景気拡大を記録した「いざなぎ景気（2002年2月～07年10月）」では、規制緩和の影響もあり福岡県内のタクシー台数は増加しました（ピークは09年の14,000台弱）。しかし、規制緩和は過当競争を招き、更にリーマンショック以降の景気低迷もあって、タクシーの日車営業収入（実働1日1車当りの運送収入）が急減する等、業界全体は厳しい環境に置かれました。こうした過当競争による非効率化をなくすため、09年（平成21年）10月にタクシー適正化・活性化法が施行され、12年（平成24年）3月末現在では、再び13,000台を切る水準まで減少しました。タクシーに乗りたくても、すぐにはつかまえない日が来るのかもしれないかもしれません。



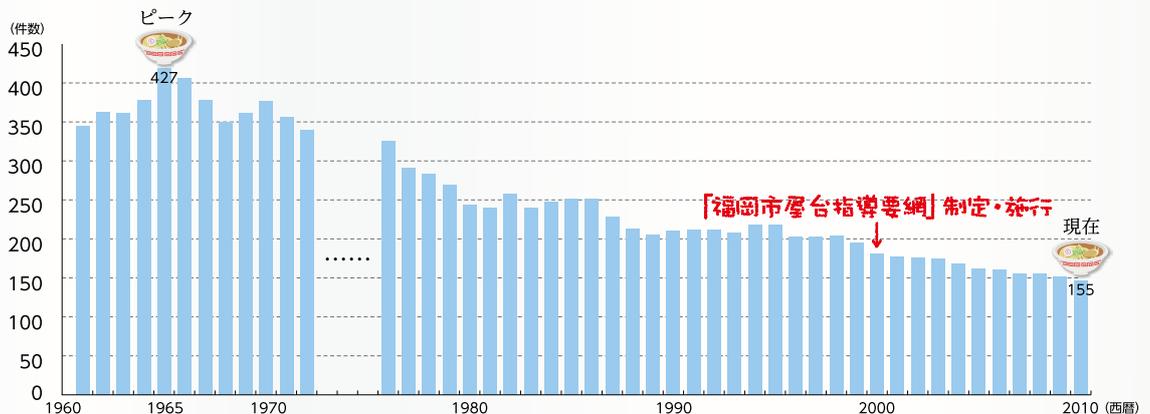
(出所：福岡県および国土交通省九州運輸局資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)



福岡市内における「屋台軒数」の推移

福岡・博多の風物詩と言え、屋台。終戦後の混乱期に生まれ、ピーク時（1965年）には、福岡市内で427軒もの店が軒を連ねました。しかし、高度成長とともに飽食の時代を迎え、また、衛生面や道路使用許可に関する規制導入により、減少の一途を辿りました。2000年（平成12年）に「福岡市屋台指導要綱」が制定・施行され、設置場所の条件や営業時間・料金表の明示、設置場所の清掃等の規定が設けられてからは、更に減少。2010年（平成22年）3月末現在155軒となっています。

年々その数を減らしていく屋台。福岡・博多の街の賑わいを保つためにも、屋台は貴重な観光資源となっています。



※食品衛生法に基づく営業許可数（1973年～1975年は記録がない）（出所：屋台との共生のあり方研究会資料）

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

生産活動は、医薬品が増産となった化学が上昇する等、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

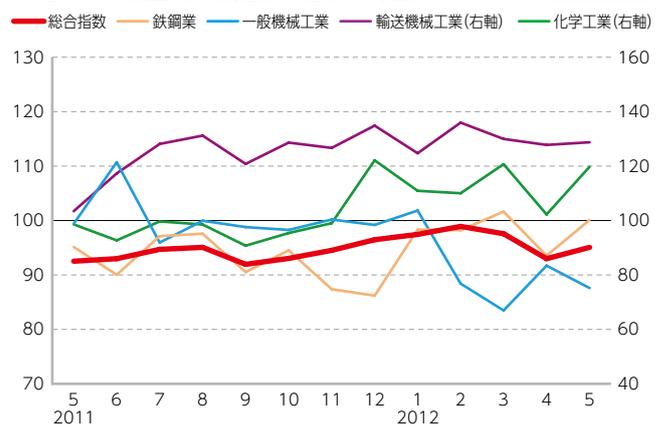
消費面では、大型小売店販売額が、主力の衣料品や飲食料品が低調となる等、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。住宅建設は、「貸家」や「分譲」が前年比大幅に増加する等、好調に推移しています。

1.生産活動 | 総合指数は3ヵ月ぶりに上昇

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.0となり前月比2.0%上昇しました。

主要業種では、前月に一部工場で定期メンテナンスがあった鉄鋼が反動増となった他、医薬品が増産となった化学が上昇。一方、クレーン、産業用ロボットが減産となった一般機械が低下しました。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値)(2005年=100) 出所 福岡県



2.大型小売店 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.1%減の536億円で、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

主力の衣料品や飲食料品が振るわなかった他、家電が前年の地デジ対応特需の反動により大幅減となりました。

■福岡県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局



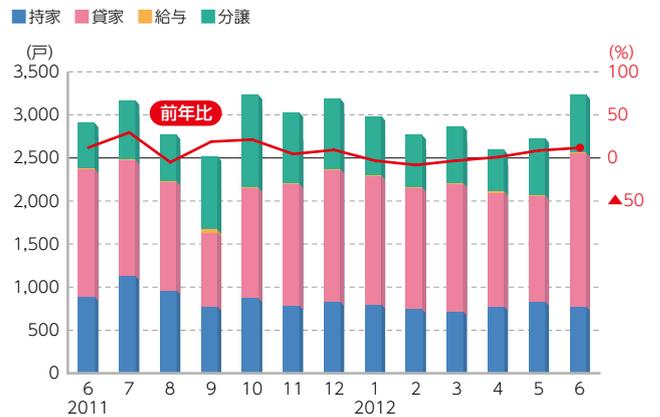
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、3,237戸と前年同月比11.7%増加し、3カ月連続で前年を上回りました。

「持家」は前年を下回ったものの、消費増税を意識した先行投資等から、建売住宅・分譲マンション等の「分譲」が前年比大幅増加しており、好調な着工が続いています。アパート等の「貸家」でも、前年を上回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



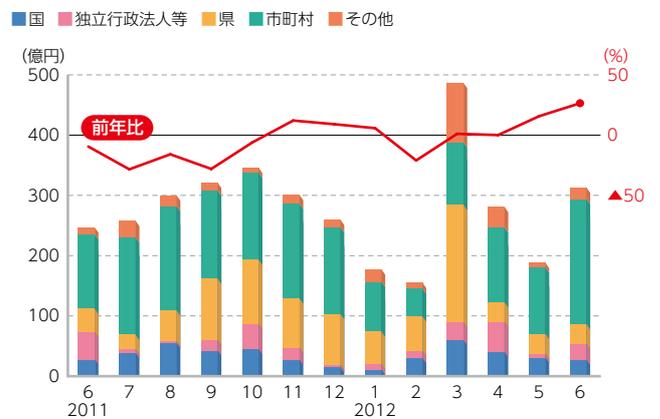
4.公共工事 | 4カ月連続で前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比18.9%増の698件、金額は同26.8%増の313億円となり、請負金額は4カ月連続で前年を上回りました。

発注者別では、東九州自動車道等の大型案件が一段落した「独立行政法人等」が前年比で減少した一方、「市町村」、「その他」は前年比増加しました。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2.7%増の38件、負債総額が同41.1%減の約35億円となりました。

建設業を中心に小口の倒産が相次ぎましたが、大型倒産の発生が少なかったことから負債総額は前年を下回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

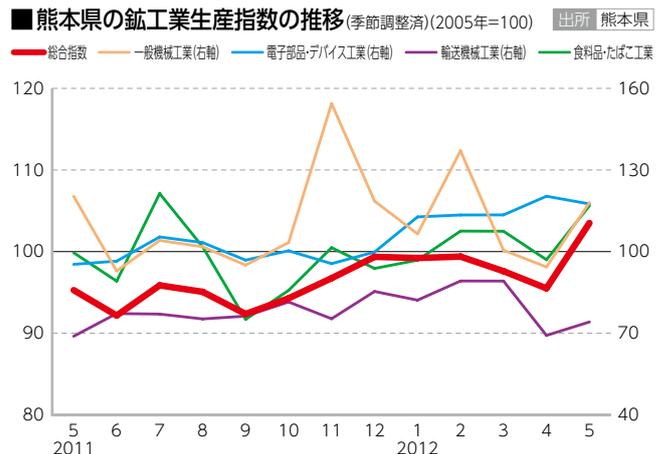
生産活動は、産業用ロボットが増産となった一般機械や、飲料が増産となった食料品・たばこが上昇しており、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

消費面では、大型小売店販売額が、高額商品に動きがあった他、新店舗開店効果により前年を上回っています。住宅建設は、分譲マンションが在庫調整の進展により好調なことから、前年並みを維持しています。

1. 生産活動 | 総合指数は3ヵ月ぶりに上昇

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は103.6となり、前月比8.3%上昇しました。

主要業種では、電子部品・デバイスや輸送機械は、ほぼ前月並みの水準で推移した一方、産業用ロボットが増産となった一般機械や、飲料が増産となった食料品・たばこが上昇しました。



2. 大型小売店 | 4ヵ月連続で前年を上回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比0.7%増の128億円で、4ヵ月連続で前年を上回りました。

衣料品が低調だったものの、高額商品に動きがあった他、昨年7月のスーパー開店効果もあって飲食料品が増加する等、全体としては前年を上回っています。



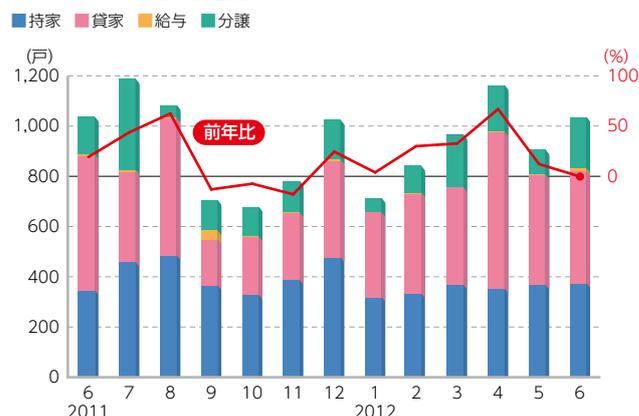
3.住宅建設 | 7カ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、1,036戸と前年同月比0.2%減少し、7カ月ぶりに前年を下回りました。

「貸家」が前年比減少するも、「分譲」がマンションの在庫調整進展により好調なことから、全体では、前年並みの着工戸数となりました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



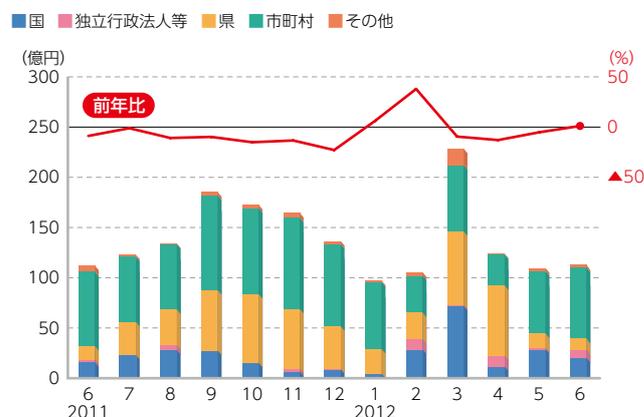
4.公共工事 | 4カ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比12.0%増の372件、金額は同0.8%増の113億円となり、請負金額は4カ月ぶりに前年を上回りました。

発注者別では、「県」、「市町村」が前年比減少した一方、九州自動車道等の大型案件のあった「独立行政法人等」が前年比増加しました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比53.8%減の6件、負債総額は同81.9%減の約6億円となりました。

卸売業で約2億円の倒産があったものの、件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

生産活動は、新造船が減産となった輸送機械が前月から低下したものの、依然高操業を維持しており、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

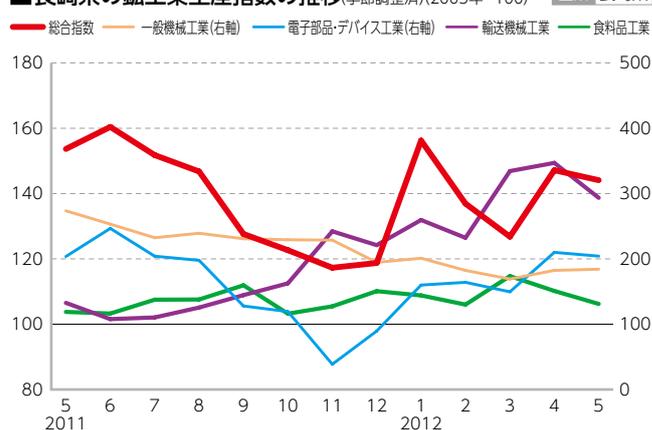
消費面では、大型小売店販売額が、昨年の大型百貨店閉店の影響が続いており、11ヵ月連続で前年を下回っています。住宅建設は、長崎市中心部の分譲マンションが好調な他、「持家」や「貸家」でも前年を上回る等、緩やかな持ち直しの動きがみられます。

1.生産活動 | 総合指数は2ヵ月ぶりに低下

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は144.4となり、前月比2.0%低下しました。

主要業種では、新造船が減産となった輸送機械や、アルコールの生産が減少した食料品、シリコンウエハが減産となった電子部品・デバイスが低下。一般機械は、ほぼ前月並みで推移しました。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100) 出所 長崎県



2.大型小売店 | 11ヶ月連続で前年を下回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比7.2%減の91億円と、11ヵ月連続で前年を下回りました。

昨年7月末の百貨店閉店の影響が大きく、衣料品を中心に全般的に低調に推移しています。

■長崎県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局





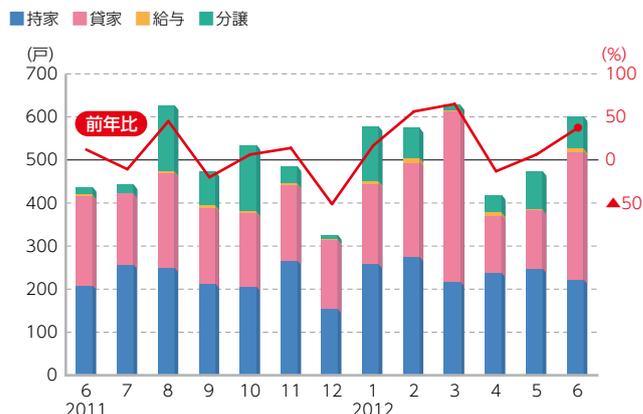
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、601戸と前年同月比37.5%増加し、2カ月連続で前年を上回りました。

消費増税を意識した先行投資等から、長崎市中心部の分譲マンションが好調な他、「持家」「貸家」でも前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比6.0%減の284件、金額は同23.5%減の92億円となり、請負金額は2カ月連続で前年を下回りました。

発注者別では、工業団地造成等の大型案件のあった「市町」が前年比増加した一方、「国」、「独立行政法人等」、「県」では前年比減少しました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



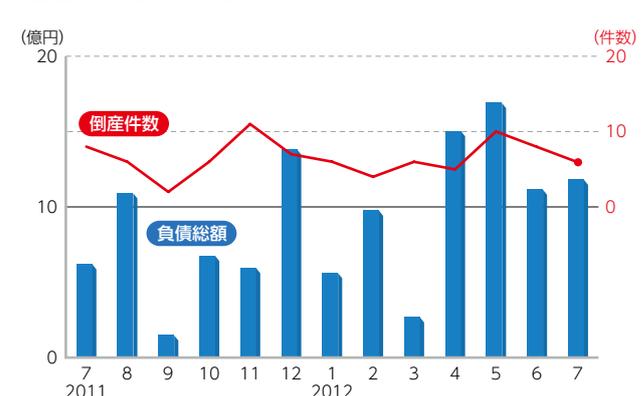
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の6件、負債総額が同90.9%増の約12億円となりました。

建設業で約5億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いているものの一部に減速傾向が見られる

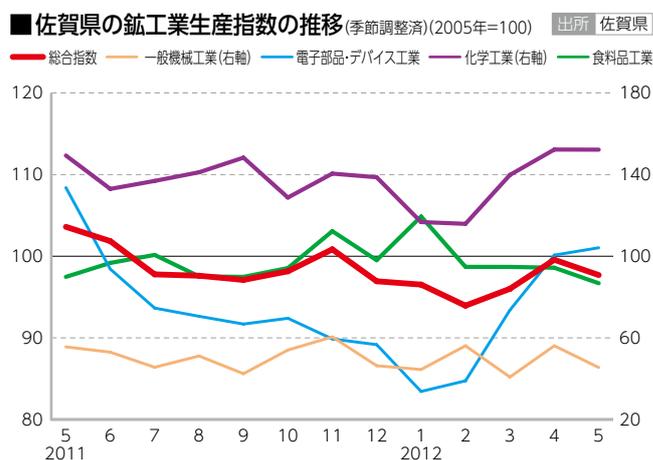
生産活動は、電子部品・デバイスがわずかに上昇し、緩やかな持ち直しの動きが続いているものの、一般機械や食料品が低下する等、一部に減速傾向が見られます。

消費面では、大型小売店販売額が、昨年6月のスーパー閉店の影響が続いており、11ヵ月連続で前年を下回りました。住宅建設は、アパート等の「貸家」は前年を上回りました。

1. 生産活動 | 総合指数は3ヵ月ぶりに低下

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.8となり、前月比1.8%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスがわずかに上昇したものの、一般機械や食料品が低下し、総合指数は前月比でマイナスとなりました。



2. 大型小売店 | 11ヵ月連続で前年を下回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.5%減の53億円と、11ヵ月連続で前年を下回りました。

昨年6月のスーパー閉店の影響が続いている他、家電が前年の地デジ対応特需の反動により大幅減となりました。





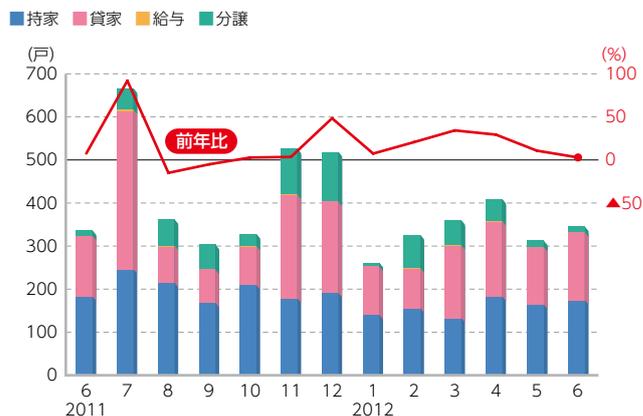
3.住宅建設 | 9カ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、345戸と前年同月比2.7%増加し、9カ月連続で前年を上回りました。

「持家」は前年を下回ったものの、「分譲」が前年並みとなった他、アパート等の「貸家」は前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



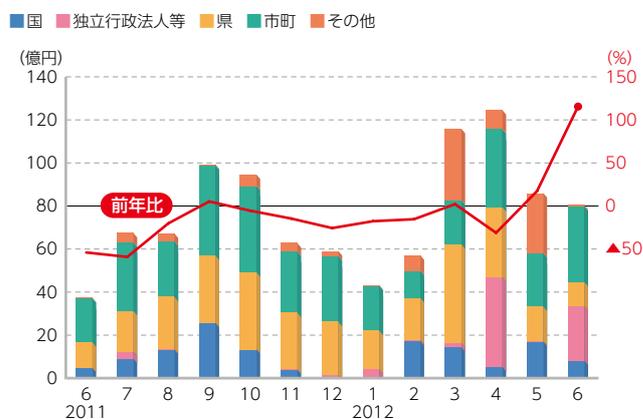
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比9.3%増の200件、金額は同115.4%増の80億円となり、請負金額は2カ月連続で前年を上回りました。

発注者別では、病院等の大型案件があった「独立行政法人等」や、学校増改築等の案件が多かった「市町」が前年比増加しました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比25%増の5件、負債総額は同48.5%減の約7億円となりました。

建設業で1億円超の倒産が2件発生した他は、大型倒産の発生はなく、負債総額は前年を下回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

| 項目 年月 | 鉱工業指数(2005年=100) | | | | | | 機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需) | 貿易 | | | 公共工事 保証請負金額 | | 建築着工統計 工事費予定額 (非居住用) | |
|----------|------------------|--------|------|--------|-------|--------|----------------------------|-------|-------|---------|----------------|--------|----------------------------|-----------|
| | 生産指数 | | 出荷指数 | | 在庫指数 | | | 輸出金額 | 輸入金額 | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | |
| | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | | | | | | | | 前月(年)比(%) |
| 2009年 | 81.1 | ▲21.9 | 82.1 | ▲21.3 | 97.2 | ▲8.9 | ▲27.2 | ▲33.1 | ▲34.8 | 127,120 | 9.7 | 77,776 | ▲22.0 | |
| 2010年 | 94.4 | 16.4 | 95.8 | 16.7 | 96.0 | ▲1.2 | 7.0 | 24.4 | 18.0 | 113,626 | ▲10.6 | 76,043 | ▲2.2 | |
| 2011年 | 92.2 | ▲2.3 | 92.4 | ▲3.5 | 101.7 | 5.9 | 7.8 | ▲2.7 | 12.1 | 109,755 | ▲3.4 | 78,693 | 3.5 | |
| 2011.5 | 89.4 | ▲4.6 | 87.5 | ▲8.0 | 104.0 | 8.0 | 0.1 | ▲10.3 | 12.4 | 6,355 | ▲14.1 | 6,219 | 8.8 | |
| 6 | 92.8 | ▲0.6 | 93.8 | ▲1.7 | 101.1 | 4.6 | 7.7 | ▲1.6 | 9.9 | 9,984 | ▲3.4 | 6,759 | 7.6 | |
| 7 | 93.8 | ▲1.7 | 94.4 | ▲2.6 | 101.1 | 4.4 | ▲2.8 | ▲3.3 | 9.9 | 9,597 | ▲15.9 | 7,153 | 2.9 | |
| 8 | 94.6 | 1.6 | 94.7 | 0.6 | 102.8 | 6.3 | 0.5 | 2.8 | 19.2 | 9,536 | 3.5 | 7,366 | 16.6 | |
| 9 | 92.8 | ▲2.4 | 93.9 | ▲2.6 | 102.9 | 6.0 | ▲2.3 | 2.3 | 12.2 | 12,009 | 3.3 | 5,751 | ▲23.3 | |
| 10 | 94.5 | 0.9 | 94.8 | 0.0 | 103.8 | 7.5 | ▲0.6 | ▲3.8 | 17.9 | 10,702 | 3.2 | 6,569 | 2.9 | |
| 11 | 92.9 | ▲2.9 | 93.0 | ▲4.1 | 103.3 | 8.6 | 3.1 | ▲4.5 | 11.5 | 8,447 | 6.8 | 6,398 | 16.2 | |
| 12 | 95.0 | ▲3.0 | 96.1 | ▲2.4 | 101.5 | 3.8 | ▲2.5 | ▲8.0 | 8.2 | 7,134 | 0.6 | 5,928 | 18.2 | |
| 2012.1 | 95.9 | ▲1.6 | 95.0 | ▲1.5 | 103.6 | 2.5 | 0.7 | ▲9.2 | 9.5 | 5,661 | 8.5 | 6,297 | 3.7 | |
| 2 | 94.4 | 1.5 | 95.3 | 1.5 | 103.1 | 1.0 | 2.8 | ▲2.7 | 9.2 | 7,049 | 16.8 | 5,588 | 5.5 | |
| 3 | 95.6 | 14.2 | 95.8 | 11.9 | 107.5 | 9.6 | ▲2.8 | 5.9 | 10.6 | 13,978 | 8.0 | 6,077 | ▲20.4 | |
| 4 | 95.4 | 12.9 | 96.4 | 16.0 | 109.6 | 10.8 | 5.7 | 7.9 | 8.1 | 12,431 | 5.4 | 6,493 | ▲13.9 | |
| 5 | 92.2 | 6.0 | 95.1 | 11.7 | 108.8 | 4.7 | ▲14.8 | 10.0 | 9.3 | 8,686 | 36.7 | 6,000 | ▲3.5 | |
| 6 | 92.6 | ▲1.5 | 94.2 | ▲1.1 | 107.5 | 6.3 | 5.6 | ▲2.3 | ▲2.2 | 11,390 | 14.1 | 6,759 | ▲0.0 | |
| 出所 | 経済産業省 | | | | | | 内閣府 | 財務省 | | | 西日本建設業保証 | | 国土交通省 | |

| 項目 年月 | 新設住宅着工戸数 | | | | | 企業物価指数 (2010年=100) | | 消費者物価指数 (2010年=100) | | 大型小売店 販売額 | | 乗用車 乗用車新規登録台数 | |
|----------|----------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|--------|------------------------|--------|--------------|--------|------------------|--------|
| | 合計 | | 持家 | 貸家 | 分譲 | 指数 | 前年比(%) | 指数 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 台 | 前年比(%) |
| | 戸 | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | | | | |
| 2009年 | 788,410 | ▲27.9 | ▲10.6 | ▲30.8 | ▲43.7 | 100.1 | ▲5.3 | 100.7 | ▲1.4 | 197,758 | ▲5.6 | 2,634,048 | ▲5.7 |
| 2010年 | 813,126 | 3.1 | 7.2 | ▲7.3 | 19.6 | 100.0 | ▲0.1 | 100.0 | ▲0.7 | 195,791 | ▲2.1 | 2,920,499 | 10.9 |
| 2011年 | 834,215 | 2.6 | 0.1 | ▲4.1 | 16.2 | 101.5 | 1.5 | 99.7 | ▲0.3 | 195,933 | ▲0.9 | 2,381,121 | ▲18.5 |
| 2011.5 | 63,726 | 6.4 | ▲2.9 | ▲5.0 | 42.9 | 101.9 | 1.6 | 99.9 | ▲0.4 | 15,774 | ▲1.3 | 128,366 | ▲38.0 |
| 6 | 72,785 | 6.0 | ▲2.6 | 5.0 | 21.6 | 101.9 | 1.9 | 99.7 | ▲0.4 | 16,033 | 0.4 | 201,986 | ▲23.9 |
| 7 | 83,398 | 21.2 | 19.1 | 18.5 | 33.2 | 102.2 | 2.2 | 99.7 | 0.2 | 17,843 | 1.8 | 214,825 | ▲30.0 |
| 8 | 81,986 | 14.0 | 6.9 | 9.8 | 31.2 | 102.1 | 2.2 | 99.9 | 0.2 | 15,574 | ▲1.8 | 188,369 | ▲29.6 |
| 9 | 64,206 | ▲10.8 | ▲9.7 | ▲18.2 | ▲7.7 | 101.9 | 2.0 | 99.9 | 0.0 | 14,728 | ▲2.4 | 279,874 | 0.7 |
| 10 | 67,273 | ▲5.8 | ▲8.1 | ▲8.9 | 3.1 | 101.1 | 1.3 | 100.0 | ▲0.2 | 16,057 | ▲0.5 | 219,830 | 28.3 |
| 11 | 72,635 | ▲0.3 | ▲5.1 | ▲8.5 | 13.1 | 101.0 | 1.3 | 99.4 | ▲0.5 | 16,370 | ▲1.6 | 220,542 | 23.9 |
| 12 | 69,069 | ▲7.3 | ▲8.8 | ▲9.0 | ▲2.2 | 101.0 | 0.8 | 99.4 | ▲0.2 | 20,910 | 0.6 | 193,603 | 23.3 |
| 2012.1 | 65,984 | ▲1.1 | ▲2.7 | 1.1 | ▲0.5 | 100.9 | 0.3 | 99.6 | 0.1 | 17,383 | ▲0.1 | 238,090 | 42.4 |
| 2 | 66,928 | 7.5 | 1.5 | 9.4 | 13.1 | 101.1 | 0.4 | 99.8 | 0.3 | 14,659 | 1.3 | 301,250 | 33.2 |
| 3 | 66,597 | 5.0 | ▲2.3 | 7.8 | 11.8 | 101.6 | 0.3 | 100.3 | 0.5 | 16,032 | 6.1 | 443,030 | 82.1 |
| 4 | 73,647 | 10.3 | 2.5 | 16.5 | 13.0 | 101.7 | ▲0.4 | 100.4 | 0.4 | 15,664 | 0.1 | 186,698 | 92.5 |
| 5 | 69,638 | 9.3 | 8.2 | 15.4 | 4.4 | 101.2 | ▲0.7 | 100.1 | 0.2 | 15,753 | ▲0.1 | 210,418 | 63.9 |
| 6 | 72,566 | ▲0.3 | 0.1 | 3.3 | ▲7.2 | 100.5 | ▲1.4 | 99.6 | ▲0.1 | 15,682 | ▲2.2 | 282,351 | 39.8 |
| 出所 | 国土交通省 | | | | | 日本銀行 | | 総務省 | | 経済産業省 | | 日本自動車販売協会連合会 | |

| 項目 年月 | 乗用車 | | 家計消費支出(勤労者世帯) | | | | 有効求人 倍率 | 完全 失業率 | 倒産件数 | | 預金残高 | | 貸金残高 | |
|----------|-------------|--------|---------------|--------|---------|--------|------------|-----------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 軽乗用車販売台数 | | 可処分所得 | | 消費支出 | | | | 件 | 前年比(%) | 百億円 | 前年比(%) | 百億円 | 前年比(%) |
| | 台 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | | | | | | | | |
| 2009年 | 1,283,429 | ▲10.1 | 427,912 | ▲3.4 | 319,060 | ▲1.8 | 0.48 | 5.1 | 15,480 | ▲1.1 | 56,720 | 2.4 | 41,662 | ▲1.2 |
| 2010年 | 1,284,665 | 0.1 | 429,967 | 0.5 | 318,315 | ▲0.2 | 0.52 | 5.1 | 13,321 | ▲13.9 | 57,671 | 1.7 | 40,930 | ▲1.8 |
| 2011年 | 1,138,752 | ▲11.4 | 420,538 | ▲2.2 | 308,838 | ▲3.0 | 0.65 | 4.5 | 12,734 | ▲4.4 | 59,694 | 3.5 | 41,350 | 1.0 |
| 2011.5 | 71,916 | ▲23.1 | 310,021 | ▲3.3 | 301,174 | ▲0.7 | 0.62 | 4.5 | 1,071 | 4.9 | 59,556 | 2.7 | 40,694 | ▲0.5 |
| 6 | 92,348 | ▲17.0 | 561,723 | ▲6.3 | 286,056 | ▲3.9 | 0.63 | 4.6 | 1,165 | 1.5 | 59,474 | 2.5 | 40,789 | ▲0.4 |
| 7 | 97,570 | ▲13.8 | 469,906 | 1.4 | 309,356 | ▲2.3 | 0.65 | 4.7 | 1,081 | 1.4 | 58,876 | 2.7 | 40,780 | ▲0.2 |
| 8 | 84,621 | ▲16.6 | 381,716 | ▲1.7 | 309,078 | ▲4.5 | 0.66 | 4.3 | 1,026 | ▲3.6 | 58,974 | 2.7 | 40,659 | ▲0.0 |
| 9 | 111,670 | ▲8.8 | 347,444 | ▲1.4 | 298,931 | ▲2.8 | 0.67 | 4.1 | 1,001 | ▲9.2 | 59,339 | 2.7 | 41,224 | 0.4 |
| 10 | 100,507 | 25.9 | 402,887 | ▲4.0 | 314,275 | ▲2.0 | 0.68 | 4.5 | 976 | ▲14.1 | 58,999 | 3.0 | 40,891 | 0.5 |
| 11 | 102,611 | 27.8 | 350,792 | ▲1.8 | 295,066 | ▲4.7 | 0.69 | 4.5 | 1,095 | 3.2 | 59,530 | 3.4 | 40,922 | 0.8 |
| 12 | 95,470 | 16.1 | 749,899 | ▲1.2 | 352,005 | 0.7 | 0.71 | 4.6 | 1,032 | ▲6.4 | 59,694 | 3.5 | 41,350 | 1.0 |
| 2012.1 | 119,578 | 30.7 | 350,820 | 0.1 | 309,449 | ▲2.7 | 0.73 | 4.6 | 985 | ▲5.4 | 59,515 | 3.3 | 41,034 | 0.9 |
| 2 | 147,494 | 29.0 | 405,735 | 2.2 | 292,825 | 3.2 | 0.75 | 4.5 | 1,038 | 5.1 | 59,560 | 2.6 | 41,098 | 1.1 |
| 3 | 197,189 | 64.6 | 364,900 | 4.4 | 329,671 | 5.0 | 0.76 | 4.5 | 1,161 | ▲1.9 | 61,012 | 2.2 | 41,743 | 0.9 |
| 4 | 119,225 | 111.4 | 386,381 | 2.9 | 339,069 | 4.4 | 0.79 | 4.6 | 1,004 | ▲6.7 | 60,637 | 1.9 | 41,262 | 0.8 |
| 5 | 127,158 | 76.8 | 309,716 | ▲0.1 | 304,653 | 1.2 | 0.81 | 4.4 | 1,148 | 7.2 | 60,680 | 1.9 | 41,112 | 1.0 |
| 6 | 149,837 | 62.3 | 581,983 | 3.6 | 292,937 | 2.4 | 0.82 | 4.3 | 975 | ▲16.3 | 60,795 | 2.2 | 41,381 | 1.5 |
| 出所 | 全国軽自動車協会連合会 | | 総務省 | | | | 厚生労働省 | 総務省 | 東京商工リサーチ | | 日本銀行 | | | |

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数を処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金貸金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(2005年=100) | | | | | | | | | | 鉱工業出荷指数 (2005年=100) | | 鉱工業在庫指数 (2005年=100) | |
|----------|--------------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|------------------------|--------|------------------------|--------|
| | 総合 | | 鉄鋼 | | 電気機械 | | 一般機械 | | 輸送機械 | | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) |
| | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | | | | |
| 2009年 | 79.6 | ▲22.5 | 76.0 | ▲24.6 | 71.8 | ▲38.3 | 72.7 | ▲36.1 | 79.6 | ▲29.8 | 78.4 | ▲22.8 | 113.3 | ▲7.3 |
| 2010年 | 93.4 | 17.4 | 98.4 | 29.4 | 93.0 | 29.6 | 91.5 | 25.9 | 109.8 | 37.9 | 92.8 | 18.4 | 127.5 | 12.6 |
| 2011年 | 92.9 | ▲0.6 | 95.3 | ▲3.1 | 102.3 | 9.9 | 99.3 | 8.5 | 114.6 | 4.4 | 92.4 | ▲0.5 | 270.6 | 112.2 |
| 2011.5 | 92.4 | ▲0.5 | 95.0 | ▲2.3 | 107.5 | 14.9 | 99.5 | 11.9 | 103.1 | ▲4.0 | 87.4 | ▲4.9 | 312.5 | 159.0 |
| 6 | 92.9 | ▲0.9 | 90.0 | ▲12.0 | 108.5 | 17.1 | 110.9 | 17.4 | 117.4 | 10.8 | 94.3 | 2.4 | 285.1 | 82.7 |
| 7 | 94.5 | 1.8 | 97.1 | 2.5 | 109.2 | 19.1 | 95.9 | ▲2.9 | 128.0 | 22.4 | 97.5 | 2.3 | 285.5 | 121.5 |
| 8 | 95.1 | ▲0.2 | 97.6 | 3.7 | 107.6 | 11.8 | 100.0 | 6.7 | 131.2 | 19.2 | 96.3 | 0.7 | 301.1 | 137.7 |
| 9 | 91.9 | ▲3.7 | 90.5 | ▲7.4 | 103.3 | 9.4 | 98.8 | 2.6 | 121.5 | 10.4 | 92.4 | ▲1.5 | 306.9 | 152.5 |
| 10 | 92.9 | 7.1 | 94.4 | 3.5 | 103.6 | 6.6 | 98.2 | 3.5 | 128.5 | 27.9 | 94.8 | 10.3 | 291.0 | 171.6 |
| 11 | 94.4 | 0.5 | 87.4 | ▲10.6 | 83.2 | ▲12.3 | 100.1 | 4.3 | 126.5 | 13.7 | 93.8 | 3.5 | 290.3 | 98.9 |
| 12 | 96.3 | 2.6 | 86.1 | ▲14.4 | 91.4 | ▲7.6 | 99.1 | 5.2 | 134.7 | 16.3 | 100.6 | 8.1 | 298.4 | 25.3 |
| 2012.1 | 97.3 | 0.9 | 98.1 | ▲8.1 | 93.5 | ▲7.6 | 101.7 | 4.4 | 124.9 | 5.9 | 99.0 | 3.0 | 298.1 | 18.5 |
| 2 | 98.8 | 0.0 | 98.1 | ▲3.7 | 92.3 | ▲8.3 | 88.5 | ▲16.0 | 135.5 | 7.0 | 96.2 | 1.9 | 295.3 | 29.0 |
| 3 | 97.5 | 11.2 | 101.5 | ▲0.8 | 89.3 | ▲15.2 | 83.6 | ▲11.4 | 130.1 | 87.9 | 96.6 | 16.8 | 310.6 | 71.3 |
| 4 | 93.1 | 11.6 | 93.6 | ▲1.4 | 97.4 | ▲11.7 | 91.7 | ▲1.7 | 127.7 | 116.4 | 97.1 | 24.8 | 325.7 | 55.6 |
| 5 | 95.0 | 2.8 | 99.8 | 5.0 | 92.6 | ▲13.8 | 87.7 | ▲11.9 | 128.7 | 24.9 | 96.6 | 8.7 | 281.7 | ▲8.6 |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | |
| 出所 | 福岡県調査統計課 | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 年月 | 貿易 | | 公共工事 保証請負金額 | | 建築着工統計 工事費予定額 (非居住用) | | 新設住宅着工戸数 | | | | 消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市 | | 大型小売店 販売額 | | |
|----------|--------|--------|----------------|--------|----------------------------|--------|----------|--------|--------|--------|-------------------------------|--------|--------------|---------|------|
| | 輸出金額 | 輸入金額 | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 合計 | 持家 | 貸家 | 分譲 | 指数 | 前年比(%) | 百万円 | 前年比(%) | |
| | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | 戸 | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | |
| 2009年 | ▲33.3 | ▲35.1 | 3,965 | ▲7.0 | 2,310 | ▲37.2 | 28,997 | ▲38.5 | ▲10.5 | ▲46.6 | ▲45.5 | 100.7 | ▲1.3 | 663,771 | ▲5.2 |
| 2010年 | 33.8 | 17.4 | 3,941 | ▲0.6 | 2,574 | 11.4 | 31,156 | 7.4 | 14.1 | 6.5 | ▲0.7 | 100.0 | ▲0.7 | 652,922 | ▲3.0 |
| 2011年 | 0.2 | 13.9 | 3,321 | ▲15.7 | 2,560 | ▲0.5 | 34,945 | 12.2 | ▲0.7 | 8.6 | 46.1 | 99.8 | ▲0.2 | 689,334 | 4.3 |
| 2011.5 | ▲7.6 | 11.7 | 163 | ▲26.1 | 189 | ▲20.7 | 2,512 | 4.1 | 1.2 | ▲26.2 | 167.2 | 99.8 | ▲0.5 | 54,960 | 4.2 |
| 6 | 9.9 | 13.7 | 247 | ▲9.3 | 402 | 108.4 | 2,897 | 12.1 | 10.9 | 10.4 | 18.9 | 99.6 | ▲0.4 | 54,140 | 6.7 |
| 7 | 9.0 | 8.0 | 258 | ▲28.7 | 159 | ▲57.9 | 3,168 | 29.8 | 39.9 | 32.2 | 45.7 | 99.7 | 0.1 | 65,691 | 7.1 |
| 8 | 8.8 | 20.5 | 299 | ▲16.1 | 179 | 9.6 | 2,772 | ▲5.4 | ▲5.9 | 4.4 | ▲17.4 | 99.7 | 0.0 | 54,940 | 3.5 |
| 9 | 5.1 | 14.4 | 321 | ▲27.9 | 103 | ▲49.7 | 2,518 | 19.2 | ▲15.2 | ▲9.3 | 229.5 | 99.9 | 0.0 | 51,091 | 2.1 |
| 10 | ▲4.5 | 14.0 | 346 | ▲6.3 | 229 | 43.2 | 3,233 | 21.5 | ▲8.0 | 13.9 | 85.1 | 100.0 | ▲0.1 | 56,217 | 4.0 |
| 11 | ▲4.8 | 9.2 | 300 | 12.0 | 243 | ▲2.3 | 3,039 | 4.8 | ▲24.8 | 9.0 | 54.6 | 99.5 | ▲0.3 | 56,968 | 4.5 |
| 12 | ▲2.2 | 9.2 | 259 | 9.0 | 254 | 31.2 | 3,186 | 9.4 | ▲15.3 | ▲0.9 | 126.7 | 99.6 | 0.2 | 76,784 | 4.6 |
| 2012.1 | 7.0 | 14.5 | 177 | 5.4 | 171 | ▲20.5 | 2,985 | ▲2.9 | 10.8 | ▲13.8 | 11.5 | 99.9 | 0.1 | 61,379 | 4.1 |
| 2 | 10.8 | 11.2 | 155 | ▲21.4 | 174 | ▲30.5 | 2,766 | ▲8.3 | ▲7.6 | 2.2 | ▲25.0 | 100.1 | 0.1 | 50,039 | 3.7 |
| 3 | 15.2 | 2.1 | 487 | 1.0 | 363 | 169.6 | 2,867 | ▲2.9 | ▲12.7 | 9.8 | ▲1.3 | 100.3 | 0.4 | 55,971 | ▲0.5 |
| 4 | 23.3 | 14.5 | 281 | 0.1 | 225 | 11.4 | 2,592 | 0.7 | 3.3 | 0.3 | ▲4.2 | 100.3 | 0.6 | 54,482 | ▲1.2 |
| 5 | 12.4 | 14.1 | 188 | 15.2 | 171 | ▲9.6 | 2,727 | 8.6 | ▲3.5 | 28.6 | ▲4.6 | 100.0 | 0.2 | 55,036 | 0.1 |
| 6 | ▲5.0 | ▲4.4 | 313 | 26.8 | 177 | ▲56.0 | 3,237 | 11.7 | ▲11.2 | 19.9 | 26.6 | 99.5 | ▲0.1 | 53,555 | ▲1.1 |
| 出所 | 門司税関 | | 西日本建設業保証 | | 国土交通省 | | | | 総務省 | | 九州経済産業局 | | | | |

| 項目 年月 | 乗用車 | | | | 家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡大都市圏 | | | | 有効求人 倍率 | 倒産件数 | 預金残高 | | 貸金残高 | | |
|----------|--------------|--------|-------------|--------|-----------------------------|--------|---------|--------|------------|------|----------|---------|------|---------|-----|
| | 乗用車新規登録台数 | | 軽乗用車販売台数 | | 可処分所得 | | 消費支出 | | | | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | |
| | 台 | 前年比(%) | 台 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | | | | | | | |
| 2009年 | 99,616 | ▲5.9 | 51,812 | ▲8.2 | 391,029 | ▲1.3 | 305,554 | ▲2.3 | 0.42 | 480 | ▲11.9 | 179,050 | 2.8 | 138,767 | 0.8 |
| 2010年 | 113,650 | 14.1 | 53,413 | 3.1 | 389,184 | ▲0.5 | 303,663 | ▲0.6 | 0.46 | 375 | ▲21.9 | 182,364 | 1.9 | 140,690 | 1.4 |
| 2011年 | 91,956 | ▲19.1 | 46,901 | ▲12.2 | 391,156 | 0.5 | 298,184 | ▲1.8 | 0.58 | 390 | 4.0 | 186,080 | 2.0 | 145,885 | 3.7 |
| 2011.5 | 4,605 | ▲44.0 | 3,130 | ▲20.7 | 293,028 | ▲6.4 | 285,909 | 0.1 | 0.56 | 30 | 36.4 | 185,064 | 2.1 | 140,586 | 2.1 |
| 6 | 7,394 | ▲28.7 | 3,542 | ▲25.3 | 541,725 | 5.6 | 273,596 | ▲3.5 | 0.56 | 41 | 32.3 | 185,825 | 2.3 | 140,425 | 2.7 |
| 7 | 7,969 | ▲32.1 | 4,048 | ▲20.5 | 385,442 | ▲9.6 | 306,187 | 2.4 | 0.57 | 37 | 48.0 | 185,806 | 2.3 | 141,353 | 2.5 |
| 8 | 7,506 | ▲31.2 | 3,505 | ▲21.9 | 377,469 | 3.3 | 305,912 | 9.8 | 0.58 | 38 | 8.6 | 184,625 | 2.3 | 140,305 | 2.4 |
| 9 | 11,153 | 8.3 | 4,544 | ▲10.1 | 309,088 | ▲1.7 | 290,385 | ▲1.5 | 0.59 | 33 | ▲26.7 | 183,620 | 2.0 | 142,471 | 2.9 |
| 10 | 8,170 | 17.0 | 4,219 | 40.3 | 421,824 | 11.1 | 291,326 | 0.5 | 0.60 | 33 | 17.9 | 184,083 | 1.9 | 143,499 | 3.4 |
| 11 | 8,446 | 24.9 | 4,050 | 20.0 | 318,390 | ▲0.2 | 263,765 | ▲11.9 | 0.61 | 37 | 27.6 | 185,545 | 2.7 | 144,672 | 4.0 |
| 12 | 7,451 | 24.5 | 3,745 | 15.1 | 706,371 | 9.8 | 330,724 | ▲3.1 | 0.63 | 26 | ▲35.0 | 186,080 | 2.0 | 145,885 | 3.7 |
| 2012.1 | 9,228 | 37.8 | 5,198 | 32.2 | 334,865 | 6.9 | 324,372 | ▲0.6 | 0.63 | 33 | 6.5 | 184,695 | 1.8 | 145,351 | 3.7 |
| 2 | 12,613 | 36.5 | 6,222 | 25.1 | 390,139 | 4.7 | 295,514 | ▲1.4 | 0.65 | 26 | 30.0 | 185,127 | 1.2 | 145,895 | 2.9 |
| 3 | 16,841 | 67.6 | 7,492 | 50.7 | 344,561 | 9.0 | 344,651 | 8.3 | 0.67 | 42 | 20.0 | 188,169 | 3.0 | 147,532 | 5.2 |
| 4 | 7,046 | 115.1 | 4,645 | 107.3 | 374,407 | 10.5 | 326,724 | 14.2 | 0.70 | 33 | 13.8 | 190,947 | 2.0 | 147,608 | 4.8 |
| 5 | 8,092 | 75.7 | 5,135 | 64.1 | 295,048 | 0.7 | 302,843 | 5.9 | 0.72 | 35 | 16.7 | 188,039 | 1.6 | 147,161 | 4.7 |
| 6 | 10,686 | 44.5 | 5,969 | 68.5 | 564,970 | 4.3 | 335,781 | 22.7 | 0.75 | 21 | ▲48.8 | 189,313 | 1.9 | 147,317 | 4.9 |
| 出所 | 日本自動車販売協会連合会 | | 全国軽自動車協会連合会 | | 総務省 | | | | 厚生労働省 | | 東京商工リサーチ | | 日本銀行 | | |

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(2005年=100) | | | | | | | | | | 鉱工業出荷指数 (2005年=100) | | 鉱工業在庫指数 (2005年=100) | |
|----------|--------------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|------|--------|------------------------|--------|------------------------|--------|
| | 総合 | | 食料品 | | 電子部品 | | 一般機械 | | 輸送機械 | | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) |
| | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | | | | |
| 2009年 | 80.3 | ▲22.5 | 95.7 | ▲2.2 | 103.7 | ▲25.2 | 49.0 | ▲37.3 | 71.2 | ▲24.6 | 79.2 | ▲21.6 | 112.2 | ▲9.7 |
| 2010年 | 97.1 | 21.0 | 94.1 | ▲1.7 | 114.3 | 10.2 | 90.7 | 85.0 | 81.0 | 13.8 | 92.6 | 16.9 | 97.2 | ▲13.4 |
| 2011年 | 95.6 | ▲1.6 | 98.6 | 4.8 | 101.0 | ▲11.6 | 107.2 | 18.2 | 79.1 | ▲2.3 | 94.1 | 1.6 | 113.2 | 16.5 |
| 2011.5 | 95.2 | 0.0 | 99.7 | 10.1 | 95.2 | ▲17.5 | 120.6 | 60.8 | 68.8 | ▲16.2 | 93.8 | 7.4 | 115.2 | 25.4 |
| 6 | 92.1 | ▲7.7 | 96.3 | ▲1.5 | 96.5 | ▲16.2 | 93.4 | 52.9 | 77.0 | ▲0.7 | 89.9 | ▲5.0 | 119.5 | 29.8 |
| 7 | 95.8 | ▲1.5 | 107.0 | 16.5 | 105.3 | ▲8.7 | 104.4 | ▲2.9 | 76.6 | 5.0 | 93.1 | 4.2 | 118.1 | 22.3 |
| 8 | 95.0 | ▲5.0 | 100.5 | 7.8 | 103.2 | ▲6.8 | 102.0 | 1.8 | 74.8 | ▲6.1 | 94.0 | ▲1.0 | 119.5 | 22.7 |
| 9 | 92.4 | ▲14.3 | 91.7 | ▲6.6 | 97.0 | ▲10.4 | 95.3 | ▲15.7 | 76.1 | ▲4.3 | 90.3 | ▲6.8 | 109.6 | 9.5 |
| 10 | 94.2 | 0.9 | 95.2 | 1.6 | 100.2 | ▲6.4 | 103.3 | ▲8.5 | 81.2 | 6.9 | 92.7 | 1.6 | 117.1 | 10.7 |
| 11 | 96.7 | 8.4 | 100.4 | 8.7 | 95.7 | ▲5.2 | 154.0 | 64.4 | 75.3 | ▲6.4 | 95.0 | 8.7 | 118.1 | 13.8 |
| 12 | 99.3 | 3.3 | 97.9 | 3.9 | 99.8 | 8.2 | 118.7 | ▲5.6 | 85.1 | 3.9 | 101.3 | 7.4 | 106.5 | 1.6 |
| 2012.1 | 99.1 | ▲0.2 | 98.9 | 8.4 | 112.5 | 3.5 | 106.7 | 13.6 | 82.1 | ▲10.4 | 95.9 | 0.1 | 107.2 | ▲1.1 |
| 2 | 99.3 | 6.9 | 102.4 | 7.6 | 113.4 | 14.0 | 137.0 | 22.6 | 88.9 | 5.9 | 102.5 | 9.1 | 101.0 | ▲3.7 |
| 3 | 97.7 | 1.4 | 102.4 | 4.1 | 113.3 | 2.1 | 101.2 | 6.9 | 88.7 | 14.3 | 100.9 | 7.5 | 95.7 | ▲12.5 |
| 4 | 95.7 | ▲0.1 | 99.0 | ▲6.2 | 119.9 | 25.8 | 94.9 | ▲4.4 | 69.3 | ▲10.6 | 93.5 | ▲0.1 | 102.7 | ▲9.1 |
| 5 | 103.6 | 11.5 | 105.5 | 5.0 | 117.3 | 30.5 | 117.8 | ▲6.2 | 74.0 | 15.3 | 99.7 | 8.9 | 106.3 | ▲7.7 |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | |
| 出所 | 熊本県統計調査課 | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 年月 | 貿易 | | 公共工事 保証請負金額 | | 建築着工統計 工事費予定額 (非居住用) | | 新設住宅着工戸数 | | | | 消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市 | | 大型小売店 販売額 | | |
|----------|--------|--------|----------------|--------|----------------------------|--------|----------|--------|--------|--------|-------------------------------|--------|--------------|---------|------|
| | 輸出金額 | 輸入金額 | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 合計 | 持家 | 貸家 | 分譲 | 指数 | 前年比(%) | 百万円 | 前年比(%) | |
| | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | 戸 | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | |
| 2009年 | ▲26.9 | ▲36.1 | 2,124 | 5.1 | 701 | ▲36.1 | 9,842 | ▲21.5 | ▲7.2 | ▲36.7 | ▲1.2 | 100.3 | ▲0.7 | 172,786 | ▲6.2 |
| 2010年 | ▲3.5 | 6.7 | 2,012 | ▲5.3 | 1,128 | 60.9 | 8,842 | ▲10.2 | 10.3 | ▲13.0 | ▲53.0 | 100.0 | ▲0.3 | 169,324 | ▲2.9 |
| 2011年 | 4.5 | 16.8 | 1,713 | ▲14.9 | 1,385 | 22.8 | 10,063 | 13.8 | 4.7 | 7.6 | 112.1 | 99.5 | ▲0.5 | 166,476 | ▲2.5 |
| 2011.5 | 6.5 | 4.3 | 116 | ▲31.5 | 80 | 13.8 | 803 | 67.6 | 31.1 | 161.3 | ▲6.1 | 99.5 | ▲0.6 | 12,852 | ▲4.5 |
| 6 | 32.6 | ▲8.5 | 112 | ▲8.7 | 129 | 12.9 | 1,038 | 19.2 | ▲26.1 | 65.5 | 96.1 | 99.4 | ▲0.6 | 12,663 | ▲3.1 |
| 7 | 9.5 | 33.4 | 130 | ▲1.0 | 63 | ▲17.8 | 1,187 | 43.5 | 29.4 | ▲1.9 | 251.5 | 99.7 | 0.1 | 15,656 | ▲0.4 |
| 8 | ▲26.5 | 62.3 | 134 | ▲11.0 | 165 | 105.0 | 1,093 | 62.4 | 18.3 | 148.2 | 45.2 | 99.6 | ▲0.2 | 13,083 | ▲3.4 |
| 9 | 5.4 | 20.2 | 185 | ▲9.3 | 162 | 53.8 | 705 | ▲12.5 | ▲16.5 | ▲44.3 | 202.5 | 99.8 | ▲0.3 | 12,310 | ▲1.2 |
| 10 | 18.5 | ▲14.7 | 172 | ▲14.9 | 173 | ▲17.5 | 678 | ▲7.8 | ▲22.5 | ▲10.5 | 114.5 | 99.9 | ▲0.2 | 13,459 | ▲4.0 |
| 11 | ▲43.0 | 0.0 | 164 | ▲13.1 | 65 | ▲49.0 | 781 | ▲17.8 | ▲3.5 | ▲37.4 | 73.6 | 99.2 | ▲0.5 | 13,414 | ▲3.5 |
| 12 | ▲7.2 | 29.7 | 136 | ▲22.7 | 112 | 50.9 | 1,024 | 24.9 | 15.8 | 6.7 | 261.4 | 99.2 | ▲0.3 | 18,856 | ▲2.6 |
| 2012.1 | 6.9 | 8.1 | 97 | 6.4 | 58 | ▲72.8 | 713 | 4.1 | ▲11.9 | 57.2 | ▲45.1 | 99.2 | ▲0.2 | 14,962 | ▲5.4 |
| 2 | ▲1.9 | ▲15.0 | 105 | 38.1 | 68 | 14.8 | 841 | 30.4 | ▲10.0 | 101.5 | 40.8 | 99.2 | ▲0.2 | 12,044 | ▲1.4 |
| 3 | ▲28.3 | 6.0 | 228 | ▲9.7 | 120 | 147.7 | 965 | 32.6 | 5.8 | 12.5 | 600.0 | 99.9 | 0.2 | 13,655 | 3.4 |
| 4 | ▲31.9 | 21.6 | 124 | ▲13.1 | 59 | ▲48.4 | 1,163 | 67.1 | ▲10.6 | 154.9 | 242.6 | 99.8 | 0.1 | 13,036 | 0.6 |
| 5 | ▲9.2 | 0.1 | 109 | ▲5.7 | 59 | ▲25.8 | 905 | 12.7 | 14.7 | 4.3 | 59.7 | 99.7 | 0.2 | 12,976 | 1.0 |
| 6 | 17.6 | 3.0 | 113 | 0.8 | 62 | ▲51.5 | 1,036 | ▲0.2 | 8.7 | ▲17.3 | 35.8 | 99.1 | ▲0.3 | 12,754 | 0.7 |
| 出所 | 門司税関 | | 西日本建設業保証 | | 国土交通省 | | | | 総務省 | | 九州経済産業局 | | | | |

| 項目 年月 | 乗用車 | | | | 家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市 | | | | 有効求人 倍率 | 倒産件数 | 預金残高 | | 貸金残高 | | |
|----------|--------------|--------|-------------|--------|----------------------|--------|---------|--------|------------|------|----------|--------|------|--------|-----|
| | 乗用車新規登録台数 | | 軽乗用車販売台数 | | 可処分所得 | | 消費支出 | | | | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | |
| | 台 | 前年比(%) | 台 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | | | | | | | |
| 2009年 | 32,853 | 5.4 | 25,999 | ▲8.1 | 394,898 | 0.1 | 312,070 | 1.3 | 0.38 | 127 | ▲29.1 | 49,790 | 2.4 | 29,669 | 0.5 |
| 2010年 | 38,068 | 15.9 | 26,647 | 2.5 | 377,069 | ▲4.5 | 297,101 | ▲4.8 | 0.46 | 114 | ▲10.2 | 50,857 | 2.1 | 30,272 | 2.0 |
| 2011年 | 29,430 | ▲22.7 | 22,718 | ▲14.7 | 351,844 | ▲6.7 | 277,713 | ▲6.5 | 0.61 | 110 | ▲3.5 | 51,564 | 1.4 | 30,903 | 2.1 |
| 2011.5 | 1,396 | ▲48.9 | 1,515 | ▲25.0 | 257,194 | ▲18.4 | 256,337 | ▲15.4 | 0.59 | 5 | 66.7 | 51,350 | 1.8 | 30,194 | 3.1 |
| 6 | 2,418 | ▲27.2 | 1,664 | ▲24.3 | 426,198 | ▲8.2 | 269,534 | ▲8.5 | 0.59 | 7 | ▲22.2 | 51,891 | 2.4 | 30,276 | 3.1 |
| 7 | 2,612 | ▲39.2 | 1,988 | ▲16.8 | 352,529 | ▲15.2 | 273,555 | ▲7.4 | 0.61 | 13 | 116.7 | 51,328 | 1.6 | 30,421 | 3.3 |
| 8 | 2,572 | ▲31.0 | 1,912 | ▲10.9 | 324,905 | 3.7 | 260,582 | ▲7.1 | 0.61 | 11 | 57.1 | 51,054 | 2.0 | 30,313 | 2.8 |
| 9 | 3,466 | ▲5.5 | 2,144 | ▲14.0 | 318,388 | 2.7 | 249,191 | ▲10.2 | 0.61 | 9 | ▲18.2 | 50,991 | 1.8 | 30,562 | 2.5 |
| 10 | 2,678 | 19.8 | 1,936 | 4.9 | 365,400 | 2.4 | 272,809 | 11.2 | 0.62 | 10 | ▲41.2 | 50,759 | 0.9 | 30,358 | 2.3 |
| 11 | 2,724 | 31.7 | 2,129 | 23.2 | 325,983 | 16.7 | 276,308 | 9.4 | 0.66 | 11 | 10.0 | 50,976 | 1.4 | 30,473 | 2.6 |
| 12 | 2,336 | 35.0 | 1,944 | 11.5 | 656,041 | 19.0 | 324,028 | 15.5 | 0.67 | 11 | 83.3 | 51,564 | 1.4 | 30,903 | 2.1 |
| 2012.1 | 2,912 | 40.7 | 2,466 | 28.2 | 354,630 | 21.3 | 336,390 | 13.6 | 0.69 | 8 | 0.0 | 50,932 | 1.7 | 30,581 | 1.8 |
| 2 | 3,858 | 36.0 | 2,999 | 35.3 | 435,697 | 38.6 | 352,299 | 27.3 | 0.68 | 6 | ▲50.0 | 51,014 | 1.3 | 30,541 | 1.7 |
| 3 | 5,673 | 74.8 | 3,596 | 59.8 | 365,627 | 27.2 | 364,552 | 16.8 | 0.69 | 12 | 9.1 | 51,629 | 1.8 | 31,015 | 1.8 |
| 4 | 2,423 | 125.0 | 2,501 | 128.2 | 348,183 | 15.6 | 369,091 | 39.2 | 0.67 | 6 | 200.0 | 52,639 | 1.5 | 30,577 | 1.3 |
| 5 | 2,709 | 94.1 | 2,546 | 68.1 | 294,530 | 14.5 | 248,677 | ▲3.0 | 0.65 | 6 | 20.0 | 52,216 | 1.7 | 30,753 | 1.9 |
| 6 | 3,552 | 46.9 | 2,945 | 77.0 | 548,898 | 28.8 | 306,138 | 13.6 | 0.67 | 10 | 42.9 | 52,666 | 1.5 | 30,891 | 2.0 |
| 出所 | 日本自動車販売協会連合会 | | 全国軽自動車協会連合会 | | 総務省 | | | | 厚生労働省 | | 東京商工リサーチ | | 日本銀行 | | |

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

鉱工業生産指数(電子部品)は、経済産業省の統計調査において集積回路の一部に報告内容の修正があった為、2011年5月以降の数値が著しく大きくなっています。

経済指標 長崎 Nagasaki

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(2005年=100) | | | | | | | | | | 造船 生産高 | | 機械等 生産高 | | 電子部品 生産高 | |
|----------|--------------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|------------------|--------|------------|----------|-------------|--------|
| | 総合 | | 一般機械 | | 食料品 | | 電子部品 | | 輸送機械 | | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) |
| | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | | | | | | |
| 2009年 | 125.9 | ▲17.4 | 123.0 | ▲20.2 | 101.0 | ▲0.7 | 190.3 | ▲25.5 | 110.8 | ▲6.9 | 2,131 | ▲5.8 | 2,484 | ▲21.9 | ▲18.7 | |
| 2010年 | 142.8 | 13.5 | 197.4 | 60.4 | 105.7 | 4.6 | 205.6 | 8.0 | 106.7 | ▲3.6 | 1,954 | ▲8.3 | 2,506 | 0.9 | 11.1 | |
| 2011年 | 141.1 | ▲1.2 | 240.3 | 21.7 | 106.5 | 0.8 | 159.6 | ▲22.4 | 112.3 | 5.3 | 1,963 | 0.4 | 1,982 | ▲20.9 | ▲21.5 | |
| 2011.5 | 153.4 | 0.9 | 270.7 | 34.8 | 103.7 | ▲2.1 | 204.0 | ▲14.2 | 106.3 | ▲13.8 | 149 | ▲17.5 | 161 | ▲38.3 | ▲24.9 | |
| 6 | 160.1 | 15.7 | 251.2 | 27.8 | 103.1 | ▲3.1 | 246.7 | 36.0 | 101.4 | ▲8.1 | 174 | ▲8.7 | 167 | ▲40.3 | ▲28.2 | |
| 7 | 151.6 | 14.5 | 230.9 | 53.9 | 107.4 | ▲0.5 | 203.9 | 8.4 | 102.1 | ▲7.0 | 149 | ▲4.5 | 160 | ▲15.6 | ▲32.4 | |
| 8 | 146.7 | 7.0 | 238.3 | 23.2 | 107.6 | 5.7 | 197.2 | 2.5 | 105.0 | ▲3.2 | 167 | 4.4 | 195 | ▲23.5 | ▲19.4 | |
| 9 | 127.5 | ▲5.7 | 230.3 | 24.3 | 111.9 | 6.2 | 128.2 | ▲29.2 | 108.8 | ▲8.5 | 162 | ▲18.3 | 123 | ▲42.1 | ▲14.3 | |
| 10 | 122.6 | ▲13.4 | 228.0 | 4.1 | 103.3 | ▲2.2 | 118.8 | ▲37.6 | 112.4 | 3.7 | 210 | 35.2 | 151 | ▲19.5 | ▲23.5 | |
| 11 | 117.4 | ▲22.3 | 227.1 | 2.1 | 105.5 | ▲0.8 | 39.1 | ▲80.1 | 128.2 | 16.2 | 167 | 2.8 | 157 | ▲7.4 | ▲20.9 | |
| 12 | 118.8 | ▲20.6 | 193.7 | ▲23.2 | 110.1 | 3.3 | 89.0 | ▲53.0 | 124.0 | 9.1 | 160 | ▲3.0 | 166 | 8.3 | ▲25.8 | |
| 2012.1 | 156.2 | 4.4 | 200.4 | 12.5 | 108.7 | 6.0 | 159.1 | ▲20.4 | 131.9 | 10.5 | 147 | ▲0.4 | 162 | ▲6.4 | ▲24.0 | |
| 2 | 137.1 | ▲4.1 | 183.1 | ▲21.4 | 105.9 | 5.2 | 164.1 | ▲2.5 | 126.7 | 23.8 | 156 | 12.9 | 192 | 15.3 | ▲18.3 | |
| 3 | 127.0 | ▲9.2 | 170.3 | ▲30.2 | 114.5 | 4.8 | 149.9 | ▲11.2 | 146.9 | 23.3 | 138 | ▲26.4 | 184 | ▲6.1 | 1.5 | |
| 4 | 147.3 | ▲14.7 | 184.4 | ▲52.1 | 110.0 | ▲0.2 | 208.8 | 22.2 | 149.2 | 27.4 | 144 | ▲5.7 | 162 | ▲2.6 | ▲31.2 | |
| 5 | 144.4 | ▲6.6 | 186.1 | ▲34.5 | 106.3 | 4.7 | 203.6 | ▲3.0 | 138.9 | 39.0 | 134 | ▲10.1 | 145 | ▲9.8 | ▲32.9 | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | | ▲22.7 | |
| 出所 | 長崎県統計課 | | | | | | | | | | 三菱重工長崎造船所、佐世保重工業 | | | 日本銀行長崎支店 | | |

| 項目 年月 | 貿易 | | 漁業水揚金額 | | 公共工事 保証請負金額 | | 建築着工統計 工事費予定額 (非居住用) | | 新設住宅着工戸数 | | | | 観光施設 入場者数 (主要6施設合計) | | 消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市 | | |
|----------|--------|--------|----------|--------|----------------|--------|----------------------------|--------|----------|--------|-------------|--------|---------------------------|--------|-------------------------------|--------|------|
| | 輸出金額 | 輸入金額 | 百万円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 合計 | 持家 | 貸家 | 分譲 | 千人 | 前年比(%) | 指数 | 前年比(%) | |
| | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | | | 戸 | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | |
| 2009年 | 7.4 | ▲53.0 | 59,901 | ▲18.5 | 1,959 | 24.4 | 596 | 2.3 | 5,767 | ▲16.9 | ▲13.7 | ▲9.5 | ▲53.9 | 2,387 | ▲7.4 | 100.7 | ▲1.0 |
| 2010年 | ▲3.5 | 12.6 | 57,267 | ▲4.4 | 1,774 | ▲9.5 | 560 | ▲6.1 | 5,466 | ▲5.2 | 5.9 | ▲16.2 | ▲7.1 | 2,241 | ▲6.1 | 100.0 | ▲0.7 |
| 2011年 | ▲12.2 | 18.5 | 63,871 | 11.5 | 1,590 | ▲10.4 | 761 | 35.9 | 5,501 | 0.6 | 0.9 | ▲8.2 | 72.5 | 2,012 | ▲10.2 | 99.5 | ▲0.5 |
| 2011.5 | ▲48.7 | ▲6.8 | 5,686 | 19.9 | 90 | 30.3 | 130 | 631.1 | 448 | 39.6 | ▲4.8 | 154.2 | 128.6 | 254 | ▲11.6 | 99.7 | ▲0.6 |
| 6 | ▲29.2 | 28.8 | 4,367 | 6.4 | 121 | ▲32.4 | 51 | ▲49.2 | 437 | 14.1 | 6.6 | 24.0 | ▲10.0 | 129 | ▲0.3 | 99.4 | ▲0.6 |
| 7 | ▲38.0 | ▲7.5 | 4,535 | 9.3 | 191 | ▲15.2 | 29 | ▲15.4 | 443 | ▲10.9 | 12.2 | ▲32.1 | 31.3 | 146 | ▲4.5 | 99.3 | ▲0.4 |
| 8 | 40.9 | 45.4 | 4,861 | 13.3 | 140 | ▲7.4 | 60 | 4.9 | 627 | 45.5 | 4.2 | 23.7 | 1,000.0 | 262 | ▲12.6 | 99.2 | ▲0.6 |
| 9 | 21.4 | 12.1 | 4,720 | 7.0 | 159 | ▲23.0 | 57 | 1.4 | 473 | ▲20.5 | ▲11.7 | ▲12.8 | 393.8 | 184 | ▲4.4 | 99.8 | 0.1 |
| 10 | ▲43.7 | 24.9 | 5,207 | 16.3 | 174 | ▲2.5 | 70 | 15.9 | 535 | 6.2 | ▲2.4 | ▲13.6 | 64.9 | 216 | ▲8.7 | 99.9 | ▲0.2 |
| 11 | 86.8 | 96.5 | 6,014 | 6.9 | 122 | ▲14.7 | 71 | 4.6 | 485 | 13.8 | 8.1 | 19.7 | 37.9 | 203 | ▲8.8 | 99.4 | ▲0.2 |
| 12 | ▲62.8 | ▲25.4 | 6,650 | 8.0 | 143 | 19.2 | 45 | 37.5 | 326 | ▲51.7 | ▲40.5 | ▲48.7 | ▲89.9 | 110 | 3.3 | 99.2 | ▲0.4 |
| 2012.1 | ▲2.6 | ▲4.4 | 5,399 | 12.0 | 64 | ▲24.9 | 74 | ▲19.1 | 578 | 17.0 | 22.3 | 11.3 | 12.3 | 107 | 18.1 | 99.6 | 0.1 |
| 2 | 68.0 | 21.5 | 4,974 | ▲12.6 | 120 | 62.5 | 86 | 56.9 | 574 | 56.4 | 27.9 | 63.4 | 311.8 | 105 | ▲25.4 | 99.6 | 0.4 |
| 3 | ▲30.0 | 10.8 | 5,453 | 5.2 | 169 | ▲18.0 | 174 | 171.5 | 627 | 65.0 | 11.9 | 128.2 | 9.1 | 163 | 10.7 | 100.0 | 0.5 |
| 4 | ▲45.1 | 12.2 | 5,490 | ▲10.5 | 97 | 11.9 | 49 | 30.0 | 419 | ▲13.8 | 20.8 | ▲17.9 | ▲67.2 | 164 | 26.5 | 100.0 | 0.5 |
| 5 | 30.7 | 27.9 | 5,495 | ▲3.4 | 78 | ▲13.2 | 59 | ▲54.7 | 474 | 5.8 | 14.3 | ▲26.2 | 85.4 | 253 | ▲0.6 | 99.7 | 0.0 |
| 6 | 9.8 | ▲19.6 | 4,023 | ▲7.9 | 92 | ▲23.5 | 38 | ▲25.5 | 601 | 37.5 | 6.2 | 43.5 | 316.7 | 118 | ▲8.5 | 99.2 | ▲0.2 |
| 出所 | 門司税関 | | 県内主要4魚市場 | | 西日本建設業保証 | | 国土交通省 | | | | 長崎県観光振興推進本部 | | 総務省 | | | | |

| 項目 年月 | 大型小売店 販売額 | | 乗用車 | | | | 家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市 | | | | 有効 求人 倍率 | 倒産件数 | 預金残高 | | 貸金残高 | | |
|----------|--------------|--------|--------------|--------|-------------|--------|----------------------|--------|---------|--------|----------------|----------|-------|--------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 前年比(%) | 台 | 前年比(%) | 台 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | | | 倍 | 件 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) |
| | | | | | | | 可処分所得 | 消費支出 | | | | | | | | | |
| 2009年 | 117,941 | ▲5.5 | 20,921 | 3.3 | 21,725 | ▲6.6 | 388,129 | 6.5 | 308,588 | 4.0 | 0.41 | 122 | ▲31.5 | 41,579 | 1.6 | 22,992 | ▲3.0 |
| 2010年 | 120,621 | ▲1.0 | 23,656 | 13.1 | 21,371 | ▲1.6 | 448,225 | 15.5 | 311,550 | 1.0 | 0.46 | 72 | ▲41.0 | 42,018 | 1.1 | 22,815 | ▲0.8 |
| 2011年 | 121,789 | ▲1.9 | 18,633 | ▲21.2 | 18,210 | ▲14.8 | 336,448 | ▲24.9 | 271,058 | ▲13.0 | 0.58 | 78 | 8.3 | 42,677 | 1.6 | 23,035 | 1.0 |
| 2011.5 | 10,005 | ▲0.6 | 958 | ▲42.4 | 1,197 | ▲26.7 | 291,864 | ▲9.1 | 261,565 | ▲6.2 | 0.56 | 7 | 75.0 | 42,703 | 2.0 | 22,917 | 0.0 |
| 6 | 9,806 | 0.6 | 1,493 | ▲26.9 | 1,282 | ▲30.6 | 366,981 | ▲49.4 | 249,410 | ▲13.8 | 0.59 | 7 | ▲36.4 | 43,099 | 1.8 | 22,808 | 0.1 |
| 7 | 12,204 | 3.6 | 1,723 | ▲31.2 | 1,619 | ▲13.9 | 356,068 | ▲26.9 | 278,714 | ▲3.3 | 0.61 | 8 | 14.3 | 42,928 | 2.1 | 23,009 | 0.5 |
| 8 | 9,732 | ▲7.4 | 1,610 | ▲32.2 | 1,464 | ▲17.0 | 287,957 | ▲28.4 | 240,859 | ▲30.4 | 0.59 | 6 | 100.0 | 42,592 | 1.9 | 22,950 | 0.5 |
| 9 | 8,742 | ▲5.8 | 2,265 | ▲1.4 | 1,714 | ▲10.3 | 282,974 | ▲28.5 | 245,994 | ▲10.6 | 0.58 | 2 | ▲71.4 | 42,355 | 1.7 | 22,867 | 0.4 |
| 10 | 9,321 | ▲5.2 | 1,668 | 22.8 | 1,590 | 11.3 | 323,994 | ▲25.4 | 265,437 | ▲24.1 | 0.59 | 6 | 100.0 | 42,320 | 1.6 | 22,880 | 0.6 |
| 11 | 9,603 | ▲6.1 | 1,673 | 24.4 | 1,616 | 22.0 | 294,569 | ▲21.0 | 236,439 | ▲20.2 | 0.62 | 11 | 175.0 | 42,638 | 2.4 | 22,807 | 1.0 |
| 12 | 12,893 | ▲2.5 | 1,472 | 20.7 | 1,610 | 22.3 | 542,537 | ▲34.0 | 267,387 | ▲31.8 | 0.63 | 7 | ▲22.2 | 42,677 | 1.6 | 23,035 | 1.0 |
| 2012.1 | 10,547 | ▲5.1 | 1,985 | 51.8 | 1,966 | 26.8 | 255,288 | ▲13.9 | 242,185 | ▲17.3 | 0.63 | 6 | ▲14.3 | 42,558 | 2.1 | 22,995 | 0.8 |
| 2 | 8,721 | ▲4.4 | 2,384 | 43.2 | 2,201 | 35.3 | 321,361 | ▲8.1 | 246,242 | ▲5.0 | 0.63 | 4 | ▲50.0 | 42,673 | 2.1 | 22,994 | 0.1 |
| 3 | 9,236 | ▲3.5 | 3,331 | 56.5 | 3,083 | 61.7 | 274,876 | ▲17.0 | 290,448 | ▲19.2 | 0.64 | 6 | 0.0 | 43,543 | 2.5 | 23,502 | 1.2 |
| 4 | 9,201 | ▲4.9 | 1,435 | 114.5 | 1,877 | 81.7 | 297,119 | ▲5.2 | 258,260 | ▲12.5 | 0.61 | 5 | 66.7 | 43,899 | 2.3 | 22,920 | 0.5 |
| 5 | 9,479 | ▲5.3 | 1,624 | 69.5 | 1,995 | 66.7 | 230,982 | ▲20.9 | 250,228 | ▲4.3 | 0.61 | 10 | 42.9 | 43,070 | 0.9 | 22,992 | 0.3 |
| 6 | 9,100 | ▲7.2 | 2,166 | 45.1 | 2,376 | 85.3 | 413,004 | 12.5 | 228,946 | ▲8.2 | 0.63 | 8 | 14.3 | 43,711 | 1.4 | 23,096 | 1.3 |
| 出所 | 九州経済産業局 | | 日本自動車販売協会連合会 | | 全国軽自動車協会連合会 | | 総務省 | | | | 厚生労働省 | 東京商工リサーチ | 日本銀行 | | | | |

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。
観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(2005年=100) | | | | | | | | | | 鉱工業出荷指数 (2005年=100) | | 鉱工業在庫指数 (2005年=100) | |
|----------|--------------------|--------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|------------------------|--------|------------------------|--------|
| | 総合 | | 一般機械 | | 電子部品 | | 化学 | | 食料品 | | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) |
| | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | 季調値 | 前年比(%) | | | | |
| 2009年 | 85.0 | ▲15.7 | 43.8 | ▲50.3 | 79.1 | ▲29.9 | 120.4 | 8.2 | 92.6 | ▲3.2 | 81.3 | ▲15.6 | 92.2 | ▲9.9 |
| 2010年 | 100.2 | 18.0 | 49.4 | 12.9 | 112.3 | 41.9 | 114.3 | ▲5.1 | 93.7 | 1.1 | 92.9 | 14.3 | 92.6 | 0.5 |
| 2011年 | 100.3 | 0.0 | 54.1 | 9.4 | 98.4 | ▲12.3 | 133.2 | 16.6 | 98.1 | 4.7 | 92.7 | ▲0.3 | 95.8 | 3.5 |
| 2011.5 | 103.5 | 5.9 | 55.3 | 24.1 | 108.4 | ▲4.7 | 148.5 | 45.1 | 97.4 | 6.1 | 94.7 | 5.0 | 96.3 | 4.7 |
| 6 | 101.8 | 3.0 | 52.9 | 21.7 | 98.4 | ▲6.9 | 132.4 | 14.8 | 99.1 | 7.4 | 93.6 | 2.0 | 96.9 | 6.7 |
| 7 | 97.8 | ▲3.6 | 45.8 | ▲0.2 | 93.6 | ▲11.5 | 136.6 | 20.9 | 100.1 | 0.6 | 91.3 | ▲0.6 | 93.8 | ▲1.4 |
| 8 | 97.5 | ▲2.0 | 51.0 | 15.0 | 92.6 | ▲16.3 | 140.8 | 37.6 | 97.5 | 2.0 | 90.7 | ▲2.8 | 96.4 | 2.4 |
| 9 | 97.0 | ▲7.7 | 42.0 | ▲23.3 | 91.7 | ▲17.8 | 148.0 | 13.8 | 97.4 | 3.4 | 89.0 | ▲4.9 | 96.6 | ▲1.7 |
| 10 | 98.1 | ▲1.4 | 53.7 | ▲5.9 | 92.4 | ▲13.1 | 128.9 | 9.2 | 98.5 | 6.6 | 91.0 | ▲0.4 | 97.2 | ▲2.3 |
| 11 | 100.8 | 0.7 | 60.3 | 19.8 | 89.9 | ▲16.0 | 140.5 | 15.1 | 103.0 | 7.0 | 91.7 | ▲1.1 | 98.7 | 3.8 |
| 12 | 97.0 | ▲5.0 | 46.4 | ▲19.4 | 89.2 | ▲22.0 | 138.5 | 21.0 | 99.5 | 6.0 | 90.1 | ▲3.3 | 96.6 | ▲1.5 |
| 2012.1 | 96.5 | ▲2.0 | 44.3 | ▲32.8 | 83.5 | ▲21.8 | 116.9 | 32.5 | 104.8 | 7.0 | 90.5 | ▲3.7 | 93.9 | 1.3 |
| 2 | 94.0 | ▲2.0 | 55.8 | 6.5 | 84.8 | ▲21.2 | 115.8 | 32.9 | 98.8 | 8.5 | 89.5 | ▲4.0 | 87.5 | 1.2 |
| 3 | 96.0 | ▲8.3 | 40.6 | ▲22.1 | 93.4 | ▲11.9 | 139.5 | ▲2.2 | 98.8 | 0.7 | 90.0 | ▲5.5 | 95.9 | ▲2.2 |
| 4 | 99.6 | ▲6.2 | 56.0 | ▲23.9 | 100.1 | ▲4.7 | 152.1 | ▲5.8 | 98.6 | 3.2 | 92.7 | ▲4.6 | 103.0 | 6.9 |
| 5 | 97.8 | ▲4.5 | 45.5 | ▲19.4 | 101.0 | ▲8.7 | 152.1 | 7.7 | 96.7 | 1.8 | 91.7 | ▲2.7 | 100.2 | 3.9 |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | |
| 出所 | 佐賀県統計調査課 | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 年月 | 貿易 | | 公共工事 保証請負金額 | | 建築着工統計 工事費予定額 (非居住用) | | 新設住宅着工戸数 | | | | 消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市 | | 大型小売店 販売額 | | |
|----------|--------|--------|----------------|--------|----------------------------|--------|----------|--------|--------|--------|-------------------------------|--------|--------------|--------|------|
| | 輸出金額 | 輸入金額 | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | 合計 | 持家 | 貸家 | 分譲 | 指数 | 前年比(%) | 百万円 | 前年比(%) | |
| | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | | 戸 | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | 前年比(%) | | | | |
| 2009年 | ▲6.1 | 0.2 | 1,248 | 11.8 | 384 | ▲45.6 | 4,477 | ▲28.1 | ▲7.3 | ▲33.7 | ▲74.9 | 100.8 | ▲0.6 | 69,004 | ▲2.9 |
| 2010年 | 12.9 | 21.2 | 1,058 | ▲15.3 | 647 | 68.7 | 4,075 | ▲9.0 | 3.4 | ▲31.7 | 135.7 | 100.0 | ▲0.8 | 69,828 | 1.2 |
| 2011年 | ▲39.4 | ▲12.1 | 978 | ▲7.5 | 662 | 2.3 | 4,417 | 8.4 | 2.9 | 10.6 | 60.9 | 99.4 | ▲0.7 | 70,066 | 0.3 |
| 2011.5 | 57.7 | 20.1 | 74 | 51.6 | 69 | 64.4 | 281 | ▲6.0 | ▲15.5 | 17.5 | 40.0 | 99.4 | ▲1.0 | 5,574 | ▲2.3 |
| 6 | 939.2 | ▲72.3 | 37 | ▲54.2 | 25 | ▲36.5 | 336 | 8.0 | 13.7 | 9.3 | ▲42.9 | 99.0 | ▲0.9 | 5,402 | ▲3.4 |
| 7 | 954.3 | ▲31.8 | 67 | ▲26.8 | 50 | ▲41.7 | 666 | 91.9 | 41.4 | 259.8 | ▲29.6 | 99.3 | ▲0.2 | 6,370 | 1.0 |
| 8 | 46.5 | 72.9 | 67 | ▲19.7 | 37 | ▲7.0 | 362 | ▲15.2 | 7.0 | ▲52.5 | 258.8 | 99.3 | ▲0.3 | 6,004 | ▲6.1 |
| 9 | ▲97.6 | ▲12.2 | 99 | 5.5 | 34 | 27.8 | 303 | ▲5.0 | ▲11.1 | 18.5 | ▲7.9 | 99.4 | ▲0.2 | 5,153 | ▲8.3 |
| 10 | ▲95.6 | 45.0 | 95 | ▲5.7 | 36 | ▲81.8 | 328 | 2.8 | 13.0 | ▲22.4 | 75.0 | 99.5 | ▲0.8 | 5,556 | ▲4.6 |
| 11 | 877.5 | ▲28.6 | 63 | ▲14.9 | 103 | 143.3 | 526 | 3.5 | ▲20.8 | 12.7 | 55.1 | 99.2 | ▲0.6 | 5,647 | ▲2.7 |
| 12 | ▲97.9 | 64.7 | 59 | ▲26.0 | 55 | ▲33.8 | 518 | 48.4 | ▲5.9 | 57.0 | 2,200.0 | 99.1 | ▲0.5 | 7,430 | ▲1.7 |
| 2012.1 | 218.5 | ▲26.6 | 43 | ▲17.8 | 27 | ▲58.4 | 261 | 7.4 | 0.7 | 31.8 | ▲52.6 | 99.3 | ▲0.1 | 6,321 | ▲2.8 |
| 2 | 2.4 | 35.1 | 57 | ▲15.0 | 28 | ▲25.4 | 326 | 20.7 | 2.6 | ▲15.0 | 755.6 | 99.4 | 0.0 | 5,101 | ▲4.1 |
| 3 | ▲94.5 | 38.7 | 116 | 1.4 | 19 | ▲70.4 | 360 | 34.3 | ▲14.7 | 57.5 | 883.3 | 99.9 | 0.3 | 5,276 | ▲3.6 |
| 4 | 18.0 | ▲6.6 | 125 | ▲31.7 | 75 | ▲15.0 | 409 | 29.4 | 1.7 | 104.7 | ▲1.9 | 99.8 | 0.1 | 5,391 | ▲4.3 |
| 5 | 1.9 | 38.6 | 86 | 16.6 | 20 | ▲71.4 | 312 | 11.0 | 7.2 | 17.5 | 0.0 | 99.6 | 0.3 | 5,357 | ▲3.9 |
| 6 | 131.3 | ▲21.6 | 80 | 115.4 | 58 | 136.3 | 345 | 2.7 | ▲4.9 | 12.1 | 8.3 | 99.0 | 0.0 | 5,319 | ▲1.5 |
| 出所 | 門司税関 | | 西日本建設業保証 | | 国土交通省 | | | | 総務省 | | 九州経済産業局 | | | | |

| 項目 年月 | 乗用車 | | | | 家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市 | | | | 有効求人 倍率 | 倒産件数 | 預金残高 | | 貸金残高 | | |
|----------|--------------|--------|-------------|--------|----------------------|--------|---------|--------|------------|------|----------|--------|------|--------|------|
| | 乗用車新規登録台数 | | 軽乗用車販売台数 | | 可処分所得 | | 消費支出 | | | | 億円 | 前年比(%) | 億円 | 前年比(%) | |
| | 台 | 前年比(%) | 台 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | 円 | 前年比(%) | | | | | | | |
| 2009年 | 14,198 | 2.8 | 13,627 | ▲5.1 | 438,413 | 10.3 | 332,454 | 9.5 | 0.43 | 60 | ▲36.2 | 20,745 | 1.5 | 11,242 | 0.8 |
| 2010年 | 16,289 | 14.7 | 12,945 | ▲5.0 | 456,205 | 4.1 | 326,601 | ▲1.8 | 0.49 | 47 | ▲21.7 | 21,104 | 1.7 | 11,214 | ▲0.2 |
| 2011年 | 12,548 | ▲23.0 | 11,414 | ▲11.8 | 429,542 | ▲5.8 | 314,463 | ▲3.7 | 0.62 | 45 | ▲4.3 | 21,268 | 0.8 | 11,217 | 0.0 |
| 2011.5 | 633 | ▲43.5 | 718 | ▲20.2 | 310,139 | ▲1.3 | 283,092 | ▲8.3 | 0.62 | 7 | 40.0 | 21,413 | 1.4 | 11,192 | ▲0.1 |
| 6 | 1,049 | ▲27.4 | 866 | ▲21.8 | 522,539 | ▲11.8 | 339,233 | 24.2 | 0.63 | 3 | 50.0 | 21,563 | 1.7 | 11,128 | ▲0.3 |
| 7 | 1,072 | ▲35.0 | 929 | ▲17.0 | 457,728 | ▲6.1 | 353,869 | 10.9 | 0.63 | 4 | ▲42.9 | 21,447 | 1.3 | 11,217 | ▲0.1 |
| 8 | 960 | ▲39.0 | 846 | ▲19.1 | 387,806 | ▲9.8 | 300,608 | ▲23.7 | 0.63 | 6 | 20.0 | 21,200 | 1.0 | 11,151 | ▲0.3 |
| 9 | 1,433 | ▲11.3 | 1,128 | ▲8.1 | 360,766 | ▲6.3 | 279,664 | ▲17.2 | 0.63 | 4 | 100.0 | 21,043 | 1.4 | 11,129 | 0.2 |
| 10 | 1,101 | 15.0 | 1,053 | 27.2 | 416,347 | ▲9.9 | 343,236 | 14.1 | 0.63 | 4 | 33.3 | 21,048 | 0.4 | 11,123 | ▲0.5 |
| 11 | 1,156 | 28.6 | 962 | 23.2 | 373,226 | ▲7.9 | 324,873 | 7.3 | 0.64 | 2 | ▲33.3 | 21,079 | 1.3 | 11,119 | 0.7 |
| 12 | 995 | 22.1 | 1,053 | 25.7 | 744,475 | ▲17.6 | 390,822 | 13.9 | 0.64 | 4 | 33.3 | 21,268 | 0.8 | 11,217 | 0.0 |
| 2012.1 | 1,377 | 42.8 | 1,240 | 30.8 | 365,113 | ▲3.3 | 347,585 | 18.2 | 0.64 | 5 | 66.7 | 21,062 | 0.7 | 11,132 | ▲0.6 |
| 2 | 1,665 | 30.6 | 1,461 | 38.2 | 443,158 | 2.1 | 344,740 | 33.4 | 0.66 | 8 | 300.0 | 21,160 | 0.9 | 11,148 | ▲0.7 |
| 3 | 2,371 | 65.2 | 1,990 | 57.8 | 398,019 | 8.6 | 351,186 | 11.7 | 0.68 | 3 | ▲25.0 | 21,764 | 1.7 | 11,276 | ▲0.4 |
| 4 | 895 | 88.4 | 1,219 | 105.6 | 407,394 | 1.0 | 375,604 | 29.0 | 0.73 | 2 | 0.0 | 21,638 | 0.3 | 11,108 | ▲1.3 |
| 5 | 1,095 | 73.0 | 1,272 | 77.2 | 331,209 | 6.8 | 304,429 | 7.5 | 0.74 | 5 | ▲28.6 | 21,512 | 0.5 | 11,133 | ▲0.5 |
| 6 | 1,444 | 37.7 | 1,462 | 68.8 | 632,514 | 21.0 | 289,026 | ▲14.8 | 0.77 | 4 | 33.3 | 21,861 | 1.4 | 11,180 | 0.5 |
| 出所 | 日本自動車販売協会連合会 | | 全国軽自動車協会連合会 | | 総務省 | | | | 厚生労働省 | | 東京商工リサーチ | | 日本銀行 | | |

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

熊本ファミリー銀行

FFG設立5周年「5周年感謝の集い」を開催しました。

ふくおかフィナンシャルグループ（以下、FFG）は、今年4月に、設立5周年を迎えました。設立5周年にあたり、お取引頂いているお客様への感謝の気持ちを込めて「5周年感謝の集い」を開催しました。

平成24年7月27日（金）、FFG設立5周年「5周年感謝の集い」を熊本ホテルキャッスル（熊本市）で開催致しました。会場では、熊本ファミリー銀行の役員はもちろん、FFG取締役会長兼社長 谷 正明をはじめ、グループの役員29名が、お取引先をお迎え致しました。熊本県を中心に福岡・鹿児島等から700名を超えるお客様にお越し頂き、盛大な集いとなりました。

熊本ファミリー銀行の頭取 林 謙治は、冒頭の挨拶で、「当行はFFGの一員として、この5年間、大きな変革と着実な業績進展を実現することが出来ました。これもひとえに、本日ご臨席を賜りました皆様をはじめとするお取引先の絶大なご支援の賜物であり、改めて御礼申し上げます。」と感謝の意を述べました。挨拶の後、会場はFFGとご来場者の皆様とが懇親を深める場となりました。



林頭取



会場風景

FFG設立5周年を機に、熊本ファミリー銀行は、来年4月、「熊本銀行」へ行名変更します。今後の飛躍的な成長に向けて、お客様との更なるリレーション強化に努めます。

また、FFGは、お客様へのブランドスローガンとして「あなたのいちばんに。」を掲げています。今年迎えた5周年の合言葉を「これからも『あなたのいちばんに。』として、人と人、地域と地域を結ぶ金融グループとして、更なるサービス品質の向上に努めてまいります。

（松永 圭史）



「FFG食の商談会」 「玉名・山鹿・菊池フードチャレンジ商談会in福岡」を開催しました

ふくおかフィナンシャルグループ（以下、FFG）では、7月24日（火）に「FFG食の商談会（FFG経営者クラブ会員向け商談会）」ならびに「玉名・山鹿・菊池フードチャレンジ商談会in福岡（参加者の地域を限定した商談会）」を同時開催しました。今回はその模様をご紹介します。

本商談会は、FFG3行のお取引先企業ならびに熊本県玉名市、山鹿市、菊池市（以下熊本3市）の食品関連企業の販路拡大を目的に、福岡銀行本店ビルで開催致しました。FFG3行のお取引先企業52社及び、熊本3市の食品関連企業27社と、百貨店や商社等のバイヤー17社26名との個別商談形式で、延べ267件の商談を行いました。

当日、参加企業の皆様は真剣な面持ちで自社商品をPRする一方で、バイヤーは新しい商材の発掘に向け、その商品のこだわりや味を一点ずつ確認する等、会場は熱気に包まれました。

商談会後のアンケートでは、参加企業から「短い時間の中でも内容の濃い商談が出来た」「商談以



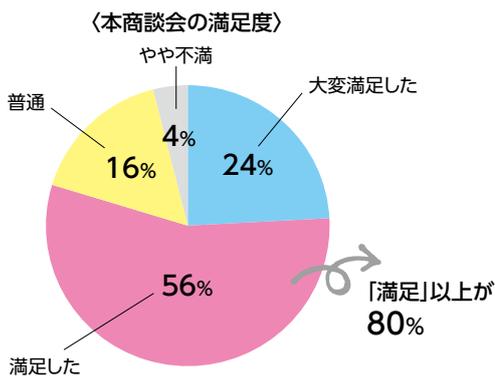
会場風景



商談会場



バイヤーと参加企業との個別商談風景



また参加企業の満足度は、「大変満足した」または「満足した」と回答した企業が全体の80%と、高い結果となりました（図）。

FFGでは、地元企業様のお役に立つべく、様々な商談会やセミナー等を企画・開催しています。今後も地域に密着した金融機関として、質の高いサービスの提供に努めて参りますので、是非ともFFGの各種サービスをご利用下さい。

（森山 裕司）

住まいるギャラリー「1周年記念セミナー&イベント」を開催しました。

福岡銀行は、住まいるづくりに関する情報のご提供やアドバイス等を行う「住まいるギャラリー（福岡銀行本店中2階）」のオープン1周年を記念して、7月28日（土）、福岡銀行本店において「1周年記念セミナー&イベント」を開催しました。

■「大改造!! 劇的ビフォーアフター」出演の匠・高橋浩伸氏が来場

セミナーでは、「大改造!! 劇的ビフォーアフター」出演の匠・高橋浩伸氏（一級建築士）が登場され、「匠」に聞きたい!! 究極の住まいるづくり感動の住空間をデザインする」と題してご講演頂きました。高橋浩伸氏は、ご自身の実際の施工例を交えて住空間デザインについて熱く語られました。セミナー終了後は、高橋浩伸氏とセミナー参加者による個別相談会を開催。多数の参加者が、個別に、具体的なご相談をされていました。参加者からは「建築士の方のお話が直接聞け、非常に興味深かったです。今後の住宅取得のきっかけになりそうです。」等といった感想が聞かれました。

“匠”高橋氏が熱く語られました



“匠”高橋氏との個別相談会

■インテリア・建材フェアを開催

同日、住まいるギャラリーでは、「インテリア・建材フェア」と題したイベントも開催（8月31日まで開催）。パリアフリー関連商品や太陽光発電パネル、照明器具、壁紙、ブラインド等住まいるづくりを検討されるお客様にとつて関心の高いインテリア・建材の展示を行いました。専門家によるミニ講座も行われ、イベント会場は大いに賑わいをみせていました。

（松永 圭史）

太陽光発電パネル等を展示しました



■住まいるギャラリー

住まいるギャラリーには、住宅の専門知識が豊富な福岡銀行の建築士が常駐しております。住宅購入やリフォーム等の検討を始められたお客様から、具体的な検討段階に入られたお客様に至るまで、それぞれのステップでの住宅に関する様々なご質問やご相談に対して、専門的な立場でのアドバイスを無料で承っております。是非、お気軽にお立ち寄りさい。



イベント会場は大いに賑わいました

これだけの『便利』が、カード1枚に！

キャッシュカードとして、いつでも気軽にATM利用できる。

ここも便利! コンビニATMなら24時間お引き出しができます。

※曜日によって一部お引き出しできない時間帯があります。詳しくは福岡銀行のホームページでご確認ください。



クレジットカードにも、電子マネーにも使えて、ショッピングに便利!

ここも便利! ショッピングポイントに加え、nimoca加盟店でのご利用で、さらにポイントがつかます。



旅行や急な出費の時に、**ローンカード**としても使えて便利!

ここも便利! 2つのローン機能付きで、いざという時も安心です。



バスのIC乗車券としてご利用でき、ポイントもつかます。

ここも便利! 西鉄バスの定期券としてもご利用いただけます。



電車のIC乗車券としてご利用でき、ポイントもつかます。

ここも便利! 西鉄電車の定期券としてもご利用いただけます。

※西鉄電車と福岡市営地下鉄の連絡定期券は搭載可能です。



| | |
|--|--|
|  | <p>入会条件</p> <p>20歳以上で安定継続収入のある方 (クレジットカードの場合、20歳以上の専業主婦・学生の方はお申込みいただけます。)</p> |
|  | <p>年会費 (税込)</p> <p>クラシックカード 1,312円 (クラシックカードは初年度無料) ゴールドカード 10,500円</p> |

※arecore nimocaカードのご入会に際しては福岡銀行所定の審査がございますので、ご了承ください。
※arecoreカード、キャッシュカード一体型カードとの重複契約はできません。

ますます便利! arecore nimoca

あなたのいちばんに。
FFG 福岡フィナンシャルグループ

お申込みはふくぎんへ  福岡銀行
平成24年8月27日現在

バス・電車をご利用する機会が多い方なら、arecore nimocaです。

キャッシュ
カード
として

「引き出す・預ける・振り込む」のキャッシュカード機能

コンビニ ATM なら 24 時間、現金のお引き出し OK!

※ご利用の ATM、時間帯等によっては所定の手数料が必要です。

※曜日によって一部お引き出しできない時間帯があります。詳しくは福岡銀行のホームページにてご確認ください。



ふくぎん ATM 時間外手数料・コンビニ ATM 利用手数料が 1 年間無料!!

(カード発行日の翌月15日から適用されます。)

※但し、振込手数料は別途必要になります。

※共同サービスコーナーによっては、対象外となる場合があります。

※「セブン銀行マーク」「E-net マーク」「ローソン ATM マーク」があるコンビニエンスストア等の ATM を無料でご利用いただけます。

※1年以内にアレコレnimocaカードを解約された場合、それ以後手数料が必要となることがあります。

※ふくぎんポイントくらぶ「マイバンク」でのサービス提供となります。

「マイバンク」の詳細は、ふくぎんホームページまたは店頭の特ラシをご覧ください。

2年目以降も、アレコレnimocaカードのご継続に加え、例えば以下のお取引で上記特典が引き続き受けられます。

例) 給与振込のご指定またはダイレクトバンキング会員のご契約

クレジット
カード
として

●世界中の加盟店でクレジットカードとしてショッピングにお使いいただけます。

●携帯電話、プロバイダー料金、保険料など、毎月のお支払いにも。

クレジットカード年会費が 1 年間無料!!

2年目以降は、アレコレnimocaカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円以上または携帯電話料金・ガス料金(西部ガス)・電気料金(九州電力)のいずれかのクレジットカード決済により年会費が無料になります。

※詳しくは、店頭またはホームページにてご確認ください。 ※ゴールドは対象外

ローン
カード
として

arecore nimocaは2つのローン機能付き。いざという時にも慌てることなく安心!!

※ご利用の際は、お利息がかかります。 ※65歳以上の方は、本サービスはご利用になれません。

※詳しくは、店頭またはホームページの説明書にてご確認ください。

アレコレ
プラスワン
サービス

- 口座振替やお出し時に、口座残高が0円でも10万円までお立て替えいたします。
 - ご返済は、口座へのご入金でOK!!お利息はお立て替えした日数分だけです。
- ※審査の結果によってはプラスワンサービスをご利用いただけない場合があります。

アレコレ
カードローン
サービス

- ご利用残高に応じて、毎月のご返済額も一定なので安心です。
 - 毎月のご返済に加え、余裕のあるときにはふくぎんのATMでいつでも返済可能です。
- ※ご融資限度額は、審査のうえ当行で決定させていただきます。

nimocaの便利さが、すべてプラスされました。

入金(チャージ)しておけば、タッチするだけの簡単自動精算。バスや電車の乗り降りやお買いものにも便利でスピーディです。

IC 乗車券
として

西鉄のバス・電車はもちろん、JR九州、福岡市営地下鉄、Suicaエリアでもご乗車いただけます。

※西鉄バス、西鉄電車、昭和バスでのご利用はポイントがつかず。◎定期券としてもご利用いただけます。

電子マネー
として

nimoca加盟店をはじめ、

右記のマークの付いているお店でご利用いただけます。

※nimoca加盟店での利用のみポイントが付きま。

※一部ポイントがつかない店舗もあります。



■お申込み条件

20歳以上で安定継続収入のある方。

※クラシックカードの場合、20歳以上の専業主婦・学生の方はお申し込みいただけます。

■年会費のご案内(税込)

クラシックカードの年会費は1年間無料です。

2年目以降は、アレコレnimocaカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円(家族カード利用額も含む)以上または携帯電話料金・ガス料金(西部ガス)・電気料金(九州電力)のいずれかのクレジットカード決済により年会費が無料になります。

| | 本会員 | 家族カード (1人目) | 家族カード (2人目) | 「マイ・ペイすリボ」※3 の登録をした場合 |
|-----------|-------------------|-----------------|-----------------|--------------------------|
| クラシック | 1,312円 (初年度無料) | 420円 (初年度無料) | 420円 (初年度無料) | 下記※2を条件に 本会員・家族会員とも無料 |
| クラシック(学生) | 無料※1 | | | 無料 |
| ゴールド | 10,500円 | 無料 | 1,050円 | 左記と変わらず |

※1 クラシック(学生)カードの年会費無料適用期間は、卒業予定年度までです。(以降はクラシックに準じます。)

※2 「マイ・ペイすリボ」の登録をした場合、クラシックカードは、前回の年会費引落日の前月16日から次回の年会費引落日の前月15日までに、ショッピングのご利用(家族カード・ETCの利用含む)があれば、次回の年会費は無料となります。その後も1年毎に同様のお取扱いとなります。

※3 「マイ・ペイすリボ」とは、ショッピングの一括払いを原則「リボ払い」とする登録サービスです。

《必ずお読みください》

■福岡銀行所定の審査がございます。審査結果によってはご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

■arecoreカード・キャッシュカード一体型カードとの重複契約はできません。(アレコレnimoca入会申込に際しては、arecoreカード・キャッシュカード一体型カードの解約が必要です。)

■お申込み内容やお勤め先での在籍を確認するため、ご自宅およびお勤め先にそれぞれお電話をさせていただく場合がございますのでご了承ください。

■商品・サービスの内容は、今後の情勢等により変更させていただく場合がございます。

■審査の結果、アレコレnimocaカードの発行ができない場合は、生体認証ICキャッシュカードをお送りさせていただきます。(キャッシュカードをお持ちでない方のみ)

■キャッシュカードをお持ちのお客さまで、アレコレnimocaカードにご入会されたお客さまは、ご自宅にアレコレnimocaカードが届きましたら現在お使いのキャッシュカードにハサミを入れてご処分いただけますようお願い申し上げます。(旧キャッシュカードにつきましては、アレコレnimocaカードが発行された月の翌月末日以降ご利用いただけなくなります。ただし、前述の日以前にアレコレnimocaカードのキャッシュカード機能をご利用された場合は、その日以降ご利用できなくなります。)

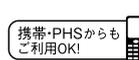
アレコレnimocaカードに関するお問合わせは…

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ

0120-788-324

☞メニュー 1 お申込み 2 ご相談・お問合せ

[受付時間]平日9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。



ふくぎんホームページアドレス <http://www.fukuokabank.co.jp>

人と人のつながりがビジネスを広げる FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供を通じて会員企業さまの発展をサポートいたします。

FFG経営者クラブの主なご提供サービス



ビジネスに即した様々な情報を入手!

■FFG経営者クラブインターネット情報サービスによる情報提供
経営上の疑問・課題の解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。



FFGのネットワークを利用した商談会・交流会!

■商談会・地区別交流会の開催
販路拡大に繋がる商談会や会員相互の交流、情報交換を目的に地区別交流会を開催いたします。



実務情報や経営ノウハウが直接聞ける!

■セミナー・研修会の開催
経営に関するテーマを中心に、経験豊富な講師陣による各種セミナー・研修会を開催いたします。



社員教育・研修で大活躍! 多様なテーマでバックアップ!

■社員教育用DVD・ビデオの無料貸出
新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンス経営、顧客満足など、経営全般に参考となるDVD・ビデオ(総数200タイトル以上)を無料でご利用いただけます。



交通至便な福岡天神の商談スペース!

■ビジネスマッチングフロアのご利用
福岡銀行本店ビル5F(福岡天神)のビジネスマッチングフロアを無料でご利用いただけます。



ビジネスに役立つ! 日常業務でも使える!

■FFG調査月報、小冊子、参考図書のご提供
ふくおかファイナンシャルグループの経済情報誌やオリジナルハンドブックをお届けします。



ビジネスに役立つ様々なサービスをご利用いただけます。

年会費

26,000円

お申込み
お問合せは

FFG経営者クラブ事務局

株式会社FFGビジネスコンサルティング
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階
TEL.092-723-2241 FAX.092-721-9258

